Panasonic

ハードディスクビデオレコーダー

取扱説明書

品番 NV-HDR1000

DIGITANK

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびはパナソニックハードディスクビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

VQT9122-2

まず、使ってみましょう

ご使用の前に

準　備

録　画

再　生

ダビング

タイマー予約

もくじ
（つづき）

いろいろな機能を使ってみましょう

便利な機能

その他

はじめに

取扱説明書は最後までお読みください。

本機の特長

■MPEG2形式でのデジタル録画
BSデジタルチューナーまたはBSデジタルチューナー内蔵テレビとi.LINK接続することで、簡単にBSデジタル放送を録画・予約録画することができます*1。
●高画質のMPEG2圧縮信号をダイレクトに入力するため、ハイクラスの画質でBSデジタル放送の映像、音声、データなどをそのまま記録できます。
●従来のBS放送や地上波放送もMPEG2形式にエンコード(P91)してデジタル録画することができます。

デジタルの特長：
●画質の劣化がほとんどない状態で録画できます。
●長時間録画ができます。
●ハイビジョンクラスの画質で録画できます。

■都合に合わせて自在に時間をコントロール(タイムワープ)
●録画中の番組を録画の先頭部分から再生
→追っかけ再生 (P66)
●録画中に録画済みの番組を再生
→同時録画再生 (P65)
●見逃したシーンなどを即座にリプレイ
→プレイバック機能 (P68)
●連続ドラマなど、いつも見る番組を自動的に上書き録画
→オートリニューアル録画 (P54)

■ハードディスクならではの便利なサーチ機能
●ビジュアルプログラムナビ画面を使って、見たい番組を検索
●記録部分を選ばず、すぐに録画スタート

■ハイビジョン放送を高画質で録画

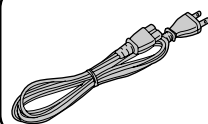
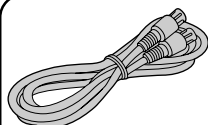
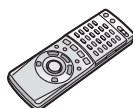
■i.LINK接続によるD-VHSビデオカセットレコーダーへのデジタルダビング

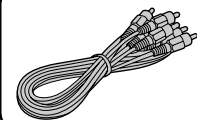
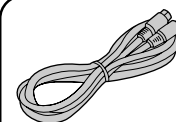
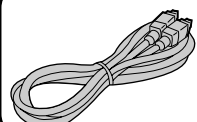
■i.LINK端子を装備
●i.LINK端子搭載機器とi.LINK接続することで、デジタル信号(MPEG2圧縮信号)を入出力したり、他のi.LINK機器で本機をコントロールすることができます*2。
●i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様、i.はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
●i.LINK、i.は商標です。

*1 当社製のBSデジタルチューナーやBSデジタルチューナー内蔵テレビなどとi.LINK接続したとき。
詳しくは、BSデジタルチューナーまたはBSデジタルチューナー内蔵テレビの説明書をお読みください。
*2 当社製のBSデジタルチューナーやBSデジタルチューナー内蔵テレビなどとMPEG2-TSフォーマット(P91)でデータのやりとりをする機器を接続したとき。
本機に搭載されているi.LINK端子は、DV機器、DVD機器、ハードディスクエディターに付いているDV端子と端子形状は同じですが、扱うデジタルデータの方式が異なるため、デジタルデータをやりとりしたり、ダビングすることはできません。

本書では、BSデジタルチューナーを「チューナー」、BSデジタルチューナー内蔵テレビを「内蔵テレビ」と略して説明している場合があります。

付属品

●**下記の部品が入っていることをご確認ください。**
●部品をなくされたなどの場合、サービスルート扱いでご用意しておりますので、ご注文ください。
(以下に品番を記載しているもののみ)
●この取扱説明書に記載の付属品および別売品のメーカー希望小売価格や品番は、2001年2月現在のものです。
●**メーカー希望小売価格には消費税や工事代などは含まれていません。**

電源コード
VJA0536
400円
(P18, 19)

75Ω同軸ケーブル
VJA1091
400円
(P18, 19)

リモコン
EUR571656
7000円
(P11, 16)

単4形アルカリ電池2本
(リモコン用)
LR03 (P16)

映像・音声コード
VJA0788
600円
(P18, 19)

S映像コード
VJA0658
700円
(P18, 19)

i.LINKケーブル
K1HA04DB0002
2400円
(P18, 19)

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

「安全上のご注意」(P5〜7)に記載の本機のイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

⚠ 警告

煙が出ている、異常に熱い・におい・音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

内部に水や異物などが入ったときやキャビネットが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

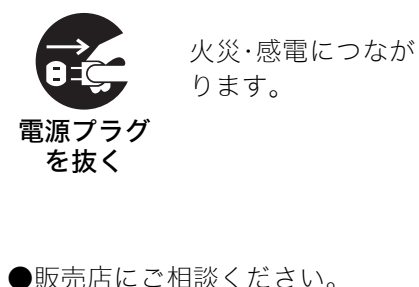
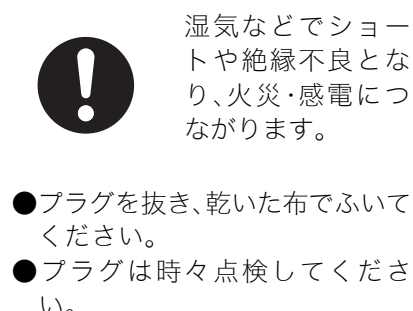
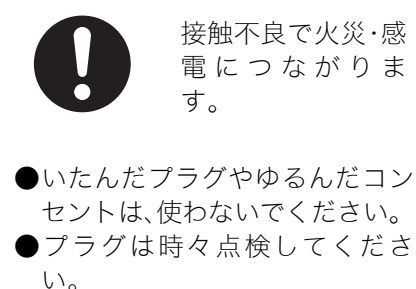
電源プラグのほこりなどは取る

湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●プラグは時々点検してください。

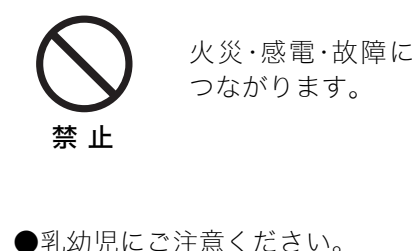
電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

接触不良で火災・感電につながります。

●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
●プラグは時々点検してください。

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

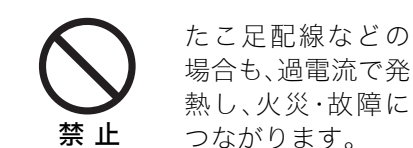
禁 止

火災・感電・故障につながります。

●乳幼児にご注意ください。

指定(交流100ボルト)以外の電源電圧では使わない また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない

禁 止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

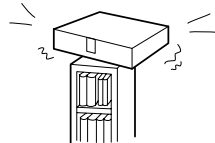
安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠警告

電源コードやプラグを破損させない

禁 止

ステープルなどで壁などに固定するとコードが破損し、火災・感電につながります。

●電源コードやプラグが破損したときは、販売店にご相談ください。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

落下すると、けがや製品の故障につながります。

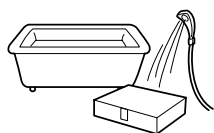
分解や改造をしない

分解禁止

火災・感電・故障につながります。

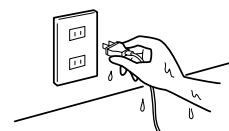
●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

内部に水が入ると、火災・感電・故障につながります。

●水が入ったときは、販売店にご相談ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電につながります。

●必ず、乾いた手で抜き差ししてください。

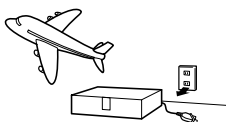
雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグにふれない

接触禁止

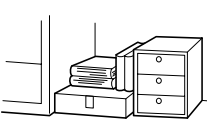
落雷すると、感電につながります。

⚠注意

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。　また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災のおそれがあります。

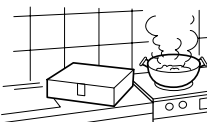
風通しの悪いところ、狭いところに置かない

禁 止

高温になると発熱し、火災・感電のおそれがあります。

●次のようなところに置かないでください。
- ・押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ。
- ・じゅうたんやふとんの上。

●また、後面の内部冷却用ファンをふさがないでください。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない

禁 止

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電のおそれがあります。

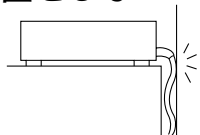
●1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。
(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です)

●費用についても、そのときお確かめください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠注意

電源コードが無理に曲げられるような設置をしない

禁止

電源コードが破損し、火災・感電・故障のおそれがあります。

●後面は、壁から10cm以上離してください。

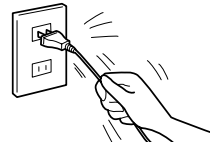
コード類を接続したまま移動させない

禁止

コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

●必ず、接続を外してから移動させてください。

電源コードを持って抜かない

禁止

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

●必ず、電源プラグを持ってください。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

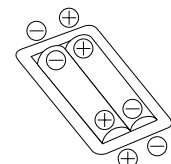
禁止

倒れたり落下などをして、けがをするおそれがあります。また重量でキャビネットが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要です

アンテナが倒れると、けがや感電するおそれがあります。

●販売店にご相談ください。

電池は、⊕⊖を確かめ、正しく入れる

間違えると、液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

電池の⊕⊖部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

●ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

新しい電池と古い電池をまぜて使わない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

電池を分解、加工(はんだ付けなど)、加圧、加熱、火中投入などをしない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

充電式電池や種類が違う電池を使わない

禁止

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

液漏れしたときは：

●万一、液漏れが発生し、液が手や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。

●液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

使用上のお願い

本機は温度や湿度などの周囲の環境の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。
きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

本機の取り扱いについて

■強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近付けないでください
映像・音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれたりするおそれがあります。

■ハードディスクや、その中に記録されているデータが損なわれる場合がありますので、以下のことにお気をつけください。大切な映像は、テープなどにも録画して保存しておいてください
●振動や衝撃を与えない
●本機後面の内部冷却用ファンの通風口をふさぐような狭いところに置かない
●湿度の高いところに置かない
●水平以外にして置かない
●電源が「入」の状態で、電源プラグをコンセントから抜かない
→電源プラグをコンセントから抜くときは、電源が完全に「切」の状態(スタンバイランプが点灯)になってから行ってください。
●本機の動作中に電源プラグをコンセントから抜かない

■停電などが起こったときは
録画・再生中の内容や、ハードディスクに記録されているデータが損なわれる場合があります。

■長期間(約1か月以上)使用しないときは
電源プラグをコンセントから抜いてください。
●電源コンセントに接続されていると、本機の電源を「切」にしても約4ワットの電力を消費しています。
●本機の機能を保つため、6か月に1度くらいは電源を「入」にしてください。

■キャビネットが汚れているときは
電源プラグをコンセントから抜き、乾いたやわらかい布でふいてください。

■汚れがひどいときは
台所用洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。
そのあと、乾いた布で仕上げてください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

■接続しているi.LINK機器との動作について
当社製以外のi.LINK機器をご使用のときは正しく動作しない場合があります。

大切な録画のとき

二度と録画できないような大切な録画の場合は、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できていることを確かめておいてください。試し録画をしたあとは、ハードディスクの空き容量が減りますので、試し録画を消去してからお使いください

■本機を使用中、万一、不具合により録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

万一、何らかの原因によりハードディスクが故障した場合、録画・録音されていた内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

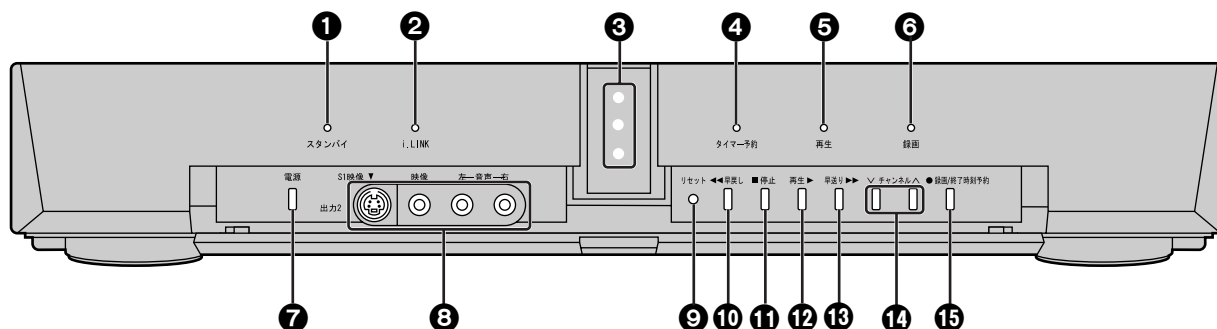
あなたが本機で録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

■この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用はマクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されます。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
■BSデジタル放送などでは、録画が禁止されている番組があります。このような番組は録画しようとしても録画できません。また、コピー制限のかかった番組はダビングできません。

各部の名前

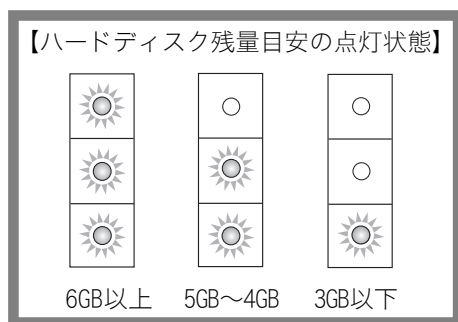
本体(前面)

詳しくは、関係するページをお読みください。

●本書は、リモコンでの操作を中心に説明していますが、一部を除き、同じ名前のボタンであれば、本体のボタンでも同様の操作ができます。

❶スタンバイランプ
電源「切」の状態で点灯します。

❷i.LINKランプ
●地上波や外部入力からの信号をエンコード(P91)して、i.LINK入出力端子からデータを出力しているときに点灯
●再生中に、i.LINK入出力端子よりMPEG2フォーマットのデータを出力しているときに点灯
●i.LINK入出力端子よりMPEG2フォーマットのデータを入力しているときに点灯

❸センターランプ
●電源が「切」から「入」になるときに、下から上へ順に点灯。テレビ画面に「ハードディスクを起動中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。
●電源が「入」から「切」になるときに、上から下へ順に点灯。
●電源が「切」のときは、3つのランプすべてが消えます。
●下記の点灯状態でハードディスク残量の目安を表示します。

：点灯
○ ：消灯

❹タイマー予約ランプ
タイマー予約モードになっているときに点灯します。
タイマー予約録画実行時や、タイマー予約スタンバイモードのときにも点灯します。

❺再生ランプ
再生時、早送り再生時、早戻し再生時などに点灯します。

❻録画ランプ
録画時に点灯し、録画一時停止時に点滅します。

❼[電源]ボタン(P20)

❽出力2端子(P44, 83)
本機から映像音声信号を出すところ

❾[リセット]ボタン(P88)
電源が入っているのに動作が不安定なときに、先の細いもので軽く押してください。

❿[早戻し]ボタン(P38, 39)

⓫[停止]ボタン(P34, 35, 36, 37, 38)

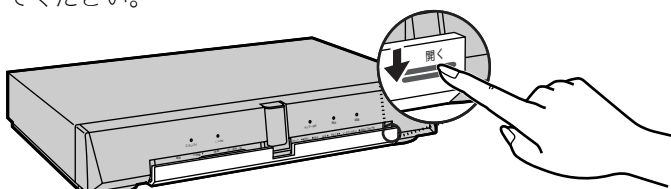
⓬[再生]ボタン(P38, 39)

⓭[早送り]ボタン(P38, 39)

⓮[チャンネル∨∧]ボタン(P34, 43)

⓯[録画/終了時刻予約]ボタン(P34, 35, 36, 37)

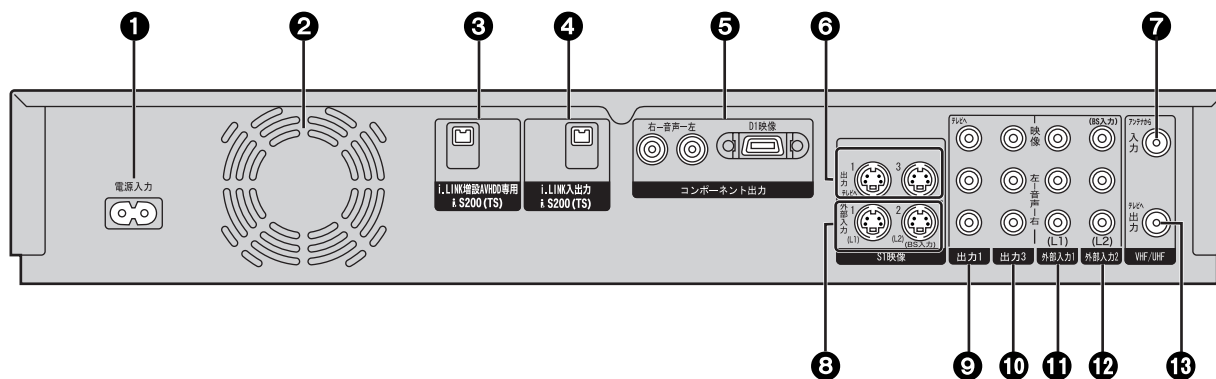
とびらの開け方

下図のように、「▼開く」部分に指をかけて矢印の方向に下げてください。

お願い/ヒント

●本書では、ボタン名を[再生]などで示し、「各部の名前」以外のページでは「ボタン」を省略しています。

各部の名前
(つづき)

本体(後面)

詳しくは、関係するページをお読みください。

❶電源入力 (P18, 19)

❷内部冷却用ファン
電源「入」時はファンが回り続けています。ふさがないでください。

❸i. LINK増設AVHDD専用 S200 (TS) 端子
●将来、増設専用のハードディスク機器が発売された場合、その機器を接続するための端子です。
●増設機器以外のi. LINK機器を接続しないでください。(接続した場合は、「増設端子の接続を確認してください」のメッセージが表示されたままになります)

❹i. LINK入出力 S200 (TS) 端子 (P18, 19, 41, 42)

❺コンポーネント出力 (音声/D1映像) 端子
テレビにD1〜D5映像入力端子があるとき：
●D端子ケーブル (別売) で接続することができます。
●本機のD端子はD1映像出力のみです。D2〜5映像入力端子にも接続できますが、525i (480i) のみの出力となります。
●詳しくは、テレビの説明書をお読みください。
●D端子をご使用の場合は、音声は必ず「コンポーネント出力 (音声)」端子をご使用ください。

❻S1映像出力1(テレビへ)端子・3端子 (P18, 19)

❼VHF/UHF入力 (アンテナから) 端子 (P18, 19)

❽S1映像外部入力1(L1)端子・2(L2)(BS入力)端子 (P18, 19)

❾出力1 (テレビへ) 端子 (P18, 19)

❿出力3端子

⓫外部入力1 (L1) 端子 (P43, 58, 59)

⓬外部入力2 (L2) (BS入力) 端子 (P18, 19)

⓭VHF/UHF出力 (テレビへ) 端子 (P18, 19)

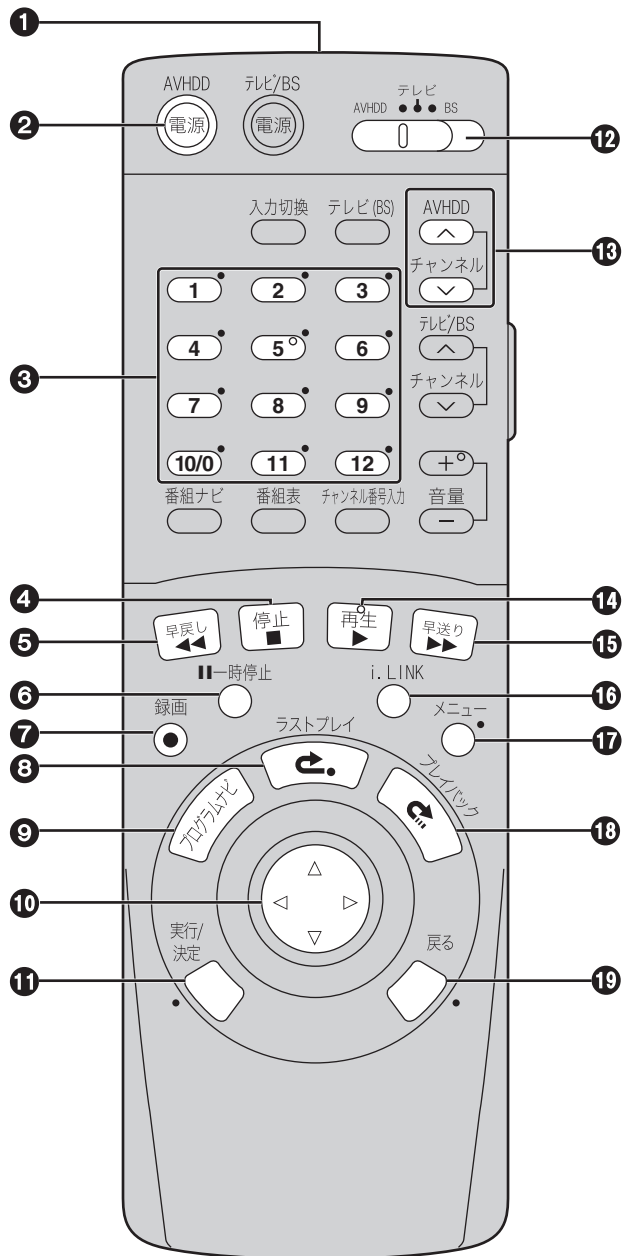
お願い／ヒント

■別売品について
D端子ケーブル：RP-CVDG15 (1. 5m)
D端子ケーブル：RP-CVDG30 (3m)

各部の名前
(つづき)

リモコン(AVHDD操作部)

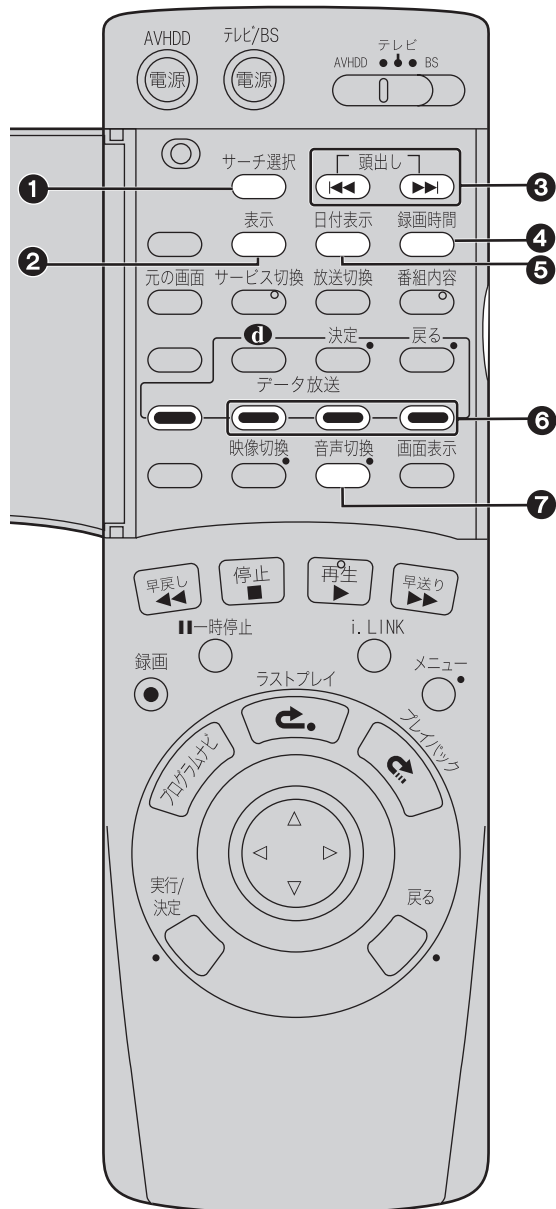
詳しくは、関係するページをお読みください。
● [AVHDD/テレビ/BS] スイッチを切り換えて操作する機器を選択します。正しく操作するために [AVHDD] にしてください。

(とびらを閉じたところ)

❶リモコン送信部(P16)
❷[AVHDD電源] ボタン(P20)
❸[1]～[12] ボタン(P23, 34, 35, 36)
❹[停止] ボタン(P34, 35, 36, 38)
❺[早戻し] ボタン(P38, 39)
❻[一時停止] ボタン(P34, 35, 36, 39)
❼[録画] ボタン(P34, 35, 36, 41, 43)
❽[ラストプレイ] ボタン(P66)
❾[プログラムナビ] ボタン(P60, 61, 62, 63)
❿[◁△▽▷] ボタン(P25, 60, 71, 75, 80, 82)
⓫[実行/決定] ボタン(P21)
　メニュー画面で選択した項目を実行/決定するとき。
⓬[AVHDD/テレビ/BS] スイッチ(P20)
⓭[AVHDDチャンネル∨∧] ボタン(P34)
⓮[再生] ボタン(P38, 39)
⓯[早送り] ボタン(P38, 39)
⓰[i. LINK] ボタン(P35, 41)
⓱[メニュー] ボタン(P25)
　メニュー画面を表示するとき。
⓲[プレイバック] ボタン(P68)
⓳[戻る] ボタン
　メニュー画面で1つ前の画面に戻るとき。

各部の名前
（つづき）

リモコン（AVHDD操作部）（つづき）

詳しくは、関係するページをお読みください。

(とびらを開いたところ)

❶ [サーチ選択] ボタン (P64)

❷ [表示] ボタン (P70)

❸ [頭出し⏮ ⏭] ボタン (P64)

❹ [録画時間] ボタン (P34, 35, 36, 43)

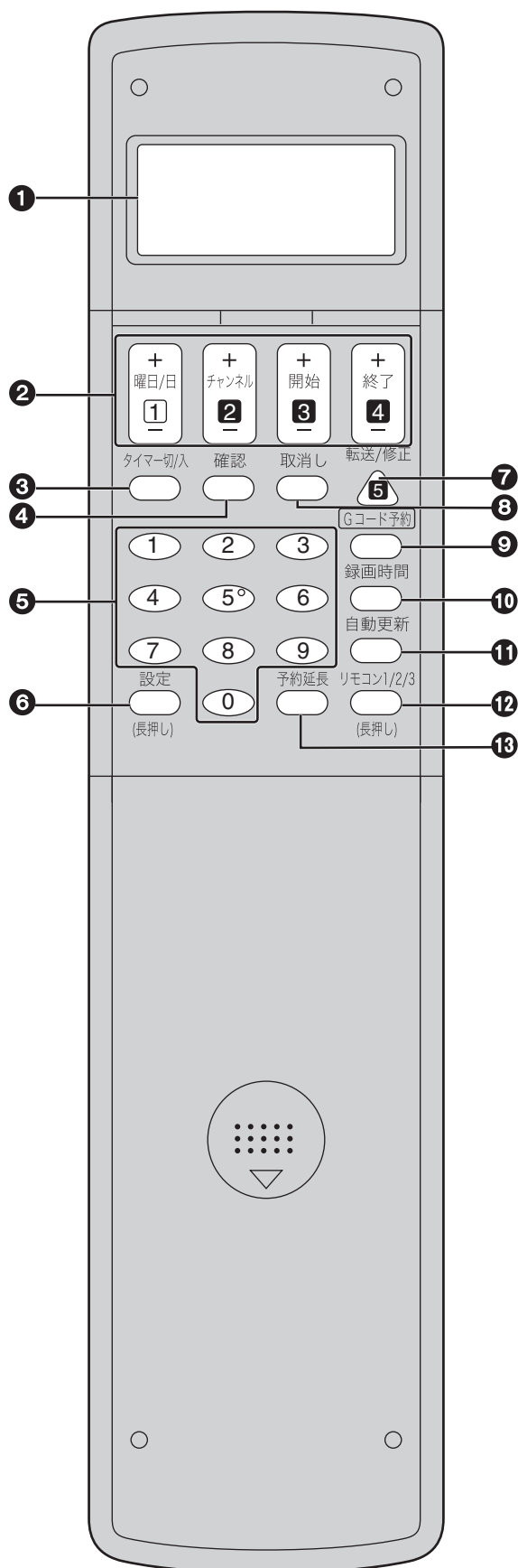
❺ [日付表示] ボタン (P70)

❻ カラーボタン (P85)
内蔵ハードディスクと増設用ハードディスクを切り換えます。(増設用ハードディスクは商品化検討中です)

❼ [音声切換] ボタン (P79)

各部の名前
(つづき)

リモコン(AVHDD操作部:タイマー予約録画操作部)

詳しくは、関係するページをお読みください。

❶リモコン表示部
リモコンの操作を何もしないと、約60秒後に表示が消えます。

❷フリーセット予約操作部(P49, 50, 53)
[+曜日/日−]ボタン
[+チャンネル−]ボタン
[+開始−]ボタン
[+終了−]ボタン

❸[タイマー切/入]ボタン(P57)

❹[確認]ボタン(P54, 55)

❺[1]〜[0]ボタン(P23, 47, 53)

❻[設定(長押し)]ボタン(P17, 23, 57)

❼[転送/修正]ボタン(P47, 48, 49, 51, 53)

❽[取消し]ボタン(P27, 55, 73, 75)

❾[Gコード予約]ボタン(P47)

❿[録画時間]ボタン(P47, 49, 51, 53)

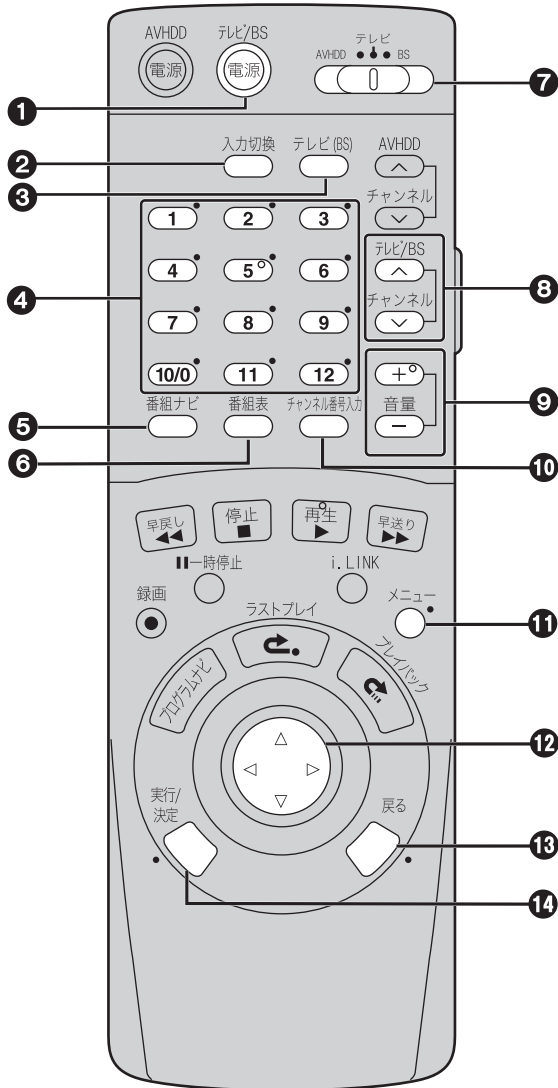
⓫[自動更新]ボタン(P54)

⓬[リモコン1/2/3(長押し)]ボタン(P82)

⓭[予約延長]ボタン(P56)

各部の名前
(つづき)

リモコン(テレビ操作部)

●詳しくは、テレビの説明書をお読みください。
● [AVHDD/テレビ/BS] スイッチを切り換えて操作する機器を選択します。正しく操作するために [テレビ] にしてください。

❶ **[テレビ電源] ボタン**

❷ **[入力切換] ボタン**
テレビの入力を切り換えるとき。

❸ **[テレビ(BS)] ボタン**

❹ **[1] 〜 [12] ボタン**
テレビのチャンネルを選ぶとき。

❺ **[番組ナビ] ボタン (P52)**

❻ **[番組表] ボタン**

❼ **[AVHDD/テレビ/BS] スイッチ (P17)**

❽ **[テレビチャンネル∨ ∧] ボタン (P37)**
テレビのチャンネルを選ぶとき。

❾ **[音量＋－] ボタン**
テレビの音量を調節するとき。

❿ **[チャンネル番号入力] ボタン (P35, 36)**
当社製BSデジタルチューナー内蔵テレビのチャンネルを選ぶとき。
[チャンネル番号入力] に続いて [1] 〜 [10/0] を押すと、BSデジタル放送のチャンネルを選べます。
TH-28D10、TH-32D10、TH-36D10の場合：
BSデジタル放送の103チャンネルを選ぶとき。
[チャンネル番号入力] → [テレビ (BS)] → [1] → [テレビ (BS)] → [10/0] → [テレビ (BS)] → [3]

⓫ **[メニュー] ボタン**

⓬ **[◁△▽▷] ボタン**

⓭ **[戻る] ボタン**
メニュー操作画面で1つ前の画面に戻るとき。

⓮ **[実行/決定] ボタン**

⓯ **[元の画面] ボタン**

⓰ **[d] ボタン**
データ放送の画面を表示させるときなど。
(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

⓱ **[番組内容] ボタン**
BSデジタル放送の出演者などの番組詳細内容を表示させるとき
(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

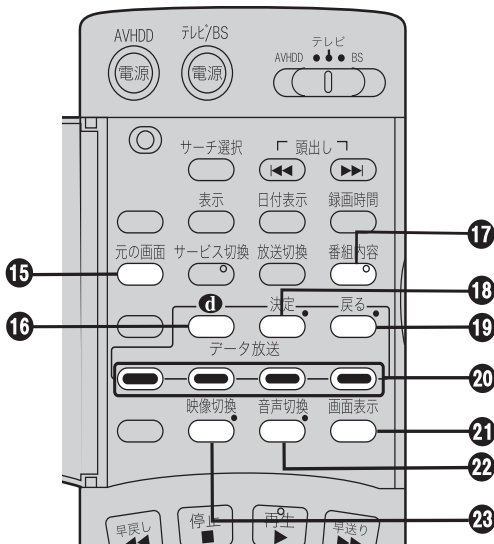
⓲ **[決定] ボタン**

⓳ **[戻る] ボタン**

⓴ **カラーボタン**
番組表で日付を切り換えるときや、画面に各色ボタンが使用できる表示があるとき。(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

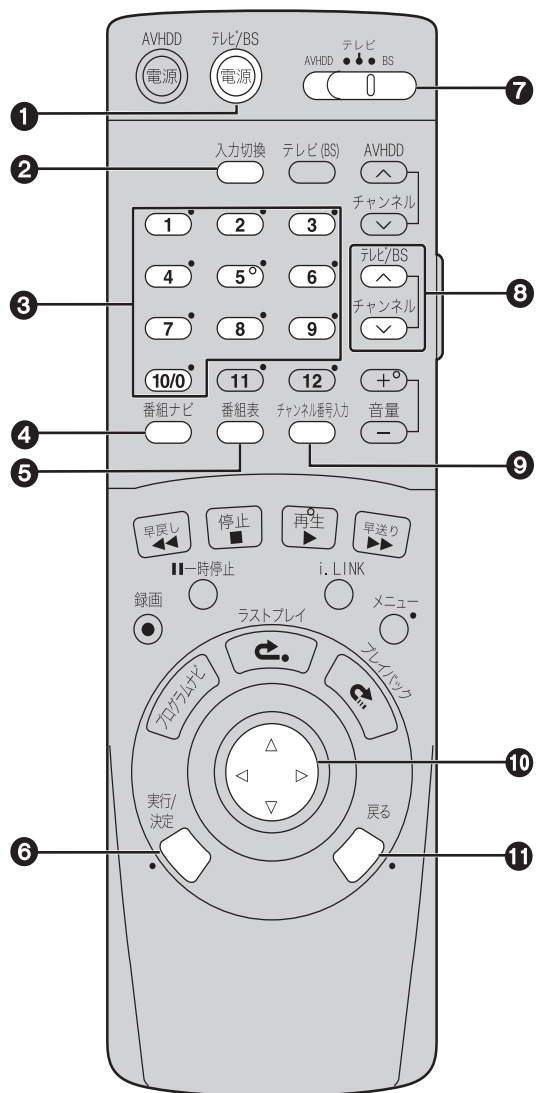
㉑ **[画面表示] ボタン**

㉒ **[音声切換] ボタン**
放送の音声を切り換えるときなど。

㉓ **[映像切換] ボタン**
マルチビュー放送などで他の映像などに切り換えるときなど。
(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

> ❺❻❿⓫⓬⓭⓮⓯⓰⓱⓲⓳⓴㉑㉒㉓の各ボタンはリモコンのテレビメーカー設定 (P17) で当社製内蔵テレビ (「d」表示) を設定している場合のみ操作できます。

各部の名前
（つづき）

リモコン（BSデジタルチューナー操作部）

●当社製のチューナーのみ操作できます。
●詳しくは、チューナーの説明書をお読みください。
● [AVHDD/テレビ/BS] スイッチを切り換えて操作する機器を選択します。正しく操作するために [BS] にしてください。

❶ [BS電源] ボタン

❷ [入力切換] ボタン
i. LINK接続機器 (本機など) の映像とBSデジタル放送画面を切り換えるとき。

❸ [1] ～ [10/0] ボタン (P35, 36)

❹ [番組ナビ] ボタン (P52)

❺ [番組表] ボタン
BSデジタル放送の番組表を表示させるとき。

❻ [実行/決定] ボタン

❼ [AVHDD/テレビ/BS] スイッチ (P17)

❽ [BSチャンネル∨ ∧] ボタン
BSデジタルチューナーのチャンネルを選ぶとき。

❾ [チャンネル番号入力] ボタン (P35, 36)
BSデジタルチューナーのチャンネルを選ぶとき。
[チャンネル番号入力] に続いて [1] ～ [10/0] を押すと、BSデジタル放送のチャンネルを選べます。
BSデジタル放送の103チャンネルを選ぶとき。
[チャンネル番号入力] → [1] → [10/0] → [3]

❿ [◁△▽▷] ボタン
BSデジタルチューナーのメニュー操作をするときなど

⓫ [戻る] ボタン
メニュー画面で1つ前の画面に戻るとき。

⓬ [元の画面] ボタン

⓭ [d] ボタン
データ放送の画面を表示させるときなど。
(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

⓮ [サービス切換] ボタン
選局中の放送事業者のサービス (テレビ、ラジオ、データ) を切り換えるとき。(サービスが1つしかないときは切り換えできません)

⓯ [放送切換] ボタン
将来BSデジタル放送とは別の放送が始まったときに、放送を切り換えるときなど。

⓰ [番組内容] ボタン
BSデジタル放送の出演者などの番組詳細内容を表示させるとき。
(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

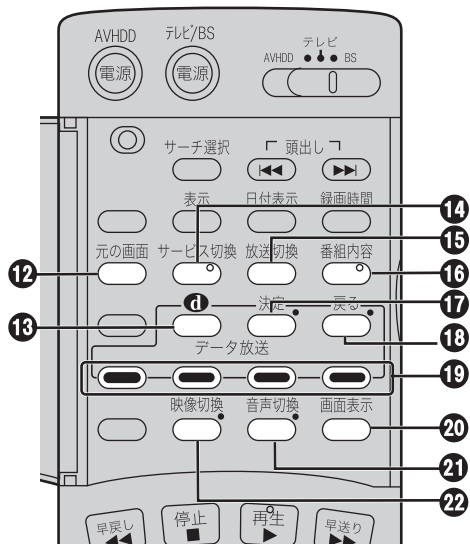
⓱ [決定] ボタン

⓲ [戻る] ボタン

⓳ カラーボタン
番組表で日付を切り換えるときや、画面に各色ボタンが使用できる表示があるとき。(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

⓴ [画面表示] ボタン
現在選局中の番組の情報を表示させるとき。

㉑ [音声切換] ボタン
BSデジタル放送の音声を切り換えるときなど。

㉒ [映像切換] ボタン
マルチビュー放送などで他の映像などに切り換えるときなど。
(接続や録画方式によっては表示されない場合があります)

設置の手順

次の手順で設置してください。

リモコンの準備をする

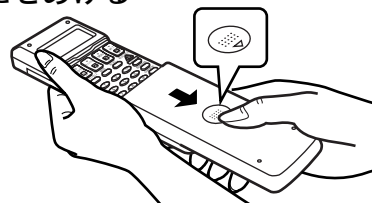
アンテナ、テレビなどと接続する

受信チャンネルを設定する

●手順を守って以下の2つの方法で設定してください。

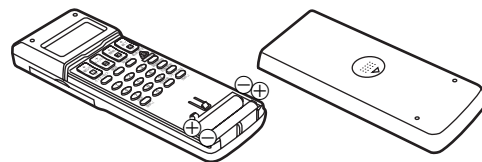
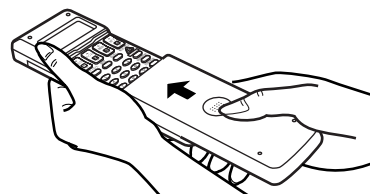
●CSデジタル放送、CATV放送をお楽しみいただく方は、P58、P59をご覧ください。
●BSデジタル放送やCSデジタル放送、CATV放送をご覧になるには、それぞれの放送会社との受信契約が必要です。

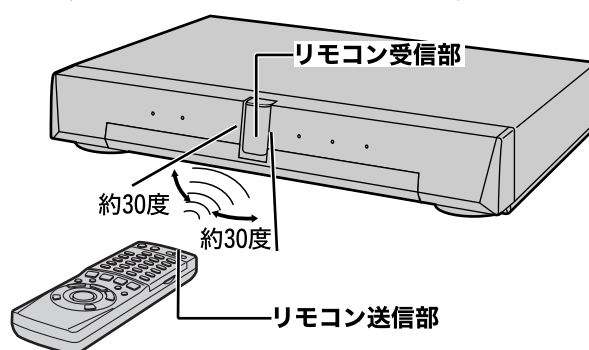
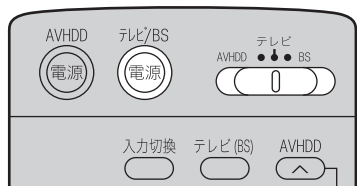
リモコンに電池を入れる

1 くぼんだ部分を押さえながら、手前にずらし、裏ぶたをあける

2 単4形アルカリ電池2本 (付属) を正しく入れる

3 裏ぶたを手前からすべらせながら閉じる

お願い／ヒント

●リモコン表示部の文字が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。
(使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約1年です)
●電池交換後、本機やテレビなどが操作できなくなっているときは、リモコンモード (P82) やテレビメーカー番号/BSデジタルチューナーメーカー番号 (P17) を合わせ直してください。
●ニッケルカドミウム (Ni-Cd) は充電式電池です。使用しないでください。
●不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
●1か月以上使わないときは電池を取り出しておいてください。

操作のしかた

リモコン受信部に向け、確実にボタンを押す
●操作できる範囲は、正面で約7m以内、角度は約60度以内です。(ただし、周囲の明るさで変わります)

テレビやBSデジタルチューナーを操作できるようにする (テレビメーカー設定・BSデジタルチューナーメーカー設定)

本機のリモコンでテレビやチューナーの操作ができます。

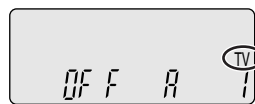
準備

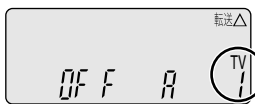
●テレビ(チューナー)の電源を入れる。

1 **[AVHDD/テレビ/BS]を「テレビ」にする**

●「BSデジタルチューナーメーカー設定」をされる場合は、「BS」にしてください。

2 **[設定(長押し)]を約2秒押し続け、「☎」マークを出し、さらに2回押す**

●「TV」または「BS」表示が出ます。

3 **[＋終了－]でメーカー番号を合わせる(表A、表B参照)**

●メーカー番号が合うと、テレビ(チューナー)の電源が切れます。

4 **当社製の内蔵テレビをお使いの方のみ、[＋開始－]で"d"を表示させる**

「d」表示

●下表Aの番号が、■(松下新①、松下新②)の方のみ設定できます。
●「A」は従来のテレビ、「d」は内蔵テレビを示します。

5 **[設定(長押し)]を押す**

6 **正しく操作できることを確認する**

●[テレビ/BS電源]でテレビ(チューナー)の電源を入れ、チャンネル切り換えなどをしてみてください。

(表A)
操作できるテレビメーカー・一覧表

番号	メーカー名	番号	メーカー名	番号	メーカー名
1	松下(新①)	8	三菱②	15	NEC②
2	シャープ②	9	富士通ゼネラル	16	三洋②
3	ソニー①	10	松下(旧)	17	ソニー②
4	東芝	11	シャープ①	18	アイワ
5	日立	12	三菱①	19	フナイ
6	NEC①	13	パイオニア	20	松下(新②)
7	三洋①	14	ビクター	21	松下(新③)

(表B)
操作できるBSデジタルチューナーメーカー・一覧表

番号	メーカー名	番号	メーカー名
1	松下①	3	松下③
2	松下②		

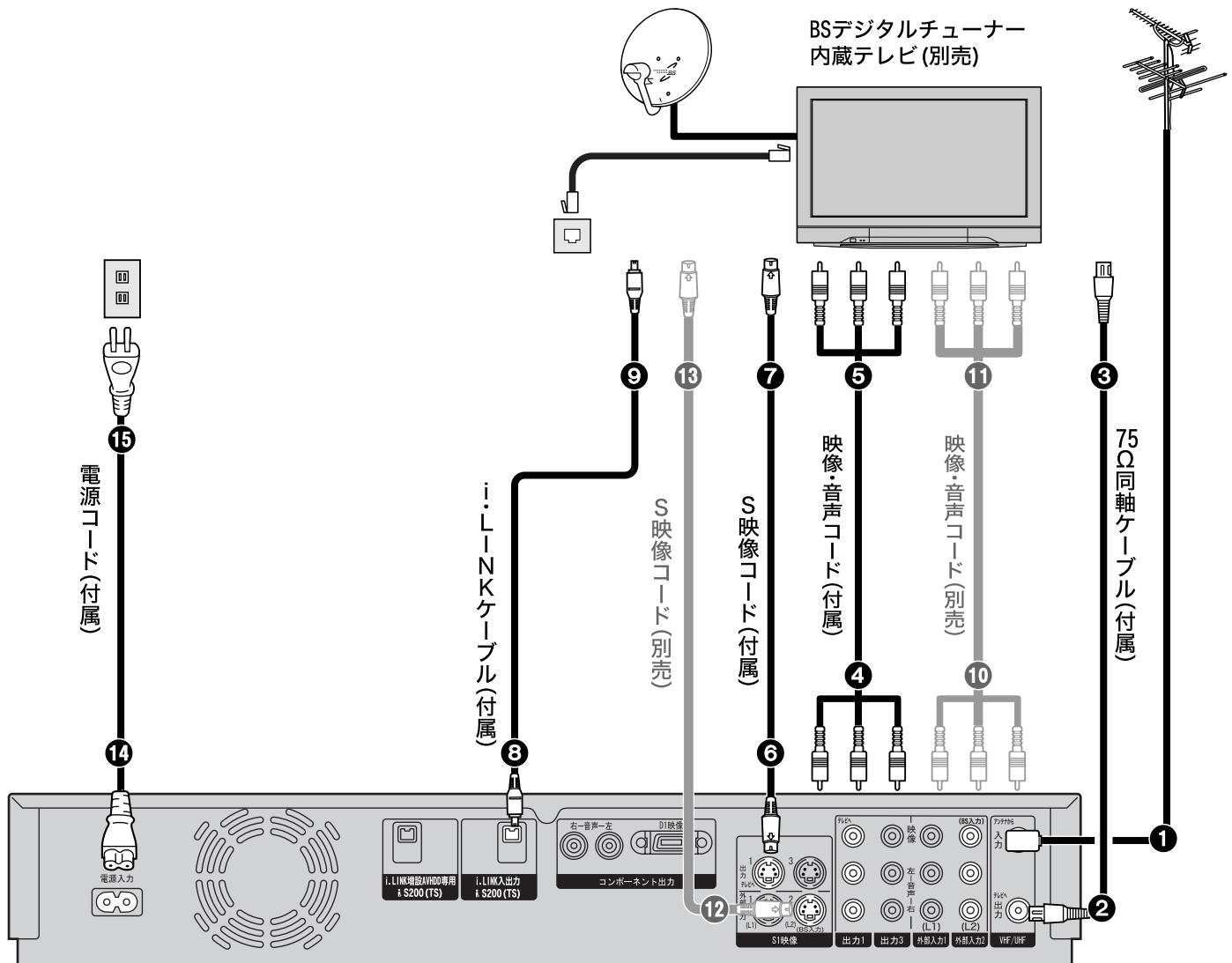
お願い／ヒント

●手順3以降はテレビ(チューナー)に向けて操作してください。
●手順3は、「＋」側を押すごとに大きい番号に移動し、「21」まで来ると、「1」に戻ります。(BSデジタルチューナーメーカー設定をされる場合は「1」～「3」までです)
●手順3で[＋チャンネル－]で表示を「On」にすると、「今すぐ再生」が設定できます。
「今すぐ再生」とは[再生]または[プログラムナビ]を押すと、テレビの入力を「ビデオ1」に切り換えることができる機能です。
●表Aの番号の部分が■のメーカーは「今すぐ再生」を設定できません。
●「今すぐ再生」をご使用になるときは、本機からの映像・音声コードを必ずテレビのビデオ入力1端子に接続してください。
●一覧表にあるメーカーの機種でも正しく操作できない場合があります。この場合はテレビ(チューナー)に付属のリモコンで操作してください。
●チューナー(内蔵テレビ)をご使用のときは「今すぐ再生」を設定しないでください。
●当社製のチューナーのみ操作できます。
●複数の番号を持つメーカーは、音量調節などが正しく操作できる方の番号に合わせてください。
●[AVHDD/テレビ/BS]を「テレビ」にしているときに[メニュー]を押すとテレビ側(当社製内蔵テレビのみ)のメニューが表示されます。
リモコンに「d」が表示されているときのみ有効です。

接　続

BSデジタルチューナー内蔵テレビと接続する

接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

❶〜❾と⓮〜⓯の接続だけで通常の操作はできますが、BS入力(P21)はできません。
❿〜⓭の接続をしていただくと、BSデジタル放送をアナログ入力(BS入力)できます。

❶ VHF/UHF入力端子へ
❷ VHF/UHF出力端子へ
❸ VHF/UHFアンテナ入力端子へ
❹ 出力1(映像・音声)端子へ
❺ ビデオ入力1(映像・音声)端子へ
❻ 出力1(S1映像)端子へ
❼ ビデオ入力1(S映像)端子へ
❽ i.LINK入出力端子へ
❾ i.LINK端子へ
❿ 外部入力2(映像・音声)端子へ
⓫ モニター出力(映像・音声)端子へ
⓬ 外部入力2(S1映像)端子へ
⓭ モニター出力(S映像)端子へ
⓮ 電源入力へ
⓯ ご家庭の電源コンセントへ

お願い／ヒント

●テレビのモニター出力を本機の外部入力に接続する場合(上記❿〜⓭):

・当社製内蔵テレビと接続する場合:
本機の出力をテレビのビデオ入力1に接続し、テレビ側のモニター出力設定を「しない」に設定してください。

・当社製以外のテレビと接続する場合:
発振によるノイズが生じたときは、テレビの入力切換を押し、テレビの入力を切り換えてください。

●本機および内蔵テレビがi.LINK入力になっている場合、発振によるノイズが発生するときがあります。このようなときは、本機および内蔵テレビの入力を切り換えてください。

●テレビにS映像入力端子がある場合は、S映像コード(付属)で接続してください。より高画質な映像をお楽しみいただけます。

●テレビにビデオ入力(映像・音声)端子がないとき:
本機と接続することはできません。

BSデジタルチューナー、テレビと接続する

接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

> ❶〜❾、⓮〜⓱と⓴〜㉑の接続だけで通常の操作はできますが、BS入力(P21)はできません。
> ❿〜⓭の接続をしていただくと、BSデジタル放送をアナログ入力(BS入力)できます。

準備

BSデジタルチューナー(別売)
テレビ(別売)
映像・音声コード(別売)
S映像コード(別売)
D端子ケーブル(別売)
映像・音声コード(別売)
S映像コード(別売)
i.LINKケーブル(付属)
電源コード(付属)
S映像コード(付属)
映像・音声コード(付属)
75Ω同軸ケーブル(付属)

❶ VHF/UHF入力端子へ
❷ VHF/UHF出力端子へ
❸ VHF/UHFアンテナ入力端子へ
❹ 出力1(映像・音声)端子へ
❺ ビデオ入力1(映像・音声)端子へ
❻ 出力1(S1映像)端子へ
❼ ビデオ入力1(S映像)端子へ
❽ i.LINK入出力端子へ
❾ i.LINK端子へ
❿ 外部入力2(映像・音声)端子へ
⓫ 出力1(映像・音声)端子へ
⓬ 外部入力2(S1映像)端子へ
⓭ 出力1(S映像)端子へ
⓮ 出力2(映像・音声)端子へ
⓯ ビデオ入力(映像・音声)端子へ
⓰ 出力2(S映像)端子へ
⓱ ビデオ入力(S映像)端子へ
⓲ D映像出力端子へ
⓳ D映像入力端子へ
⓴ 電源入力へ
㉑ ご家庭の電源コンセントへ

●**アンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないとき：**
別売の部品や加工が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

●内蔵テレビにアナログ接続設定機能がある場合は、アナログ接続設定をされることをおすすめします。
メニュー画面やビジュアルプログラムナビ画面の表示には数秒かかる場合があります。

●詳しくは、チューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください。

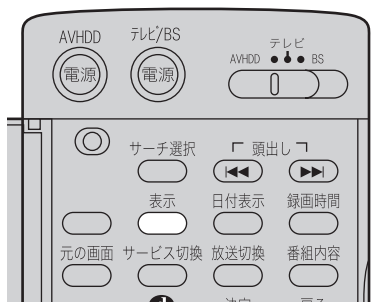
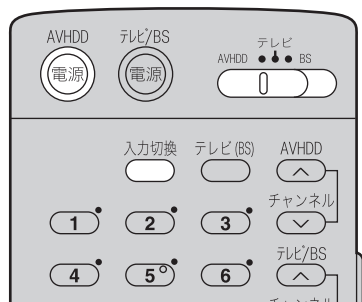
●当社製以外のチューナーをお使いの場合は、チューナー側で本機をリンク(P91)してください。

■**別売品について**
映像・音声コード：RP-CVP3G20(2m)
S映像コード：RP-CVS0G20(2m)
D端子ケーブル：RP-CVDG15(1.5m)
D端子ケーブル：RP-CVDG30(3m)

テレビに本機の画面を出す

テレビに本機の画面を出し、正しく接続できたかどうかを確認してください。
テレビで本機の画面を見るときも、下記の操作を行ってください。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「テレビ」にする。

1 [入力切換] を押し、テレビの入力を本機の画面に切り換える

●例えば、テレビのビデオ入力1端子に接続しているときは「ビデオ1」を選ぶなど、本機を接続した入力に切り換えてください。

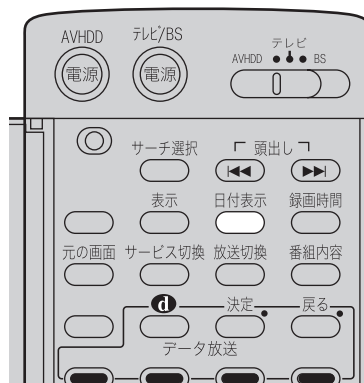
2 [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする

3 [AVHDD電源] で本機の電源を入れる

4 [表示] を押して、テレビ画面に本機のオンスクリーン表示が出るか確認する

●表示は約5秒で消えます。
●i. LINK出力でテレビ画面を見ているときは、本機のオンスクリーン表示は出ません。
●または、何か録画してそれを再生するなどしてご確認ください。

時刻表示を確認する

●時刻が合っていることを確認してください。
●本機は時刻を合わせて工場出荷されており、また出荷時より自動的に時刻を約5年間記憶する「自動バックアップ機能」が働きますので、通常は時刻合わせの操作は必要ありません。

テレビに本機の画面が表示されていることを確認し、[日付表示] を押す

●テレビ画面に現在の日時が表示されます。

時刻設定について

時刻表示の誤差が2分以上あるときはP80、81の操作で時刻を合わせ直してください。

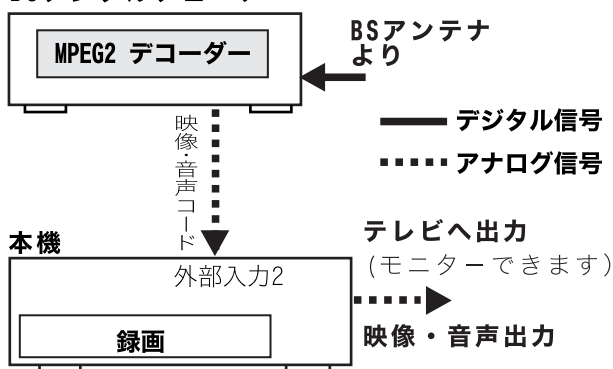
「自動バックアップ機能」について

●工場出荷時から約5年間自動的に時刻を記憶しています。
●受信チャンネルの設定や、予約内容も記憶しています。
●停電に対応しています。

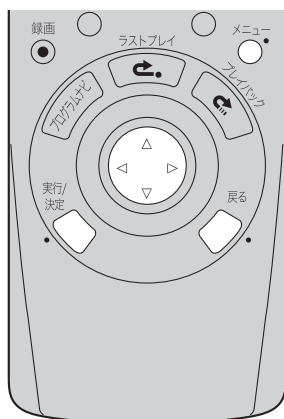
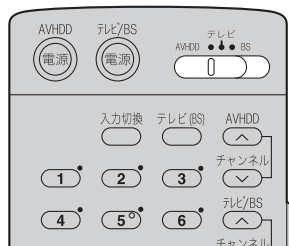
BSデジタル放送をアナログ入力する(BS入力)

チューナー(内蔵テレビ)のアナログ出力信号を入力します。

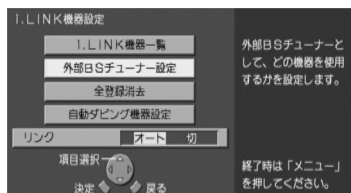
BS入力の特長

BSデジタル放送なども長時間録画することができます。ただし、入力はNTSC信号レベルで録画され、データ放送やマルチビュー放送をお楽しみいただくことはできません。
また、画質は選ばれた録画時間によって異なります。

BS入力の設定

準備

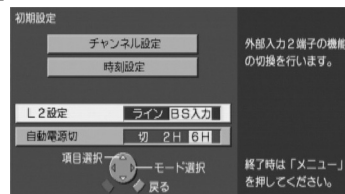
● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 チューナー(内蔵テレビ)の映像・音声出力を本機の外部入力2(L2)端子と接続する(P18、19)

2 [メニュー] を押す

3 [△▽] で「i. LINK機器設定」を選び、[実行/決定] を押す
続けて「外部BSチューナー設定」を選び、[実行/決定] を押す

4 使用するチューナー(内蔵テレビ)を登録する(P75)

5 [戻る] を2回押し、メニュー画面に戻る

6 [△▽] で「初期設定」を選び、[実行/決定] を押す

7 [△▽] で「L2設定」を選び、[◁▷] で「BS入力」を選ぶ

8 [メニュー] を押す

受信チャンネルの設定手順

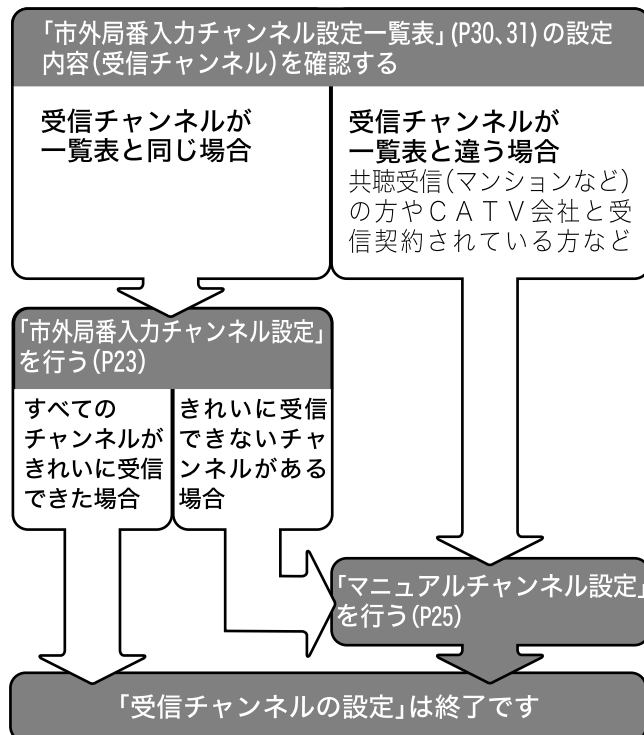
本機で受信チャンネルを設定するには下記の2つの方法があります。

■市外局番でチャンネルを合わせる…市外局番入力チャンネル設定 (P23)
ご使用になる地域の市外局番を利用して受信チャンネルを設定する方法です。

■手動でチャンネルを合わせる…マニュアルチャンネル設定 (P25)
ひとつひとつのチャンネルを確実に設定していく方法です。「市外局番入力チャンネル設定」で正しくチャンネルが受信できなかったときも、この方法でチャンネルを設定します。

設定手順

下の表に従って順番に設定してください。

●受信チャンネルの設定は、VHF/UHFアンテナを正しく接続してから行ってください。
●最初から設定し直したいときは、一度工場出荷時の設定に戻してから設定し直してください。 (P24)

受信チャンネル設定に関する用語

受信チャンネルとは
新聞、雑誌に載っているチャンネルで、放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。

チャンネルポジションとは
選局の順番を表示するもので、受信するチャンネルを表示します。

表示チャンネルとは
テレビ画面に表示されるチャンネルです。

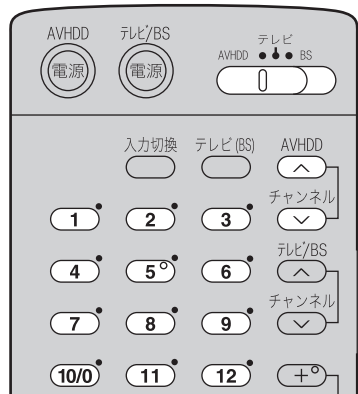
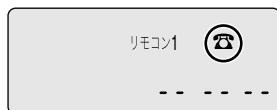
ガイドチャンネルとは
Gコード予約をするために放送局につけられたチャンネルです。 (例：NHK総合 80、NHK教育 90)

拡張チャンネルとは
将来のシステムに対応するもので、現在は使用できません。
(市外局番入力チャンネル設定を行うと、自動的に設定されます)

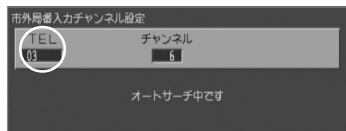
市外局番でチャンネルを合わせる（市外局番入力チャンネル設定）

ご使用になる地域の市外局番を利用して受信チャンネルを設定する方法です。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。
●VHF/UHFアンテナが正しく接続されていることを確認する。

1 [設定(長押し)] を約2秒押し続け「☎」マークを出す

2 [1]～[0] で、市外局番入力チャンネル設定一覧表(P30、31) に記載されている市外局番を入力する

3 [転送/修正] を押し、本機に転送する

●テレビ画面に市外局番が表示され、本機がオートサーチを始めます。

4 オートサーチが終わったら、リモコンのタイマー予約録画操作部(P13) 面のふたを閉じる

5 [AVHDDチャンネル∨∧] または [1]～[12] でチャンネルを切り換えながらすべてのチャンネルがきれいに受信できていることを確認する

お願い／ヒント

●市外局番に変更があった場合でも、市外局番入力チャンネル設定一覧表の番号で設定してください。
●手順2で、間違えたときは [設定(長押し)] を3回押して、手順1からやり直してください。
●手順5で、[1]～[12] ではP30、31の市外局番入力チャンネル設定一覧表に記載されている（1）～（12）の局が選べます。([1]～[12] で選局するときは必ずリモコンのふたを閉じておいてください)
●i.LINK機器を選んでいるときは、オートサーチできません。VHF/UHFチャンネルなどを選んでおいてください。

市外局番でチャンネルを合わせる（市外局番入力チャンネル設定）（つづき）

「市外局番入力チャンネル設定」を行うと

本機が、下記のような動作を自動的に行います。

❶「市外局番入力チャンネル設定一覧表」(P30、31) のとおりに受信チャンネルを設定する

❷オートサーチを行って、それらの放送局が実際に受信できるかどうかを調べる

- VHF/UHF放送 (1〜62チャンネル) →CATV放送 (C13〜C63チャンネル) の順番に、約1分間のオートサーチを行います。
- 実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
- 新たに受信できたチャンネルはチャンネルポジション13〜20 (愛媛県では14〜20) に追加登録されます。

最初から設定し直したいとき

P23手順2で、市外局番の代わりに「000000」(「0」を6個) と入力して転送すると、本機のチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。

●**VHF/UHFチャンネル**
VHFの1〜12チャンネルが受信できる状態

●**CATVチャンネル**
すべてのチャンネルがとばされた状態

●**外部入力チャンネル**
L1、L2が使用できる状態
(ガイドチャンネルは、すべてのチャンネルで設定されていません)

お願い／ヒント

■**同じ放送局が、複数のチャンネルポジションに設定されたとき：**
必ず映りの悪い方のチャンネルをとばしておいてください。(P27)

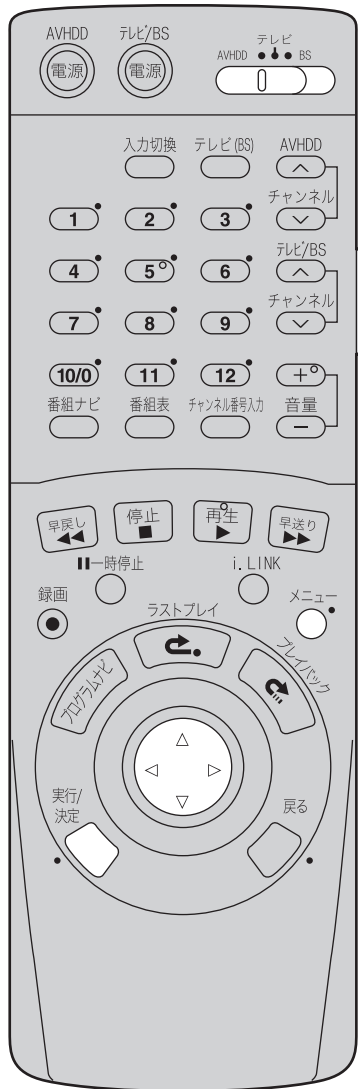
■**受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき：**
「マニュアルチャンネル設定」(P25) で必要な設定を行ってください。

手動でチャンネルを合わせる（マニュアルチャンネル設定）

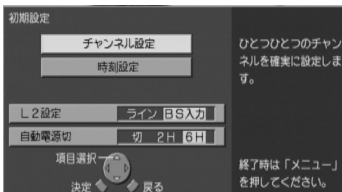
VHF/UHFチャンネルの登録

ひとつひとつのチャンネルを確実に設定していく方法です。
「市外局番入力チャンネル設定」で正しくチャンネルが受信できなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき、選局の順番を入れ替えたいとき、またはガイドチャンネルが設定されていないときなどに操作してください。

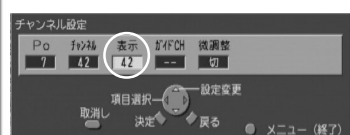
準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「初期設定」を選び、[実行/決定] を押す

3 [△▽] で「チャンネル設定」を選び、[実行/決定] を押す

4 [◁▷] で「Po」を選び、[△▽] で登録したいチャンネルポジションを選ぶ

5 [◁▷] で「チャンネル」を選び、[△▽] で受信チャンネルを合わせる

6 [◁▷] で「表示」を選び、[△▽] で表示チャンネルを合わせる

7 [◁▷] で「ガイドCH」を選び、[△▽] でガイドチャンネルを合わせる

8 [メニュー] を押す

お願い／ヒント

●手順4では、[△] を押すごとに、下記のように変わります。([▽] を押すと逆方向)

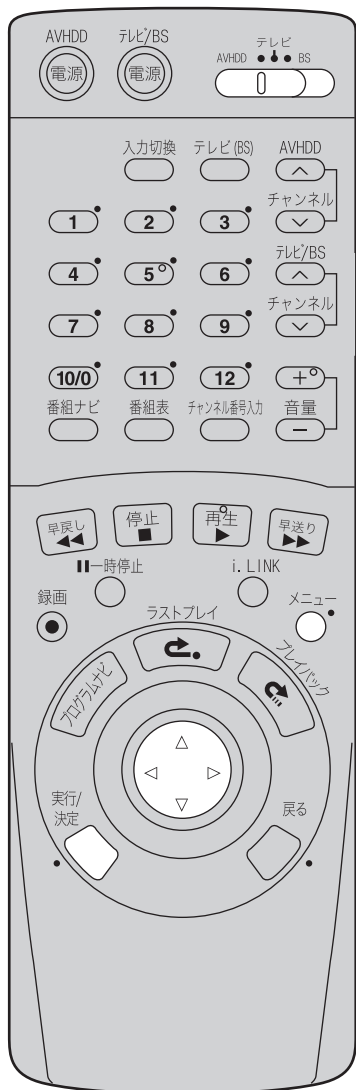
VHF/UHFチャンネル（1 → 2 …→ 20）
↓
CATVチャンネル（c13 → c14 …→ c63）
↓
外部入力チャンネル（ L1→ L2）
↓
拡張チャンネル（o1 → o2 …→ o7）

●手順5、6、7では [△] または [▽] を押し続けると10ずつ変わります。
●手順5で、登録したい放送が映るように、数字を変えていってください。
●手順6では、テレビ画面に表示させたい数字に合わせてください。
●手順7で、各放送局のガイドチャンネルについては、「ガイドチャンネル一覧表」(P29) を見ながら合わせてください。
●2つ以上のチャンネルを登録するときは、手順7の後、[実行/決定] を押して次のチャンネルポジションに進み、手順4〜7を繰り返してください。
●ガイドチャンネルを合わせておかないと、Gコード予約が正しくできません。
●i.LINK機器を選んでいるときは「チャンネル設定」を選択できません。VHF/UHFチャンネルなどを選んでおいてください。
●「Po」は「Position」の略です。

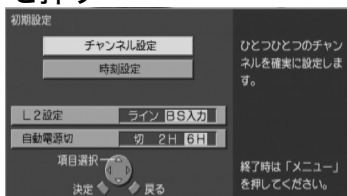
手動でチャンネルを合わせる（マニュアルチャンネル設定）（つづき）

CATVチャンネルの登録

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [メニュー] を押す

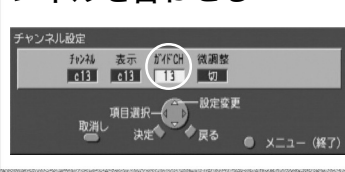
2 [△▽] で「初期設定」を選び、[実行/決定] を押す

3 [△▽] で「チャンネル設定」を選び、[実行/決定] を押す

4 [◁▷] で「Po」を選ぶ

5 [△▽] で登録したいCATVのチャンネルポジションを選ぶ

●チャンネルポジションの表示が「チャンネル」になります。

6 [◁▷] で「表示」を選び、[△▽] で表示を出す

7 [◁▷] で「ガイドCH」を選び、[△▽] でガイドチャンネルを合わせる

8 [メニュー] を押す

お願い／ヒント

●手順6で、「– –」のチャンネルはとばされています。

●手順7で、各放送局のガイドチャンネルについては、「ガイドチャンネル一覧表」(P29) を見ながら合わせてください。

●ガイドチャンネルを合わせておかないと、Gコード予約が正しくできません。

●手順7では [△] または [▽] を押し続けると10ずつ変わります。

●2つ以上のチャンネルを登録するときは、手順7の後、[実行/決定] を押して次のチャンネルポジションに進み、手順5〜7を繰り返してください。

■チャンネルポジションの表示の変わりかた

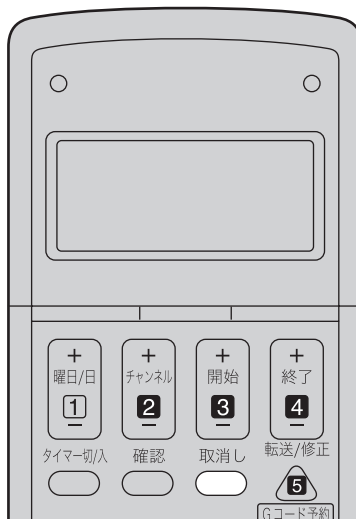
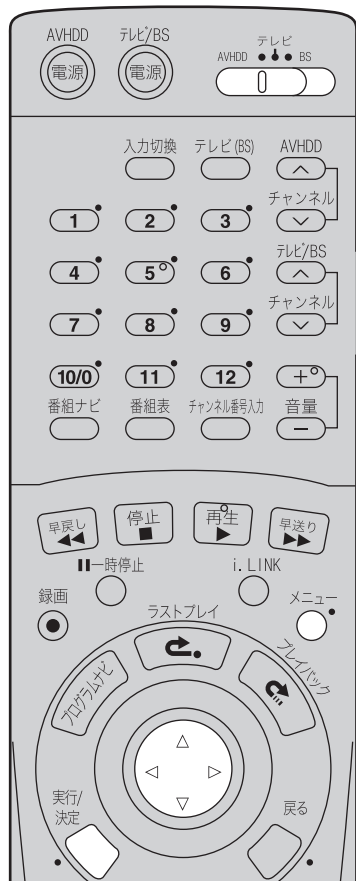
VHF/UHFチャンネル .... Po
CATVチャンネル .... チャンネル
外部入力チャンネル(L1・L2) .... 入力
拡張チャンネル .... Po

手動でチャンネルを合わせる
(マニュアルチャンネル設定)(つづき)

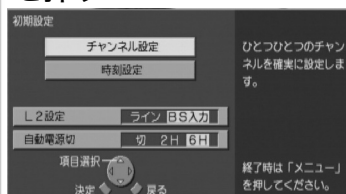
不要なチャンネルの削除

ノイズ画面のチャンネルが設定されているときなどに操作してください。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「初期設定」を選び、[実行/決定] を押す

3 [△▽] で「チャンネル設定」を選び、[実行/決定] を押す

4 [◁▷] で「Po」を選び、[△▽] で削除したいチャンネルポジションを選ぶ

5 [取消し] を押す

●チャンネル・表示・ガイドCHの項目が「ーー」表示になります。

6 [メニュー] を押す

お願い／ヒント

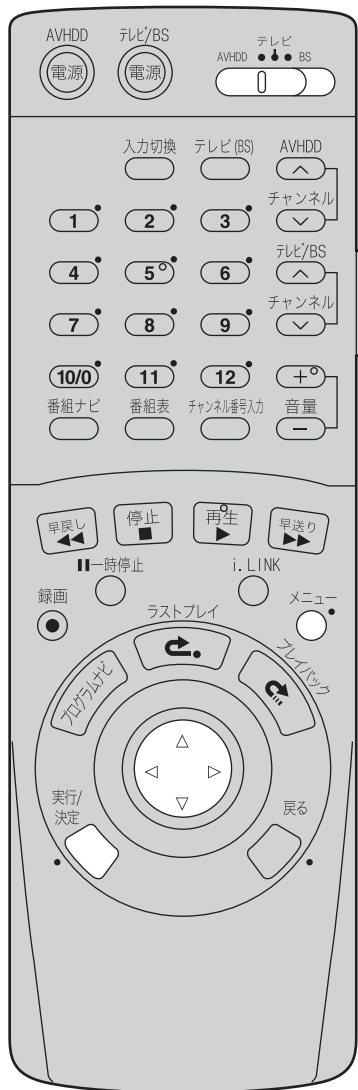
●2つ以上のチャンネルを削除するときは、手順5の後、[実行/決定] を押して次のチャンネルポジションに進み、手順4〜5を繰り返してください。

手動でチャンネルを合わせる
（マニュアルチャンネル設定）（つづき）

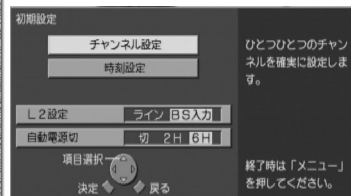
映りの悪いチャンネルの微調整

ノイズがあるときや、色が付いていないときなどに操作してください。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「初期設定」を選び、[実行/決定] を押す

3 [△▽] で「チャンネル設定」を選び、[実行/決定] を押す

4 [◁▷] で「Po」を選び、[△▽] で微調整したいチャンネルポジションを選ぶ

5 [◁▷] で「微調整」を選び、[△▽] で「入」にする

●「微調整」レベル表示が出ます。「切」を選ぶと「微調整」レベル表示が消えます。

6 [◁▷] で「微調整レベル」表示を選び、[△▽] で微調整する

7 [メニュー] を押す

お願い／ヒント

●手順6で、調整しすぎて受信している番組映像が見えなくなったときや、元の状態に戻したいときは、「微調整」を「切」にし、もう一度「入」にしてください。

●電波の受信状態によっては、調整しきれない場合があります。

●2つ以上のチャンネルを微調整するときは、手順6の後、[実行/決定] を押して次のチャンネルポジションに進み、手順4〜6を繰り返してください。

ガイドチャンネル一覧表

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

地域	放送局	ガイドCH
全国	NHK総合	80
	NHK教育	90
北海道	北海道放送(HBC)	1
	札幌テレビ(STV)	5
	テレビ北海道(TVH)	17
	北海道文化(UHB)	27
	北海道テレビ(HTB)	35
青森	青森放送(RAB)	1
	青森朝日(ABA)	34
	青森テレビ(ATV)	38
岩手	岩手放送(IBC)	6
	岩手朝日(IAT)	20
	めんこい(MIT)	33
	テレビ岩手(TVI)	35
宮城	東北放送(TBC)	1
	仙台放送(OX)	12
	東日本放送(KHB)	32
	宮城テレビ(MMT)	34
秋田	秋田放送(ABS)	11
	秋田朝日(AAB)	31
	秋田テレビ(AKT)	37
山形	山形放送(YBC)	10
	山形さくらんぼ(SAY)	30
	テレビュー山形(TUY)	36
	山形テレビ(YTS)	38
福島	福島テレビ(FTV)	11
	テレビュー福島(TUF)	31
	福島中央(FCT)	33
	福島放送(KFB)	35
関東	日本テレビ(NTV)	4
	TBSテレビ(TBS)	6
	フジテレビ(CX)	8
	テレビ朝日(ANB)	10
	テレビ東京(TX)	12
	東京メトロポリタン(MX)	14
	放送大学	16
	とちぎテレビ(TTV)	23
	テレビ埼玉(TVS)	38
	TVKテレビ(TVK)	42
	千葉テレビ(CTC)	46
	群馬テレビ(GTV)	48
新潟	新潟放送(BSN)	5
	新潟テレビ21(NT21)	21
	テレビ新潟(TNN)	29
	新潟総合(NST)	35
富山	北日本放送(KNB)	1
	チューリップ(TUT)	32
	富山テレビ(T34)	34

地域	放送局	ガイドCH
石川	北陸放送(MRO)	6
	北陸朝日(HAB)	25
	テレビ金沢(KTK)	33
	石川テレビ(ITC)	37
福井	福井放送(FBC)	11
	福井テレビ(FTB)	39
山梨	山梨放送(YBS)	5
	テレビ山梨(UTY)	37
長野	信越放送(SBC)	11
	長野朝日(ABN)	20
	テレビ信州(TSB)	30
	長野放送(NBS)	38
静岡	静岡放送(SBS)	11
	静岡第一(SDT)	31
	静岡朝日(SAT)	33
	テレビ静岡(SUT)	35
中京	東海テレビ(THK)	1
	中部日本放送(CBC)	5
	名古屋テレビ(NBN)	11
	テレビ愛知(TVA)	25
	三重テレビ(MTV)	33
	中京テレビ(CTV)	35
	岐阜放送(GBS)	37
関西	毎日テレビ(MBS)	4
	ABCテレビ(ABC)	6
	関西テレビ(KTV)	8
	読売テレビ(YTV)	10
	テレビ大阪(TVO)	19
	テレビ和歌山(WTV)	30
	びわ湖放送(BBC)	30
	京都テレビ(KBS)	34
	サンテレビ(SUN)	36
	奈良テレビ(TVN)	55
鳥取 島根	日本海テレビ(NKT)	1
	山陰放送(BSS)	10
	山陰中央(TSK)	34
岡山 香川	西日本放送(RNC)	9
	山陽放送(RSK)	11
	テレビせとうち(TSC)	23
	瀬戸内海放送(KSB)	33
	岡山放送(OHK)	35
広島	中国放送(RCC)	4
	広島テレビ(HTV)	12
	テレビ新広島(TSS)	31
	広島ホーム(HOME)	35
山口	山口放送(KRY)	11
	山口朝日(YAB)	28
	テレビ山口(TYS)	38

地域	放送局	ガイドCH
徳島	四国放送(JRT)	1
愛媛	南海放送(RNB)	10
	愛媛朝日(EAT)	25
	あいテレビ(ITV)	29
	愛媛放送(EBC)	37
高知	高知放送(RKC)	8
	テレビ高知(KUTV)	38
	高知さんさん(KSS)	40
福岡	九州朝日(KBC)	1
	RKB毎日(RKB)	4
	テレビ西日本(TNC)	9
	テレビQ(TVQ)	19
	福岡放送(FBS)	37
佐賀	サガテレビ(STS)	36
長崎	長崎放送(NBC)	5
	長崎国際(NIB)	25
	長崎文化(NCC)	27
	テレビ長崎(KTN)	37
熊本	熊本放送(RKK)	11
	熊本朝日(KAB)	16
	熊本県民(KKT)	22
	テレビ熊本(TKU)	34
大分	大分放送(OBS)	5
	大分朝日(OAB)	24
	テレビ大分(TOS)	36
宮崎	宮崎放送(MRT)	10
	テレビ宮崎(UMK)	35
鹿児島	南日本放送(MBC)	1
	鹿児島読売(KYT)	30
	鹿児島放送(KKB)	32
	鹿児島テレビ(KTS)	38
沖縄	沖縄テレビ(OTV)	8
	琉球放送(RBC)	10
	琉球朝日(QAB)	28
従来のBS放送	BS1	71
	BS3	72
	BS5　WOWOW	73
	BS7　NHK衛星第一	74
	BS9　ハイビジョン放送	75
	BS11　NHK衛星第二	76
	BS13	77
	BS15	78

市外局番入力チャンネル設定一覧表(VHF/UHF)

市外局番に変更があった場合でも、この表の番号で設定してください。

- 一覧表の ① ～ ⑫ の放送局は、リモコンの [1] ～ [12] で直接選ぶことができます。
- 本機のリモコンで、従来のアナログBS放送もGコード予約することができます。Gコード予約するときに必要なガイドチャンネルについてはP29をご覧ください。

	都道府県	都市名	市外局番	チャンネルポジション／放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル																			
				①				②				③				④				⑤			
				放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	北海道	札幌	011	北海道放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80	テレビ北海道	17	17	17	札幌テレビ	5	5	5
		旭川	0166					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	33	33	17				
		北見	0157					NHK教育	2	2	90												
		帯広	0155	北海道テレビ	34	34	35									NHK総合	4	4	80				
		釧路/室蘭	0154/0143					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	29	29	17				
		函館	0138	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35	NHK総合	4	4	80				
東北	青森	青森	0177	青森放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
		八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
	秋田	秋田	018					NHK教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
		大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
	岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合	4	4	80	岩手朝日	31	31	20
	宮城	仙台	022	東北放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	山形	山形	023													NHK教育	4	4	90	山形さくらんぼ	30	30	30
		鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK総合	3	3	80					山形さくらんぼ	24	24	30
	福島	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90					テレビュー福島	31	31	31				
		会津若松	0242	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	テレビュー福島	47	47	31				
		いわき	0246					テレビュー福島	32	32	31					NHK総合	4	4	80				
関東	茨城	水戸	029	NHK総合	44	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
	栃木	宇都宮	028	NHK総合	29	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
	群馬	前橋	027	NHK総合	52	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
	埼玉	浦和	048	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	千葉	千葉	043	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	東京	東京	03	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	神奈川	横浜	045	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
甲信越北陸	山梨	甲府	055	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
	新潟	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
	長野	長野	026					NHK総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
		飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80				
	富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
	石川	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合	4	4	80				
	福井	福井	0776									NHK教育	3	3	90								
東海	静岡	静岡	054					NHK教育	2	2	90					静岡第一	31	31	31				
		浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一	30	30	31					NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5
	岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	39	3	80					中部日本放送	5	5	5
	愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80					中部日本放送	5	5	5
	三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合	31	3	80	毎日テレビ	4	4	4	中部日本放送	5	5	5
近畿	滋賀	大津	077					NHK総合	28	28	80					毎日テレビ	36	4	4				
	京都	京都	075					NHK総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	大阪	大阪	06					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	兵庫	神戸	078					NHK総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日テレビ	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
	奈良	奈良	0742					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4	NHK奈良	51	51	―
	和歌山	和歌山	073					NHK総合	32	2	80					毎日テレビ	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
中国	鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90				
	島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
		浜田	0855					NHK総合	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
	岡山	岡山	086	岡山放送	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	広島	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4				
		福山	0849	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	山口	山口	083	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	テレビQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	大分放送	5	5	5
四国	香川	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育	39	39	90	毎日テレビ	4	4	4	NHK総合	37	37	80
	徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合	3	3	80	毎日テレビ	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
	愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
		新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
	高知	高知	0888													NHK総合	4	4	80				
九州沖縄	福岡	福岡	092	九州朝日	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	テレビQ	19	19	19
		北九州	093					九州朝日	2	2	1	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	23	23	19
	佐賀	佐賀	0952	九州朝日	57	57	1	NHK教育	40	40	90	福岡放送	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	14	14	19
	長崎	長崎	095	NHK教育	1	1	90	九州朝日	57	57	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5
	熊本	熊本	096	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	熊本県民	22	22	22	長崎放送	5	5	5
	大分	大分	097	九州朝日	1	1	1					NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5
	宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
		延岡	0982					NHK教育	2	2	90					NHK総合	4	4	80				
	鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育	5	5	90
		阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
	沖縄	那覇	098	琉球朝日	28	28	28	NHK総合	2	2	80												

チャンネルポジション／放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル																															
⑥				⑦				⑧				⑨				⑩				⑪				⑫				⑬			
放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
								北海道文化	27	27	27					北海道テレビ	35	35	35					NHK教育	12	12	90				
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	37	37	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1								
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	59	59	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	61	61	35	北海道放送	53	53	1								
北海道放送	6	6	1					北海道文化	32	32	27					札幌テレビ	10	10	5					NHK教育	12	12	90				
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	41	41	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1								
北海道放送	6	6	1													NHK教育	10	10	90					札幌テレビ	12	12	5				
								北海道文化	27	27	27					青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38				
				NHK教育	7	7	90					NHK総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38				
												NHK総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37				
秋田放送	6	6	11					NHK教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37				
岩手放送	6	6	6	宮城テレビ	34	34	34	NHK教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12				
				東日本放送	32	32	32					宮城テレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12				
テレビュー山形	36	36	36					NHK総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38				
NHK教育	6	6	90					テレビュー山形	22	22	36													山形テレビ	39	39	38				
福島中央	33	33	33	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	NHK総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12				
福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央	37	37	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12				
福島中央	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK教育	10	10	90					福島放送	36	36	35				
TBSテレビ	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12				
TBSテレビ	23	6	6					フジテレビ	21	8	8					テレビ朝日	19	10	10					テレビ東京	17	12	12				
TBSテレビ	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12				
TBSテレビ	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12				
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12				
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12				
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12				
テレビ山梨	37	37	37	TBSテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12				
								NHK総合	8	8	80					新潟総合	35	35	35					NHK教育	12	12	90				
テレビ信州	30	30	30									NHK教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	信越放送	11	11	11								
信越放送	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38												
チューリップ	32	32	32													NHK教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34				
北陸放送	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37				
北陸放送	6	6	6									NHK総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39				
静岡朝日	33	33	33									NHK総合	9	9	80					静岡放送	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35				
静岡放送	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK教育	8	8	90					静岡朝日	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35				
テレビ愛知	25	25	25	岐阜放送	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35				
岐阜放送	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25				
ABCテレビ	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35				
ABCテレビ	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK教育	46	46	90				
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90				
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90				
ABCテレビ	20	6	6					関西テレビ	22	8	8					読売テレビ	24	10	10					NHK教育	26	12	90				
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK教育	12	12	90				
ABCテレビ	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK教育	26	12	90				
																山陰放送	22	22	10					山陰中央	24	24	34				
NHK総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					山陰放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90				
								山陰中央	58	58	34	NHK教育	9	9	90																
				瀬戸内海放送	25	25	33					西日本放送	9	9	9					山陽放送	11	11	11								
				NHK教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12				
				中国放送	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12								
				テレビ山口	38	38	38	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11	福岡放送	35	35	37				
ABCテレビ	6	6	6	瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35				
ABCテレビ	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK教育	38	12	90				
NHK総合	6	6	80	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	37	37	37	愛媛朝日	25	25	25
南海放送	6	6	10	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	広島ホーム	35	35	35	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	36	36	37	愛媛朝日	14	14	25
NHK教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40								
NHK教育	6	6	90									テレビ西日本	9	9	9					熊本放送	11	11	11	福岡放送	37	37	37				
NHK総合	6	6	80					RKB毎日	8	8	4					テレビ西日本	10	10	9	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90				
テレビ熊本	34	34	34	長崎放送	5	5	5	RKB毎日	48	48	4	NHK総合	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37				
テレビ熊本	34	34	34	長崎国際	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化	27	27	27	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	熊本県民	22	22	22				
テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	9	9	80	テレビQ	19	19	19	熊本放送	11	11	11	RKB毎日	4	4	4				
南海放送	10	10	10	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37	大分朝日	24	24	24	テレビQ	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9	NHK教育	12	12	90				
				鹿児島放送	32	32	32	NHK総合	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90				
宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																				
宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	熊本県民	22	22	22	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30								
鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	22	22	22	NHK総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	南日本放送	10	10	1	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90				
								沖縄テレビ	8	8	8					琉球放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90				

録画について

約10秒の録画でビジュアルプログラムナビリスト(P60)に登録されます。ただし､約40秒以上録画しないと､正しい情報を表示できない場合があります。

録画時間モードと画質について

本機で使用できる録画時間モードは以下のi.LINK録画とエンコード録画の5種類です。

i.LINK録画

｢i.LINK｣:

通常、BSデジタル信号を録画するときに使用します。番組の放送信号をそのまま記録しますので、HD放送、データ放送、マルチビュー放送を録画することができます。
録画時間は
HD放送の場合:約2時間30分
SD放送の場合:約5時間
●チューナー(内蔵テレビ)とi.LINKケーブルで接続する必要があります。

エンコード録画

｢XP｣(高画質モード):
アナログ入力をエンコード録画するときに使用します。
録画時間は約5時間。

｢SP｣:
アナログ入力をエンコード録画するときに使用します。
録画時間は約10時間。

｢LP｣:
アナログ入力をエンコード録画するときに使用します。
録画時間は約15時間。

｢EP｣(長時間モード):
アナログ入力をエンコード録画するときに使用します。
録画時間は約25時間。

｢SPLP｣:
録画する番組をハードディスクの残量以内におさめたいときに使用します。｢SP｣で予約録画を始め、ハードディスクの残量が足りなくなってくると、自動的に｢LP｣に切り換えて予約終了時刻まで録画します。(P51)
ただし、残量により、最初から｢LP｣で録画する場合や、｢LP｣に切り換えても最後まで録画されない場合があります。

●地上波放送、および外部入力信号は、MPEG2形式に変換してから出力していますので、録画時間モードを変えると出力される映像も変わります。
出力される映像は、本機で録画再生したときの映像になります。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送には以下のようなものがあります。

HD放送	ハイビジョンクラスの高画質で番組が楽しめます。1125i/750p
SD放送	高画質で番組が楽しめます。525i/525p
マルチビュー放送	いろいろな映像に切り換えて番組を楽しめます。
データ放送	データ情報が楽しめます。
マルチ音声放送	いろいろな音声に切り換えて番組を楽しめます。
字幕放送	いろいろな字幕に切り換えて番組を楽しめます。

BSデジタル放送の録画について

本機はBSデジタルチューナーを搭載していませんので､BSデジタル放送を録画するにはチューナー(内蔵テレビ)と接続する必要があります。
●デジタル録画するときは、必ずチューナー(内蔵テレビ)をi.LINKケーブルで接続してください。
●BSデジタル放送をエンコード録画するためには､BS入力(P21)を設定しておく必要があります。BS入力を使うと､BSデジタル放送なども長時間録画することができます。ただし、入力はNTSC信号レベルで録画され、データ放送やマルチビュー放送をお楽しみいただくことはできません。
●録画時は、チューナーの電源を入れておいてください。
●1回のみデジタルコピーが可能な番組(デジタル1COPY アイコンの表示される番組)を録画した場合、チューナーを使って再生してもハイビジョン画質で見ることができない場合があります。
● デジタル1COPY などのアイコン表示は、当社製チューナー(内蔵テレビ)の表示例です。

データ放送の録画について

■**録画される番組によっては正しくデータが録画・再生できない場合があります。**
●放送局から複数チャンネルにわたってデータが送られている場合。(録画時に選んでいたチャンネルのみ録画されますので、再生時は他のチャンネルを見ることができません)
●録画時間が短く、必要なデータすべてが録画されていない場合。
●双方向(放送またはサービス)の中で、ストーリーの選択肢が用意されている番組(番組欄に 双 マークの付いているもの)
●録画・再生できたデータでも、データ量が多いときは、表示されるまで時間がかかる場合があります。

録画について
(つづき)

録画禁止の番組、BSデジタル放送のデジタル高画質(ハイビジョン画質)録画・再生について

番組によっては､録画できないようにコピーガードがかかっている場合があります。コピーガードがかかっている番組は録画することはできません。

●録画禁止の番組は、[録画]を押しても録画できません。テレビ画面に｢入力信号にコピーガードがかかっています｣と表示されます。

●録画中/予約録画実行中に録画禁止を検知した場合、右記のようになります。

【録画中】
i.LINK録画の場合は数秒後に停止し、エンコード録画の場合は　数十秒後に停止します。

【予約録画中】
コピーガードを検出した場合は、タイマー予約録画の一時停止状態になります。コピーガード信号が解除されると録画を再開します。

番組の種類とコピー情報 ＼ 使用する機器の録画/再生画質	BSデジタルチューナーを使った場合		BSデジタルチューナー内蔵テレビを使った場合	
	録画	再生	録画	再生
フリー録画番組(アイコン表示なし) ●録画できる番組です。	1125i	1125i	1125i	1125i
1回のみデジタルコピーが可能な番組(デジタル1COPY※1アイコンあり) ●デジタル録画機器で1回のみデジタル録画が可能ですが、録画したものをデジタル再生して他の録画機器にもう一度高画質で録画(コピー)することが禁止されている番組です。	1125i	1125i※2	1125i	1125i
デジタル録画禁止番組(デジタル×COPY※1アイコンあり) ●録画禁止の番組です。	不可※3		不可※3	

※1 アイコン表示は当社製チューナー(内蔵テレビ)の表示例です。
※2 番組によっては著作権保護上、ハイビジョン放送であっても通常画質(525i)で出力される場合があります。
※3 当社製チューナー(内蔵テレビ)をお使いの場合は、BS入力を設定していると、i.LINK(EPG)予約した場合のみ、番組によっては自動的にエンコード録画されます。

ラジオ放送について

●著作権保護のためデジタル録画禁止番組は、デジタル録画できません。(このときは、録画中にi.LINKランプは点灯しません)
●番組によっては、早送り/早戻し再生すると映像が出ない場合があります。
●番組によってはi.LINKランプがついたり消えたりする場合があります。
●約50時間以上の連続録画はできません。

よりきれいな映像で録画するには(3次元DNR)

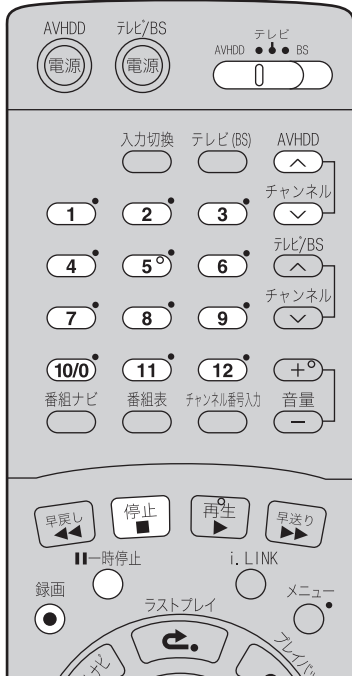
3次元DNR(ノイズ・リダクション)機能を使うと、映像信号に混入している輝度ノイズ(ちらつき・ざらつき)や色ノイズ(色にじみ・ざわつき)を取り除き､よりきれいな映像で録画できます。
●3次元DNR機能の設定については、P71をお読みください。
●エンコード録画時に働きます。(i.LINK入力から録画した場合は働きません)

エンコード録画する

アナログで入力された信号をエンコード録画(P91)します。

地上波放送および外部入力信号を録画するとき

準備

● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。

1 [AVHDDチャンネル∨∧]で録画したいチャンネルを選ぶ

●[1]～[12]でもチャンネルを選べます。

2 [録画時間]で録画時間モードを選ぶ

●「XP」、「SP」、「LP」、「EP」から選んでください。

3 [録画]を押す

●録画が始まります。

不要な場面をとばす

不要な場面が来たら、[一時停止]を押す

●録画の一時停止になります。

●もう一度[一時停止]または[録画]を押すと、録画が再開されます。

録画をやめる

[停止]を押す

お願い／ヒント

●録画中は、本機のチャンネルや録画時間モードの切り換え、[i.LINK]による入力切り換えはできません。

●録画の一時停止中に、本機のチャンネルや録画時間モードを切り換えて録画を再開させると、別番組として録画されます。
ただしチューナー(内蔵テレビ)のチャンネルを切り換えても、別番組としては録画されません。

●録画の一時停止が約5分以上続くと、自動的に停止状態になります。

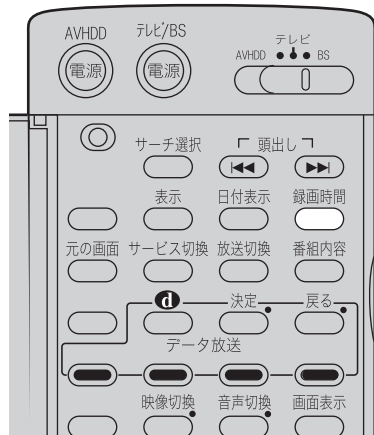
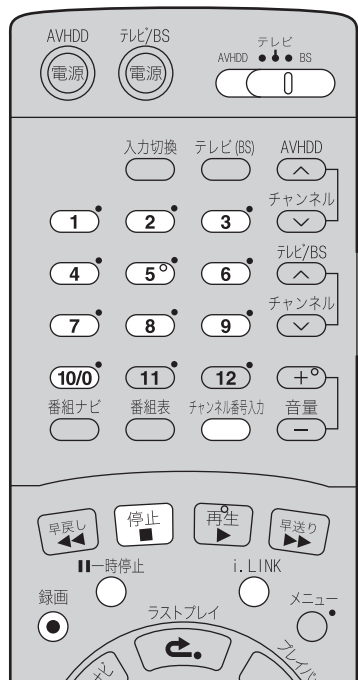
●映像信号がない状態で音声信号を入力すると、音声が途切れたり、正しく記録、再生することはできません。

エンコード録画する(つづき)

BSデジタル放送を録画するとき

BSデジタル放送を、BS入力(P21)を設定してエンコード録画すると、HD放送などもNTSC信号レベルで長時間録画することができます。ただし、データ放送やマルチビュー放送(P32)を楽しむことはできません。

準備

● BS入力を設定する。(P21)

1 [i.LINK]で使用するチューナー(内蔵テレビ)を選ぶ

2 [AVHDD/テレビ/BS]を「BS」にする

●内蔵テレビを使って録画する場合は、「テレビ」にしてください。

3 [チャンネル番号入力]に続いて、[1]～[10/0]を押して録画したいBSデジタルチャンネルを選ぶ

●内蔵テレビをご使用の場合は操作が異なります。14ページをご参照ください。

4 [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする

5 [録画時間]で録画時間モードを選ぶ

●「XP」、「SP」、「LP」、「EP」から選んでください。

●i.LINKランプが消灯し、BS入力を使っての録画が可能になります。

6 [録画]を押す

●録画が始まります。

不要な場面をとばす

不要な場面が来たら、[一時停止]を押す

●録画の一時停止になります。

●もう一度[一時停止]または[録画]を押すと、録画が再開されます。

録画をやめる

[停止]を押す

お願い/ヒント

●手順3でプリセットされているチャンネルを選ぶ場合：
例：プリセットチャンネル1を選ぶとき→[1]
詳しくは、お使いのチューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください。

●外部BSチューナー設定(P75)で、ご使用になるチューナー(内蔵テレビ)が外部BSチューナー登録機器として登録されていないときは、BSデジタル放送をエンコード録画できません。

●初期設定(P72)の「L2設定」を「ライン」にしているときは、BSデジタル放送をエンコード録画できません。

●録画中は、本機のチャンネルや録画時間モードの切り換え、[i.LINK]による入力切り換えはできません。

●映像信号がない状態で音声信号を入力すると、音声が途切れたり、正しく記録、再生することはできません。

●録画一時停止中に、本機のチャンネルや録画時間モードを切り換えて録画を再開させると、別番組として録画されます。ただしチューナー(内蔵テレビ)のチャンネルを切り換えても、別番組としては録画されません。

●録画の一時停止が約5分以上続くと、自動的に停止状態になります。

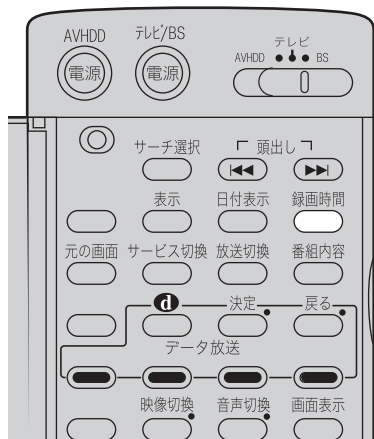
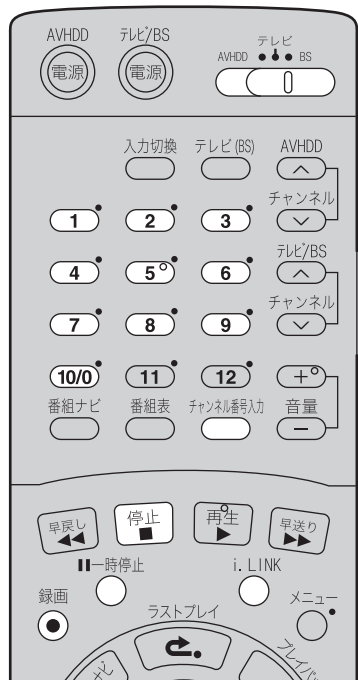
●当社製以外のチューナー(内蔵テレビ)をご使用の場合は、操作が異なる場合があります。ご使用のチューナー(内蔵テレビ)の説明書もお読みください。

●録画を正しく行うために、BSデジタル放送の録画中はチューナー(内蔵テレビ)を操作しないようにしてください。録画中に、チューナー(内蔵テレビ)のチャンネルを変えたり、メニューや番組表を出すと、そのまま録画されてしまいます。

BSデジタル放送をi.LINK録画する

BSデジタル放送をi.LINKケーブルを通してデジタル録画します。HD放送を高画質で録画でき、データ放送、マルチビュー放送を同時に録画することができますので、BSデジタル放送を録画するときは、通常はこの方法をおすすめします。

準備

● 外部BSチューナー設定で使用するチューナー(内蔵テレビ)を登録する。(P75)

1 [i.LINK]で使用するi.LINK機器を選ぶ

2 [AVHDD/テレビ/BS]を「BS」にする

●内蔵テレビを使って録画する場合は、「テレビ」にしてください。

3 [チャンネル番号入力]に続いて、[1]～[10/0]を押して録画したいBSデジタルチャンネルを選ぶ

●内蔵テレビをご使用の場合は操作が異なります。14ページをご参照ください。

4 [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする

5 [録画時間]で「i.LINK」を選ぶ

●BS入力が設定されていない場合は、通常「i.LINK」が選ばれています。

6 [録画]を押す

●録画が始まります。

不要な場面をとばす

不要な場面が来たら、[一時停止]を押す

●録画の一時停止になります。
●もう一度[一時停止]または[録画]を押すと、録画が再開されます。

録画をやめる

[停止]を押す

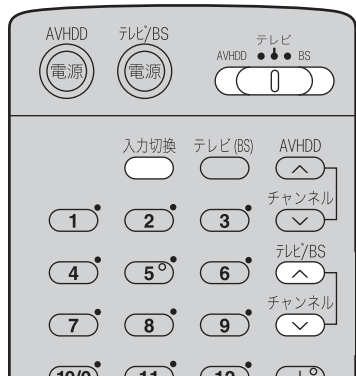
お願い／ヒント

●手順3でプリセットされているチャンネルを選ぶ場合:
例:プリセットチャンネル1を選ぶとき→[1]
詳しくは、お使いのチューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください。
●手順5では、BS入力(P21)を設定して「XP」、「SP」、「LP」、「EP」を選んだ場合は、外部入力2(L2)(BS入力)端子から入力されているアナログ信号をエンコード録画します。
●当社製以外のチューナー(内蔵テレビ)をご使用の場合は、操作が異なる場合があります。ご使用のチューナー(内蔵テレビ)の説明書もお読みください。
●テレビ画面に表示される「d1」などは、チューナーとしてご使用になるi.LINK機器No.を表しています。メニュー画面の「i.LINK機器一覧」画面をご参照ください。(P73)
●録画中は、本機のチャンネルや録画時間モードの切り換え、[i.LINK]による入力切り換えはできません。
●録画一時停止中に、本機のチャンネルや録画時間モードを切り換えて録画を再開させると、別番組として録画されます。ただしチューナー(内蔵テレビ)のチャンネルを切り換えても、別番組としては録画されません。
●録画中に入力信号がなくなると録画一時停止状態になり、再度信号が入力されると、録画が再開されます。
●録画の一時停止が約5分以上続くと自動的に停止状態になります。
●録画を正しく行うために、BSデジタル放送の録画中はチューナー(内蔵テレビ)を操作しないようにしてください。録画中に、BSデジタルチューナー(内蔵テレビ)のチャンネルを変えたり、メニューや番組表を出すと、そのまま録画されてしまいます。

録画中に別のチャンネルの番組を見る

下記の方法でテレビ画面を出してください。録画には影響はありません。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「テレビ」にする。

1. [入力切換] を数回押し、テレビが受信しているチャンネルに切り換える

2. [テレビチャンネル∨∧] などで見たいチャンネルを選ぶ

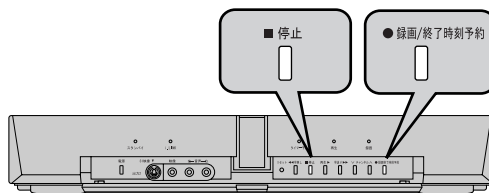
お願い／ヒント

● 予約録画中も上記の手順でテレビ番組を見ることができます。
●BSデジタル放送などをテレビのチューナーを使って録画しているときに裏番組を見る場合は、テレビの説明書をお読みください。

録画の終了時刻を予約する

（終了時刻予約録画）

予約した終了時刻になると、本機が自動的に録画をやめます。

● 急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

録画中に、本体の [録画/終了時刻予約] を押す

●テレビ画面に「終了時刻ーー：ーー」が表示されます。
●続けて押すごとに、30分単位で録画終了時刻が変更されます。
●オンスクリーン表示が「切」または「自動」になっているときは約5秒間表示されます。
●最大2時間先まで予約できます。

予約を解除するには

■録画中に、本体の [録画/終了時刻予約] を数回押し、テレビ画面に「終了時刻ーー：ーー」を表示させる

●終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。

■ [停止] を押す

●終了時刻予約録画も録画も解除されます。

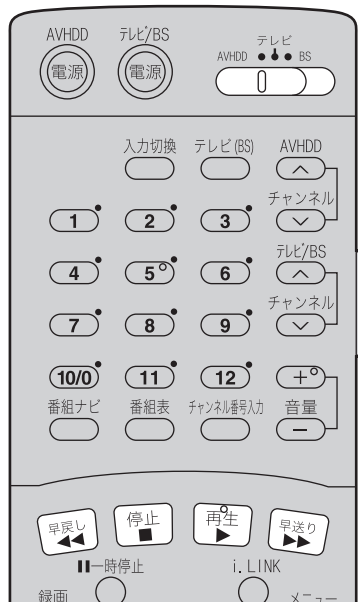
お願い／ヒント

●リモコンの [録画] では、「終了時刻予約録画」はできません。
●予約録画中は働きません。

再生する/高速で録画内容を確認する

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。
●テレビに画面を出す。
i.LINK録画されたBSデジタル放送を再生する場合：
→テレビの入力をチューナーと接続した入力に切り換える
エンコード録画(P34)された番組を再生する場合：
→テレビに本機の画面を出す。(P20)

再生する

[再生] を押す

●一番新しい番組の先頭から再生が始まります。
●再生途中で終えている場合、その番組の停止した位置から再生されます。

停止する

[停止] を押す

高速で録画内容を確認する

停止中に [早送り] または [早戻し] を押す

●番組ごとに番組の先頭/終わりから約1秒間、約6倍速で早送り/早戻し再生し、約5分間分場面をとばします。この動作は録画済みのすべての番組に対して行います。

お願い／ヒント

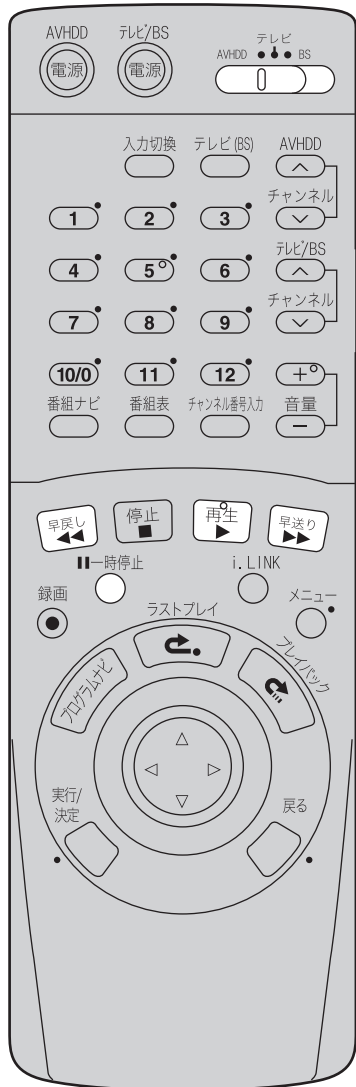
●再生を始めた直後は､正しい画面が出るまでに時間がかかることがあります。
●録画のつなぎ目や番組と番組のつなぎ目を再生すると､正しい画面が出るまでに静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になります。また、正しい画面が出るまでに時間がかかることがあります。
●番組や録画内容によっては、高速で録画内容を確認した場合､ノイズ画面や黒い画面が出たり、正しい画面が出なくなったりすることがあります。
●録画時間モードで「i.LINK」以外を選んで録画した番組を再生しても､マルチビュー放送やデータ放送の操作はできません。
●テレビ画面に「BSデジタル信号です テレビ・チューナーの設定を変えてください」と表示されたとき：
→チューナー (内蔵テレビ) 側で再生画面を見てください。
●1回のみデジタルコピー可能な番組を再生した場合、開始から数秒間、映像が乱れる場合があります。

■BS入力 (P21) を設定して録画した番組の場合

●マルチビュー放送は､録画時に選んでいたチャンネルしか再生することができません。
●データ放送は､再生中に操作することができません。
●マルチ音声 (多国語放送など) は､録画時に選んでいた音声しか再生することができません。
●字幕放送は､再生中に操作することができません。

早送り/早戻し/静止画再生にする

準備

● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。
●テレビに画面を出す。
i.LINK録画されたBSデジタル放送を再生する場合：
→テレビの入力をチューナーと接続した入力に切り換える。
エンコード録画(P34)された番組を再生する場合：
→テレビに本機の画面を出す。(P20)

早送り/早戻し再生する

再生中に、[早送り]または[早戻し]を押す
●押すごとに速度が「3倍」、「12倍」、「24倍」に切り換わります。

通常再生に戻す

[再生]を押す
●戻るのに数秒かかることがあります。

静止画再生にする

再生中に、[一時停止]を押す

通常再生に戻す

[再生]または[一時停止]を押す
●戻るのに数秒かかることがあります。

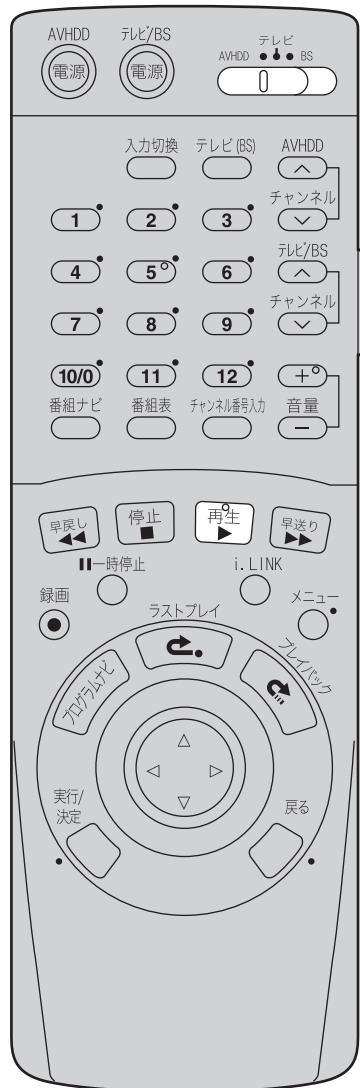
お願い／ヒント

●通常再生以外のときは音声は出ません。
●再生/静止画再生中に[早送り]または[早戻し]を押し続けると、押している間だけ早送り/早戻し再生を行い、指を離すと再生/静止画に戻ります。
●番組や録画内容によっては、早送り/早戻し再生時の速度表示が出ない場合があり、正しく動作しないときがあります。
●静止画再生は約5分経過すると、停止します。
●チューナー(内蔵テレビ)でマルチビュー放送の番組を見る場合、早送り/早戻し再生、高速での録画内容の確認では一つの番組しか再生できません。

同じ番組を繰り返し再生する
（リピート再生）

同じ番組を繰り返して再生することができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。
●テレビに画面を出す。
i.LINK録画されたBSデジタル放送を再生する場合：
→テレビの入力をチューナーと接続した入力に切り換える。
エンコード録画された番組を再生する場合：
→テレビに本機の画面を出す。（P20）

再生中に、[再生] を約５秒以上押し続ける

●「R再生▶」表示が出ます。
●再生中の番組のみ働きます。

解除するには

[停止] を押す

●早送り、早戻し、一時停止などの操作でも解除されます。

お願い／ヒント

●繰り返して再生されるのは、リピート再生操作を行った時点で再生している番組の最初から最後までです。2番組にまたがったリピート再生はできません。
●この機能は、解除するまで働き続けます。

ダビングする

i.LINKケーブルで接続して本機でダビングする

外部に接続した機器からの映像・音声をデジタルでダビングすることができます。

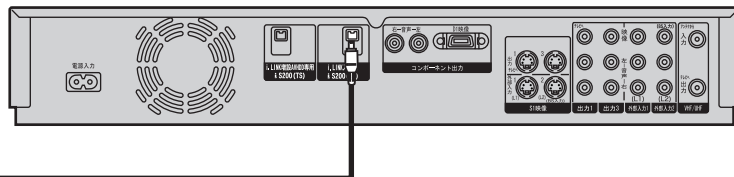
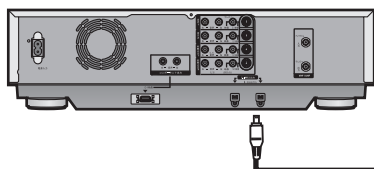
デジタルからデジタルへ(本機が録画機の場合)

i.LINKケーブルで接続すると、デジタル録画された番組をそのままダビングできます。

再生機

録画機(本機)

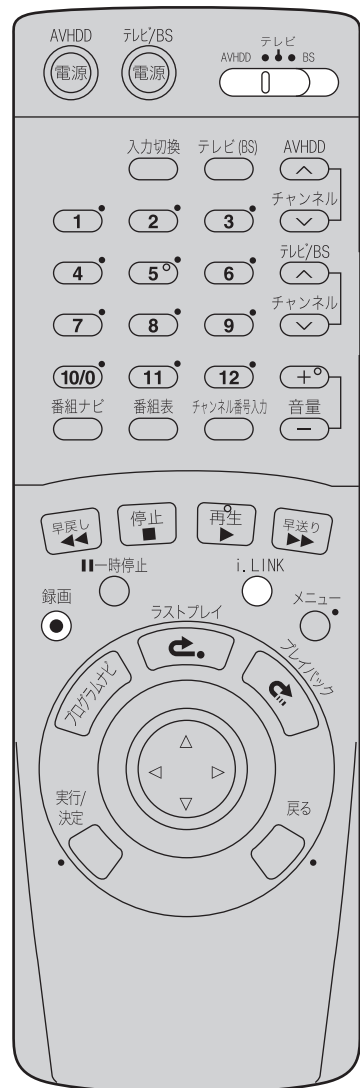
i.LINKケーブル(別売)

準備

● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。

1 本機
[i.LINK]で使用する
i.LINK機器を選ぶ

2 本機
録画時間モードが
「i.LINK」になっているのを確認する

3 再生機
少し前から再生を始める

4 本機
録画を始めたい場面の少し手前で、[録画]を押し、録画を始める

再生
ダビング

お願い/ヒント

●D-VHSビデオカセットレコーダーの再生・早送り・巻戻しなどの操作によっては、画面が静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になることがあります。
●録画のつなぎ目や番組と番組のつなぎ目を再生すると、正しい画面が出るまでに静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になります。
●DV機器とi.LINK接続しても、フォーマットが異なるためデジタルでダビングはできません。映像・音声コードで接続してダビングしてください。
●コピー制限がかかっている番組をデジタルダビングすることはできません。(P33)
●再生機にi.LINK端子があってもダビングできない場合があります。
●再生機が当社製ハードディスクビデオレコーダー(NV-HDR1000)の場合は、自動ダビングをすることもできます。詳しくは、P69をお読みください。
●本機、再生機ともに当社製のものをお使いの場合は、リモコンモードの変更(P82)を行ってください。

■**別売品について**
i.LINKケーブル:RP-CDE4G15(1.5m)
i.LINKケーブル:RP-CDE4G30(3m)

ダビングする
（つづき）

i.LINKケーブルで接続して外部機器でダビングする

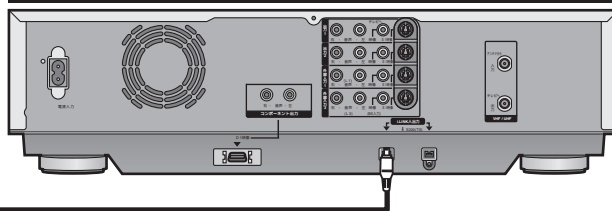
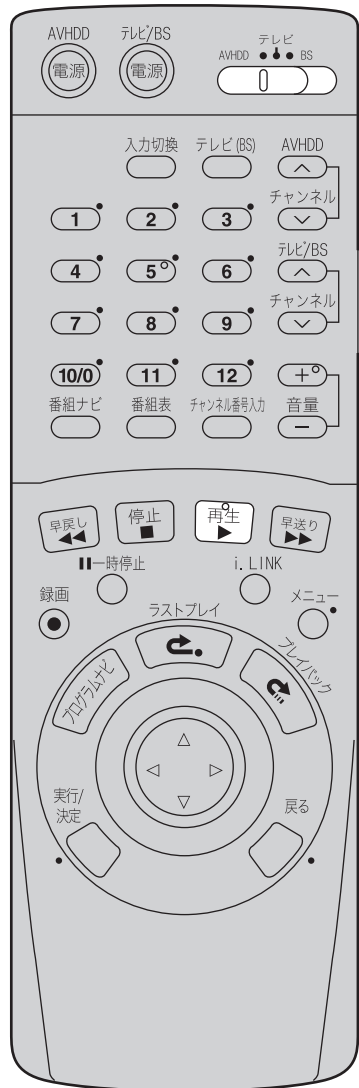
外部に接続した機器で本機の映像・音声をデジタルでダビングすることができます。

デジタルからデジタルへ(本機が再生機の場合)

i.LINKケーブルで接続してデジタル録画された番組をそのままダビングできます。下記の説明は録画機に当社製D-VHSビデオカセットレコーダー/NV-DHE10を使用した場合です。

録画機(D-VHSビデオカセットレコーダー/NV-DHE10)

i.LINKケーブル(別売)

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 録画機
[i.LINK] で使用する
i.LINK機器(本機)を選ぶ

2 録画機
テープ速度が「HS STD」(D-VHS自動)になっていることを確認する

3 録画機
[再生] を押し、再生しながら録画の開始点をさがす

4 録画機
録画の開始点で [一時停止/スロー] に続いて [録画] をポンと押し、録画の一時停止にする

5 本機
[再生] を押し、再生を始める

6 録画機
録画を始めたい場面で、[一時停止/スロー] を押し、録画を始める

お願い／ヒント

- 録画のつなぎ目や番組と番組のつなぎ目を再生すると、正しい画面が出るまでに静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になります。
- DV機器とi.LINK接続しても、フォーマットが異なるためデジタルでダビングはできません。映像・音声コードで接続してダビングしてください。
- 録画機にi.LINK端子があってもダビングできない場合があります。
- コピー制限がかかっている番組をデジタルダビングすることはできません。(P33)
- 自動ダビングをすることもできます。詳しくは、P69をお読みください。
- 本機、録画機ともに当社製のものをお使いの場合は、リモコンモードの変更 (P82) を行ってください。
- 録画機の説明書もよくお読みください。

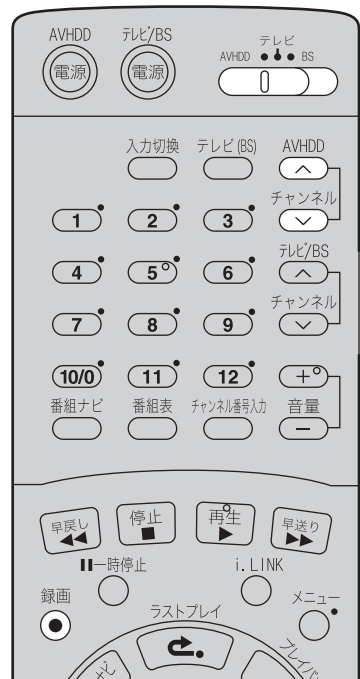
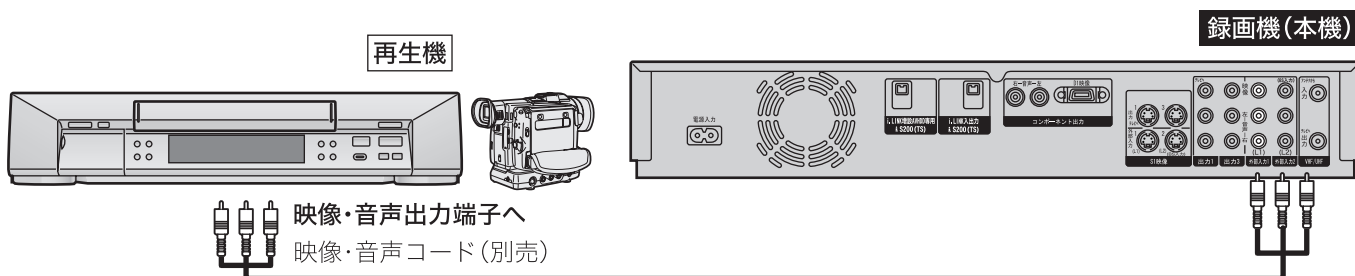
■ **別売品について**
i.LINKケーブル：RP-CDE4G15 (1.5m)
i.LINKケーブル：RP-CDE4G30 (3m)

映像・音声コードで接続して本機でダビングする

外部に接続した機器からの映像・音声をダビングすることができます。

アナログからデジタルへ（本機が録画機の場合）

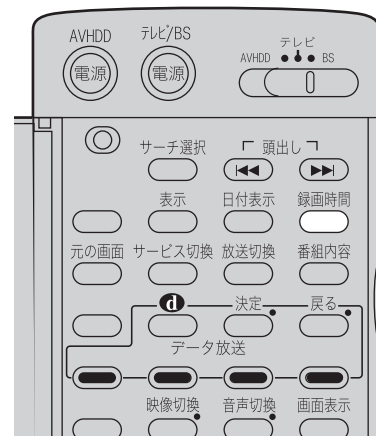
アナログ信号を本機でエンコード録画（P34）することができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 **本機**
[AVHDDチャンネル∨ ∧] で、外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ

2 **本機**
[録画時間] で録画時間モードを「XP」、「SP」、「LP」、「EP」のいずれかにする

3 **再生機**
再生を始める

4 **本機**
録画を始めたい場面で、 [録画] を押し、録画を始める

お願い／ヒント

● 録画のつなぎ目や番組と番組のつなぎ目を再生すると、正しい画面が出るまでに静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になります。
● コピー制限がかかっている番組をダビングすることはできません。（P33）
● 再生機側にS映像端子があるときは、S映像コードをお使いください。より鮮明な映像を入力することができます。

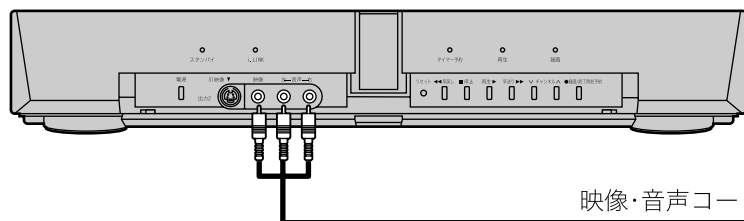
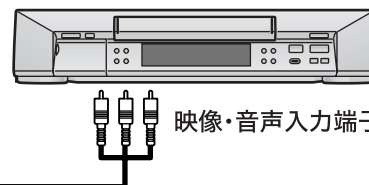
■別売品について
映像・音声コード：RP-CVP3G20（2m）

映像・音声コードで接続して外部機器でダビングする(つづき)

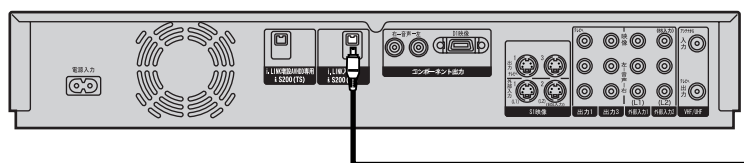
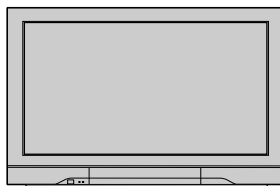
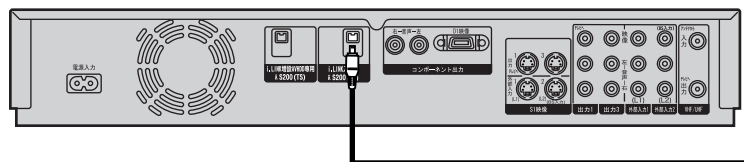
デジタルからアナログへ(本機が再生機の場合)(つづき)

本機で録画した内容をアナログ出力でダビングできます。

■エンコード録画した地上波放送番組(デジタル信号)などをアナログでダビングする場合

エンコード録画した地上波放送(デジタル信号)などを本機を再生機にし、アナログでダビングする場合は、図のように接続してください。映像・音声信号は、本機内でデジタルからアナログに変換された後、録画機へ送られます。

■デジタル録画したBSデジタル放送をアナログでダビングする場合

デジタル録画したBSデジタル放送を本機を再生機にし、アナログでダビングする場合は、図のように接続してください。
映像・音声信号は、チューナー(内蔵テレビ)でデジタルからアナログに変換された後、録画機へ送られます。
●当社製以外のチューナー(内蔵テレビ)をお使いの場合は、チューナー(内蔵テレビ)で本機をリンク(P91)してください。

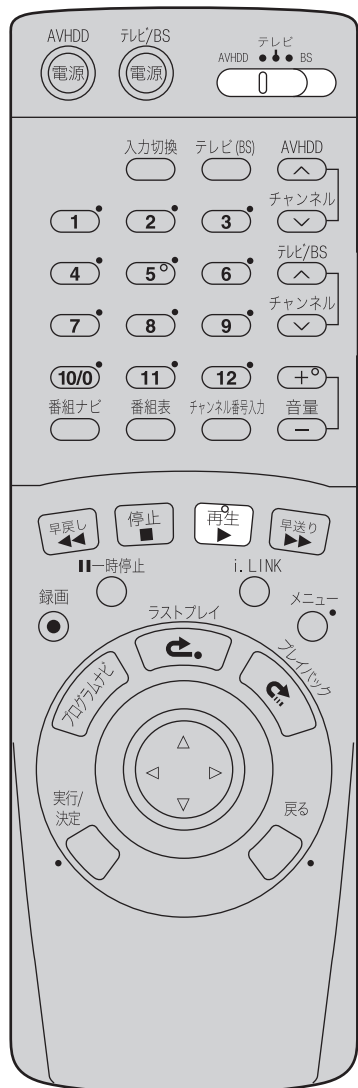
■BSデジタルチューナーと接続する場合

■BSデジタルチューナー内蔵テレビと接続する場合

お願い／ヒント

■別売品について

映像・音声コード：RP-CVP3G20(2m)

映像・音声コードで接続して外部機器でダビングする(つづき)

デジタルからアナログへ(本機が再生機の場合)(つづき)

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 録画機
本機を接続した外部入力チャンネルを選ぶ

2 録画機
録画モードを選ぶ

3 録画機
再生しながら録画の開始点をさがす

4 録画機
録画の開始点で録画の一時停止にする

5 本機
[再生] を押し、ダビングを始めたいところの少し前から再生を始める

6 録画機
録画を始めたい場面で録画を始める

お願い/ヒント

- 録画機側の操作は、録画機の説明書をお読みください。
- 録画機側にS映像端子があるときは、S映像コードをお使いください。より鮮明な映像を入力することができます。
- マルチビュー放送の場合は、チューナー(内蔵テレビ)側で選んでいた映像のみダビングされます。

タイマー予約について

ここでは、タイマー予約の種類を紹介しています。
タイマー予約の種類は以下の5種類です。詳しくは、関係するページを参照してください。

●Gコード予約(地上波放送のみ)(P47)
●フリーセット予約(P49)
●ぴったり録画(タイマー予約でエンコード録画したときのみ)(P51)
●i.LINK(EPG)予約(P52)
●BSデジタルフリーセット予約(P53)

Gコード予約、フリーセット予約、BSデジタルフリーセット予約とi.LINK(EPG)予約を合わせて最大24番組まで予約できます。(毎日/毎週予約は1番組として数えます)

Gコード予約(P47)について

予約したい番組のGコード(新聞などのテレビ番組欄で、各番組に付けられている最大8けたの数字)をリモコンに入力し、本機に転送するだけで簡単に予約できます。(BSデジタル放送は、Gコード予約できません)
Gコード予約を正しく行うために、ガイドチャンネル(P29)を正しく設定しておいてください。
Gコードシステムとは、ジェムスター社が開発した簡単タイマー予約システムです。

フリーセット予約(P49)について

予約したい地上波チャンネルや外部入力からの番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。

ぴったり録画(P51)について

「SP」でタイマー予約録画を始め、途中でハードディスクの空き容量がなくなってくると、自動的に「LP」に切り換えて番組の最後まで録画します。1番組ごとに働きます。エンコードタイマー予約時のみ働きます。

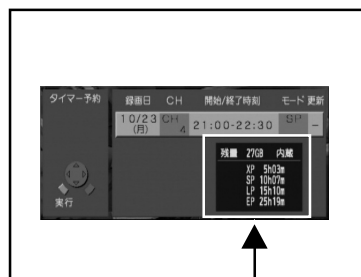
i.LINK(EPG)タイマー予約(P52)について

EPGとは、Electronic Program Guide(エレクトロニック プログラム ガイド)(電子番組表)の略です。
EPG予約は、従来の時間指定での予約ではなく、電子番組表から番組を指定して予約する方法です。番組を指定して予約するため、スポーツ番組などの延長により、その番組の開始時間がずれた場合でも、予約した番組を録画することができます。

BSデジタルフリーセット予約(P53)について

予約したいBSデジタル放送番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。

タイマー予約設定時のハードディスクの残量表示について

ハードディスク残量の目安がタイマー予約の設定画面に表示されます。(ただし、i.LINK(EPG)予約時は表示されません)

残量目安の表示
i.LINK入力時： HD/SD
アナログ入力時： XP/SP/LP/EP

●表示される残量目安の数値は、その時点のハードディスク残量に基づいて表示されたおおよその録画可能時間です。

タイマー予約録画の実行について

本機は、タイマー予約の設定をしている状態で開始時刻の数分前から、本機の電源が「切」のときは自動的に電源が「入」になり、画面に「予約実行待機中」のメッセージがタイマー予約の開始まで表示されます。すでに電源が「入」の場合は「予約実行待機中」が表示されます。ただし、「モード設定」(P71)の「オンスクリーン」で「切」または「自動」が選ばれている場合は、「予約実行待機中」のメッセージは約5秒間表示されます。

●i.LINK(EPG)予約(当社製チューナー(内蔵テレビ)を使って予約した場合)は録画開始時刻の約7分前から表示されます。
●i.LINK(EPG)予約以外は録画開始時刻の約2分前から表示されます。
●予約実行待機中およびタイマー予約実行中は、本機のチャンネル切り換え、録画時間モードの切り換え、予約の設定/取消し/修正などはできません。

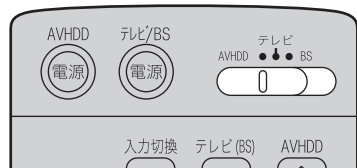
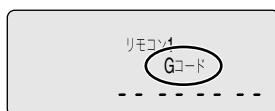
タイマー予約の用語について
本書では、タイマー予約についての用語を以下のように使用しています。

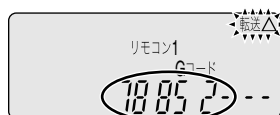
タイマー予約：	Gコード予約やフリーセット予約、i.LINK(EPG)予約やBSデジタルフリーセット予約など録画したい番組を予約して行う録画のことです。
タイマー予約モード：	タイマー予約が設定されている状態です。
タイマー予約スタンバイモード：	タイマー予約モードで、本機の電源が「切」の状態です。

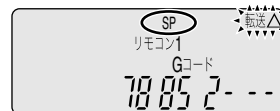
Gコードを使って予約する (Gコード予約)

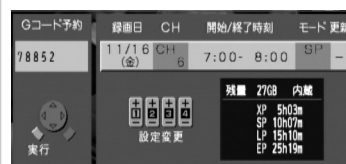
予約したい番組のGコードをリモコンに入力し、本機に転送するだけで簡単に予約できます。(BSデジタル放送は、Gコード予約できません)

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。
●本機の時刻が正しいことを確認する。 (P20)

1 [Gコード予約] を押し、「Gコード」表示を出す

2 [1]～[0] でGコードを入力する

●「転送△」表示が点滅します。

3 [録画時間] で録画時間モードを選ぶ

●「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「SPLP」から選んでください。

4 [転送/修正] を押す

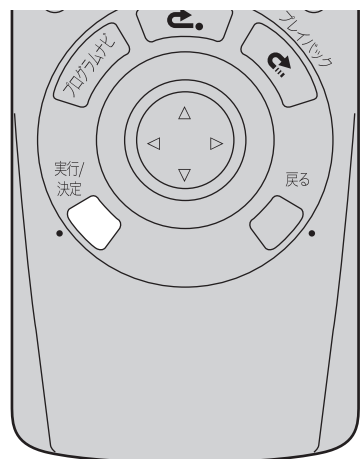
●Gコード予約画面が表示されます。

お願い／ヒント

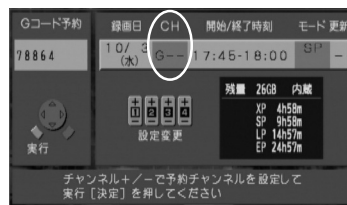
●連続ドラマなど、いつもご覧になる番組を上書き録画したいときは、自動更新録画機能をおすすめします。 (P54)
●手順2で、間違えたときは [Gコード予約] を2回押し、正しいGコードを入力し直してください。
●手順4で、テレビ画面にGコードが表示され、数秒後に予約内容が表示されます。さらにその約14秒後にタイマー予約モードになります。
●手順4の画面が出ている間に [取消し] を押すと、予約を取り消すことができます。
●Gコード予約した番組は、実際の放送よりも多少長めに録画される場合があります。
●時刻は24時間表示です。
●タイマー予約モード中は、i. LINK機器から本機の電源を入れるなどの操作をしないようにしてください。
●予約開始時刻や終了時刻が重複しないように予約してください。重複した場合は、正しく予約実行できない場合があります。 (P84)
●Gコード予約、フリーセット予約 (P49) 、i. LINK (EPG) 予約 (P52) 、BSデジタルフリーセット予約 (P53) を合わせて最大24番組まで予約できます。 (毎日/毎週予約は1番組として数えます)
●2つ以上の予約をするときは手順1～4を繰り返してください。 (タイマー予約モードでも予約できます)
●タイマー予約モード中も予約をすることはできますが、予約実行待機中やタイマー予約録画実行中はできません。
●本機が電源「切」の場合、予約の転送画面が表示されるのに数秒かかります。
●操作中にメッセージが表示された場合は、89ページをご参照ください。

■放送開始が遅れたり番組が延長されたとき：
Gコード予約では、放送開始・終了の予定時刻に合わせて予約しますので、このようなときは、その番組の最初から最後までを録画することはできません。

■複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されているとき：
正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。 (P27)

■「SP/LP」(ぴったり録画)をしたいとき (タイマー予約でエンコード録画したときのみ) ： (P51)
■予約が実行されたか確認したいとき： (P60、84)
■予約時に録画時間モードを指定しなかったとき： (P84)
■予約内容を確認したいとき： (P55)
■予約内容を取り消したいとき： (P55)

Gコードを使って予約する
(Gコード予約)(つづき)

予約チャンネルが選ばれないとき

転送後の画面で、「CH」の項目が「G−−」となっているときは、そのチャンネルのガイドチャンネルが正しく設定されていません。このときは、下記の操作で予約完了してください。予約を完了すると、そのチャンネルのガイドチャンネルが設定されていないときは自動的に設定されます。

1 [＋チャンネル−] で予約チャンネルを合わせる

2 [実行/決定] を押す

●予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

終了時刻を延長したいとき

予約する番組の終了時刻を最大2時間まで延長できます。
Gコード予約をする際、[転送/修正] を押す前に操作してください。

1 [予約延長] を押す

●リモコン表示部に15分延長される表示が出ます。
●続けて押すごとに、下記のように延長される時間が変わります。

延長される時間の変わりかた

15分 → 30分 → 45分 → 60分 → 90分 → 120分 → 延長しない → 15分

2 [転送/修正] を押す

●テレビ画面にGコードが表示され、数秒後に実際の予約内容が表示されます。さらにその約14秒後にタイマー予約スタンバイモードになります。

予約内容を変更したいとき

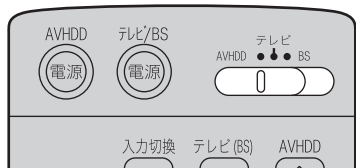
テレビ画面に予約内容が表示されている間であれば、予約内容を変更できます。

テレビ画面に予約内容が出ている間に、下記のボタンで予約内容を変更する

[＋曜日/日−]：録画日を変更したいとき
[＋チャンネル−]：予約チャンネルを変更したいとき
[＋開始−]：開始時刻を変更したいとき
[＋終了−]：終了時刻を変更したいとき
[録画時間]：録画時間を変更したいとき
[自動更新]：自動更新録画を設定したいとき (毎日/毎週予約時のみ)
[予約延長]：予約を延長したいとき

Gコードを使わずに予約する
(フリーセット予約)

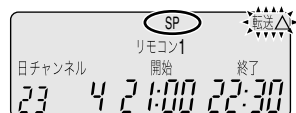
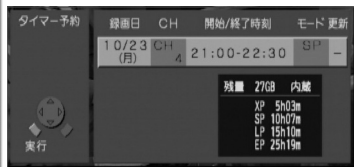
予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。ここでは、従来の地上波チャンネルや外部入力からの番組を予約する方法を説明しています。
BSデジタル放送をフリーセット予約されるときはP53をご覧ください。

準備
● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。
● 本機の時刻が正しいことを確認する。 (P20)

1 **[＋曜日/日－] を押し、予約日を合わせる (P50の図A参照)**

2 **[＋チャンネル－] を押し、予約チャンネルを合わせる (P50の図B参照)**
●押し続けると10ずつ変わります。

3 **[＋開始－] を押し、開始時刻を合わせる**
●押し続けると、30分単位で変わります。

4 **[＋終了－] を押し、終了時刻を合わせる**
●押し続けると、30分単位で変わります。
●「転送△」表示が点滅します。

5 **[録画時間] で録画時間モードを選ぶ**
●「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「SP LP」の中から選んでください。

6 **[転送/修正] を押す**
●タイマー予約画面が表示されます。

お願い／ヒント

●連続ドラマなど、いつもご覧になる番組を上書き録画したいときは、自動更新録画機能をおすすめします。 (P54)
●手順6で、テレビ画面に予約内容が表示されます。さらにその約14秒後にタイマー予約スタンバイモードになります。
●手順6の画面が出ている間に [取消し] を押すと、予約を取り消すことができます。
●時刻は24時間表示です。
●タイマー予約モード中は、i. LINK機器から本機の電源を入れるなどの操作をしないようにしてください。
●予約開始時刻や終了時刻が重複しないように予約してください。重複した場合は、正しく予約実行できない場合があります。 (P84)
●Gコード予約 (P47) 、フリーセット予約、i. LINK (EPG) 予約 (P52) 、BSデジタルフリーセット予約 (P53) を合わせて最大24番組まで予約できます。 (毎日/毎週予約は1番組として数えます)
●タイマー予約モード中も予約をすることはできますが、予約実行待機中やタイマー予約録画実行中はできません。
●本機が電源「切」の場合、予約の転送画面が表示されるのに数秒かかります。
●BS入力を設定しているときは、L2でのタイマー予約録画はできません。
●操作中にメッセージが表示された場合は、89ページをご参照ください。

■予約チャンネルについて：
●必ず表示チャンネルで合わせてください。
●CATVチャンネルの予約チャンネルは、工場出荷時にはすべてとばされています。P57の操作を行い、予約チャンネルを表示させてください。

■すぐにタイマー予約を始めたいとき：
予約チャンネル (手順2) 、終了時刻 (手順4) 、録画時間モード (手順5) を合わせてから転送してください。 (終了時刻までのタイマー予約を始めます)

■予約が実行されたか確認したいとき：(P60、84)
■予約時に録画時間モードを指定しなかったとき：(P84)
■予約内容を確認したいとき：(P55)
■予約内容を取り消したいとき：(P55)
■2つ以上の予約をするとき：
手順1～6を繰り返してください。 (タイマー予約モードでも予約できます)

Gコードを使わずに予約する（フリーセット予約）（つづき）

図A）

[＋曜日/日－] の「＋」側を押すごとに、下記のように変わります。
(「－」側を押すと、逆方向に変わります)

予約	内容
「今日」の予約	今から**24時間以内に始まる**番組を予約する ●現在時刻が16時10分ならば、翌日の16時09分までに始まる番組の予約ができます。 24時間以内 今日 / 翌日 16 :10 (予約設定時刻)　午前0時　16 :09
1週間以内 の予約	**曜日**を指定して予約する ●日 → 月 → 火 → 水 → 木 → 金 → 土
1 カ月以内の予約	**日付**を指定して予約する ●1 → 2 → 3 … → 3 1
毎日予約	**毎日、同じ番組**を録画する予約をする ●毎週日～土（1週間、毎日） → 毎週月～土（月～土の毎日） → 毎週月～金（月～金の毎日）
毎週予約	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を録画する予約をする ●毎週日→ 毎週月… → 毎週土

図B）

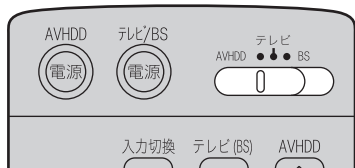
[＋チャンネル－] の「＋」側を押すごとに、下記のように変わります。
(「－」側を押すと、逆方向に変わります)

チャンネル	内容
VHF/UHF チャンネル	1 → 2 → 3 … → 62 ●予約は**表示チャンネル**で行います。
BSチャンネル	BS1→ BS3→ BS5… → BS15
CATVチャンネル	C13→ C14→ C15… → C63 ●工場出荷時はとばされています。
外部入力チャンネル	L1→ L2

ハードディスクの残量に収まるようにタイマー予約録画する(ぴったり録画)

「SP」でタイマー予約録画を始め、途中でハードディスクの空き容量がなくなってくると、自動的に録画時間モードを「LP」に切り換えて番組の最後まで録画します。(タイマー予約でエンコード録画したときのみ働きます)

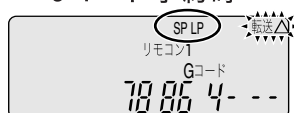
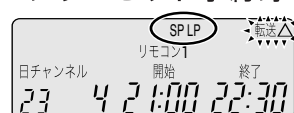
準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 予約の際、[転送/修正] を押す前に、[録画時間] を数回押し、「SP LP」を選ぶ

Gコード予約時

SP LP　転送　リモコン1　Gコード　78 86 4- --

フリーセット予約時

SP LP　転送　リモコン1　日チャンネル　開始　終了　23　4 21:00 22:30

2 [転送/修正] を押す

●画面に「SP/LP」表示が出ます。

お願い／ヒント

■ **ぴったり録画は、ハードディスクの残量よりも長い番組のタイマー予約中に、1番組ごとに働きます。**

●下図の場合、5番目の途中から「LP」で録画し、6番目の番組は録画できません。

1番目 (30分)	5番目 (60分)		6番目
「SP」で 30分録画	「SP」で 24分録画	「LP」で 36分録画	

5番目 (60分) の番組を容量内に収まるように録画

←本機のハードディスク容量→

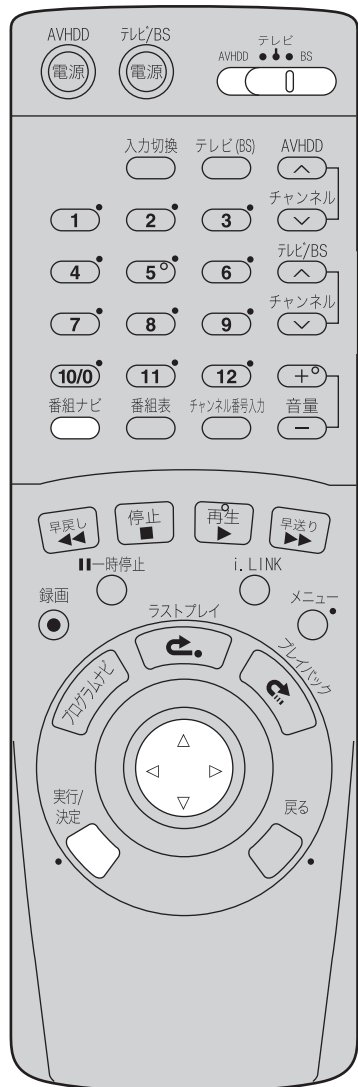
●ハードディスク残量によっては番組の最初から「LP」で録画される場合があります。その場合でも、ハードディスクの残量によっては、最後まで録画できない場合があります。

●番組によっては、録画終了時点でもハードディスクの残量が残っている場合があります。

BSデジタル放送をタイマー予約する（i.LINK(EPG)予約/BSデジタルフリーセット予約）

BSデジタル放送のタイマー予約方法は、以下の2種類からお選びいただけます。
●電子番組表から簡単予約→i.LINK (EPG) 予約
●予約内容を自分で設定→BSデジタルフリーセット予約

i.LINK (EPG) 予約

i.LINK (EPG) 予約は、従来の時間指定での予約ではなく､電子番組表から番組を指定して予約する方法です。番組を指定して予約するため､スポーツ番組などの延長により、その番組の開始時間がずれた場合でも､予約した番組を録画することができます。

※下記は、当社製チューナーの場合の操作です。リモコンをチューナーに向けて操作してください。
●画面表示など、詳しくはチューナー(内蔵テレビ)の取扱説明書をお読みくださ

準備

●チューナー(内蔵テレビ)とi.LINKケーブルが正しく接続されているか確認する。
●外部BSチューナー設定 (P75) を行っておく。
●エンコード録画を行う場合は､必ず､BS入力 (P21) を設定しておく。
●本機の時刻とチューナー(内蔵テレビ)の時刻を合わせておく (P80)。
● [AVHDD/テレビ/BS] を｢BS｣にする。

1

(1) [番組ナビ] を押し、ナビ画面を出す
(2) [◁▷] で｢番組予約｣アイコンを選び、[実行/決定] を押す
●番組表一覧 (EPG画面) が出ます。
(3) タイマー予約したい番組を選び、[実行/決定] を押す

2

[△▽◁▷] で以下のように選ぶ
(1) “予約方式”→｢録画｣
(2) “録画機器”
●｢i.LINK機器設定｣の｢i.LINK機器一覧｣画面で本機に相当する機器名を選んでください。例：[D-VHS1] など
(3) “録画モード”→｢自動｣
●｢自動｣､｢標準｣､｢3倍｣､｢5倍｣から選んでください。
ただし､チューナー(内蔵テレビ)と本機の表示とは異なります。
本機では下記のように割り当てています。
｢自動｣→｢i.LINK｣ ｢標準｣→｢SP｣ ｢3倍｣→｢LP｣ ｢5倍｣→｢EP｣
(｢XP｣と｢SP LP｣は選択できません)

3

[△▽] で｢予約完了｣を選び、[実行/決定] を押す
●本機がタイマー予約モードになっていることを確認してください。

お願い／ヒント

●i.LINK (EPG) 予約するときは停止状態で予約してください。予約登録が終了すると､タイマー予約モードになります。
●当社製チューナー(内蔵テレビ)でi.LINK (EPG) 予約をした番組は､予約一覧画面にアイコンを表示します。この予約は､本機から修正/取消しはできません。チューナー(内蔵テレビ)で修正/取消ししてください。
●録画禁止の番組も予約できますが､正しく録画することはできません。
●当社製チューナー(内蔵テレビ)以外をお使いの場合は、正しく動作しない場合があります。
●重複して予約した場合は､優先順位に従ってタイマー予約録画が実行されます。優先順位については84ページをお読みください。
●i.LINK (EPG) 予約でエンコード録画された場合は、L２設定がBS入力設定されていてもチャンネル表示はL２になります。
●本機とチューナー(内蔵テレビ)の時刻が合っていないと､正しく予約実行することができません。
●i.LINK (EPG) 予約の録画開始時刻とビジュアルプログラムナビ画面に表示される時刻は、多少ずれる場合があります。
●タイマー予約録画の開始時に本機を操作していると録画が実行されない場合があります。
●タイマー予約モード中は､i.LINK機器から本機の電源を入れる操作などをしないようにしてください。
●i.LINK (EPG) 予約後は、本機の [タイマー切/入] を押してタイマー予約モードを解除しないでください。正しく録画できない場合があります。
●当社製のチューナー(内蔵テレビ)の場合、電源をオフ(スタンバイ/機能待機)にしていても､予約番組の開始時刻の約7分前になると自動的に本機の電源が｢入｣の状態になります。

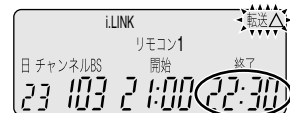
BSデジタル放送をタイマー予約する (i.LINK(EPG)予約/BSデジタルフリーセット予約) (つづき)

BSデジタルフリーセット予約

予約したいBSデジタル放送番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。

準備

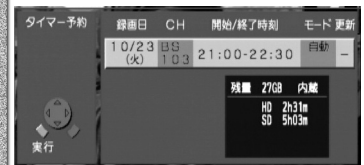
- [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。
- チューナー(内蔵テレビ)とi.LINKケーブルが正しく接続されているか確認する。
- 外部BSチューナー設定(P75)を行っておく。
- エンコード録画を行う場合は、必ず、BS入力(P21)を設定しておく。
- 本機の時刻をチューナー(内蔵テレビ)の時刻に合わせ、「自動時刻合わせ」を行っておく。(P80)

1 [+曜日/日−]を押し、予約日を合わせる (P50の図A参照)

2 [1]〜[0]を押し、チャンネルを合わせる
- 直接番号を入力してチャンネルを選んでください。

3 [+開始−]を押し、開始時刻を合わせる
- 押し続けると、30分単位で変わります。

4 [+終了−]を押し、終了時刻を合わせる
- 押し続けると、30分単位で変わります。

5 [録画時間]で「i.LINK」を選ぶ
- 「i.LINK」以外を選ぶと、エンコード録画になります。

6 [転送/修正]を押す

お願い／ヒント

- 当社製以外のチューナー(内蔵テレビ)をご使用の場合は、操作が異なる場合があります。ご使用のチューナー(内蔵テレビ)の説明書もお読みください。
- 手順5では、BS入力(P21)を設定して「XP」、「SP」、「LP」、「EP」または「SP LP」を選んだ場合は、外部入力2(L2)(BS入力)端子から入力されているアナログ信号をエンコード録画します。
- 手順5で、「i.LINK」を選んだ場合は、画面のモード表示は「自動」になります。
- 手順6で、予約内容が表示され、さらにその約14秒後に、タイマー予約モードになります。
- 手順6の画面が出ている間に[取消し]を押すと、予約を取り消すことができます。
- テレビの電源を入れてメッセージをご確認ください。
- 時刻は24時間表示です。
- 主電源が切れていると、予約登録や録画は実行されません。予約操作時とタイマー予約録画実行時には、必ず、チューナー(内蔵テレビ)を機能待機状態か電源「入」の状態にしておいてください。
- 2つ以上の予約をするときは手順1〜6を繰り返してください。(タイマー予約モードでも予約できます)
- Gコード予約(P47)、フリーセット予約(P49)、i.LINK(EPG)予約(P52)とBSデジタルフリーセット予約を合わせて最大24番組まで予約できます。(毎日/毎週予約は1番組として数えます)
- i.LINK機器全登録消去(P76)を行うと、予約が消えてしまいます。
- 本機が電源「切」の場合、予約の転送画面が表示されるのに数秒かかります。
- 操作中にメッセージが表示された場合は、89ページをご参照ください。

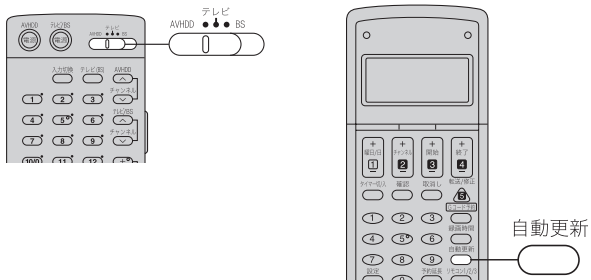
■予約が実行されたか確認したいとき：(P60、84)
■予約時に録画時間モードを指定しなかったとき：(P84)

自動更新録画する (オートリニューアル録画)

いつもご覧になる番組が最新の内容に自動的に更新されます。
前回記録された番組を削除してから次の予約録画を行います。
番組単位で自動更新「切/入」設定ができます。
以下の場合に設定できます。

●本機からフリーセット予約、Gコード予約またはBSデジタルフリーセット予約で毎日/毎週予約を設定したとき
毎日予約：毎日同じ番組のタイマー予約をする
「毎週日～土」(1週間毎日)、「毎週月～土」(6日)、「毎週月～金」(5日) 毎週予約：毎週同じ曜日の同じ番組のタイマー予約をする
「毎週日」→「毎週月」・・・→「毎週土」

【予約設定時】

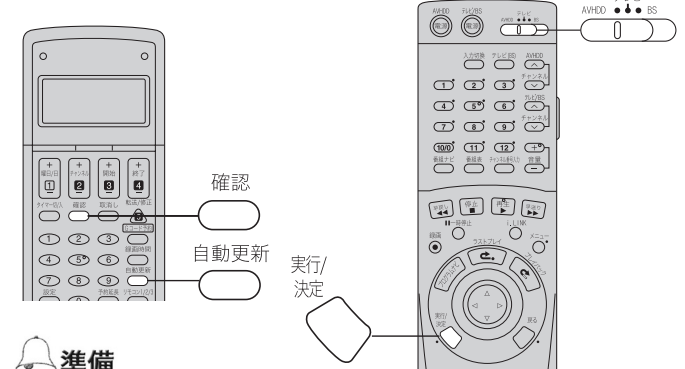
準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 本機からフリーセット予約 (地上波/BSデジタル) で毎日/毎週予約を設定する

2 テレビ画面に設定画面が出ている間に [自動更新] を押す

●押すごとに「更新」の○/－が変わります。
○：自動更新が設定されている状態
－：自動更新が設定されていない状態

【予約確認/修正時】

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [確認] を押し、予約一覧画面を出す

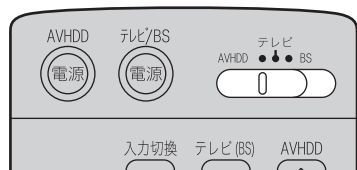
2 [確認] を数回押し、自動更新させたい毎日/毎週予約を選ぶ

3 [自動更新] を押し、「更新」の項目に「○」を表示させる [実行/決定] を押し、画面を閉じる

●押すごとに○と－が変わります。
○：自動更新が設定されている状態
－：自動更新が設定されていない状態

お願い／ヒント

●ハードディスクの空き容量が少ないときは、同じ予約であっても、最後まで録画されないことがあります。
●予約延長も設定することができますが、その機能が働くのは、1度限りです。
●予約開始の約90秒前には前回録画された番組が削除されます。
●自動更新録画をしている番組を再生中に、録画開始時刻の約2分前になった場合は、別番組として録画されます。
●予約修正/延長を行っても自動更新録画はできますが、前回録画された番組は削除されます。

予約内容の確認/取り消し/終了時刻の延長/変更をする

予約内容の確認/取り消し/終了時刻の延長

テレビ画面で予約内容の確認/取り消し/終了時刻の延長をすることができます。本機の電源が「入」で停止状態のときに操作してください。ただし、予約内容の確認以外は、タイマー予約録画実行の数分前(「予約実行待機中」のメッセージ表示中など)は操作できない場合があります。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

確認する

[確認] を押す

●テレビ画面に予約一覧画面が表示され、約1分後に元の状態に戻ります。

取り消す

[確認] を数回押し、取り消したい予約を選び、[取消し] を押す

● [確認] を押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。

●取り消された予約内容は、全項目が「ーー」表示になります。

終了時刻を延長する

予約する番組の終了時刻を最大2時間まで延長できます。

[確認] を数回押し、終了時刻を延長したい予約を選び、[予約延長] を押す

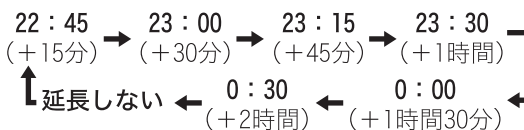
● [確認] を押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。

● [予約延長] を押すごとに、下記のように延長される時間が変わります。

終了時刻を30分延長し「23時00分」にした例

延長される時間の変わりかた

例：22時30分から延長する場合

22：45(＋15分) → 23：00(＋30分) → 23：15(＋45分) → 23：30(＋1時間) → 0：00(＋1時間30分) → 0：30(＋2時間) → 延長しない → 22：45(＋15分)

●終了時刻の延長設定の終了後は、[実行/決定] を押して予約一覧画面を閉じてください。

予約一覧画面のアイコンについて

i： i.LINK(EPG)予約(P52)
(チューナー(内蔵テレビ)などi.LINK機器からの予約です。予約取り消し/修正をするときは、予約したi.LINK機器側で行ってください)

重：重複している予約(この予約はこのままでは正しく実行されません。重複している不要な予約を取り消してください)

確：BSデジタルフリーセット予約(P53)をしたとき、チューナー(内蔵テレビ)側に予約登録されていない予約(このままでは正しく実行されません。チューナー(内蔵テレビ)の電源を入れるか、機能待機状態にしてください)

お願い／ヒント

●当社製のチューナー(内蔵テレビ)からi.LINK(EPG)予約した場合は、予約一覧画面に、録画日、チャンネル番号、番組開始時刻、終了時刻、番組タイトル、録画モードなどの予約内容が表示されます。

●モードの欄に表示されている録画時間モードでタイマー予約録画が実行されます。

●タイマー予約スタンバイモードでは、確認画面が出るまでに数秒かかります。

●タイマー予約録画中に停電などで電源供給が一時的に中断されると、再開されても、番組は2つに分かれて録画されます。

●BSデジタルフリーセット予約やi.LINK(EPG)予約の終了時刻は延長できません。

●終了時刻を延長したために、別の番組予約が重なったときは、先にタイマー予約録画の始まった番組の予約が優先されます。

予約内容の変更

テレビ画面で予約内容の変更をすることができます。
本機の電源が「入」で停止状態のときに操作してください。ただし、タイマー予約録画実行の数分前(「予約実行待機中」のメッセージ表示中など)は操作できない場合があります。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

変更する

1 **[確認] を数回押して、変更したい予約を選び、[転送/修正] を約2秒長押しする**

● [確認] を押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。

2 **テレビ画面に予約内容が出ている間に、下記のボタンで予約内容を変更する**

[＋曜日/日－]：録画日を変更するとき
[＋チャンネル－]：予約チャンネルを変更するとき
[＋開始－]：開始時刻を変更するとき
[＋終了－]：終了時刻を変更するとき
[録画時間]：録画時間モードを変更するとき
[自動更新]：自動更新録画を設定するとき
(毎日/毎週予約のみ)
[予約延長]：予約を延長するとき

3 **[実行/決定] を押したあと [確認] を押し、予約内容が変更されたことを確認する**

4 **[実行/決定] を押して画面を閉じる**

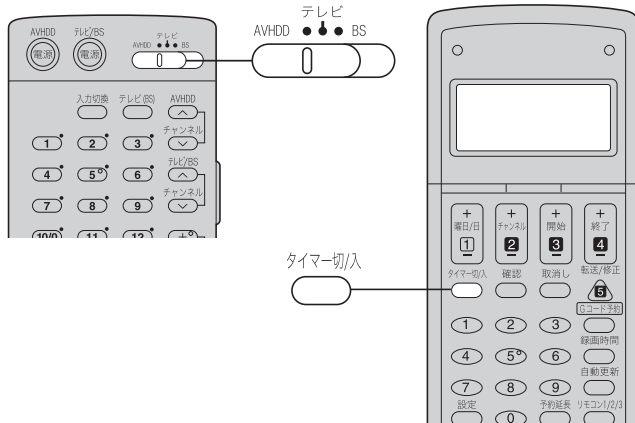
お願い/ヒント

●BSデジタルフリーセット予約やi.LINK(EPG)予約の変更はできません。

タイマー予約を解除する

始まったタイマー予約録画を途中でやめることができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする

タイマー予約の待機を一時解除する

[タイマー切/入] を押す

●電源が入ったときの状態になります。
● [タイマー切/入] をもう一度押すと、元の状態に戻ります。

タイマー予約録画を途中でやめる

[タイマー切/入] を押す

●本機が録画をやめます。
●タイマー予約録画を途中でやめた場合でもその番組の放送中であれば、もう一度 [タイマー切/入] を押すと、タイマー予約録画が再開されます。ただし、2つの番組(プログラム)に分かれて録画されます。
●i.LINK(EPG)予約の場合、もう一度 [タイマー切/入] を押しても、録画は再開されません。

お願い／ヒント

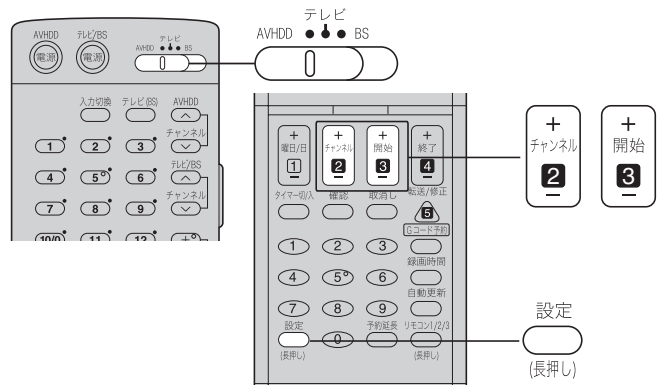
●タイマー予約モードにしておかないと、タイマー予約録画は実行されません。
●タイマー予約モード中でも、再生はできます。
●タイマー予約録画実行中に、電源プラグがコンセントから抜けたり、停電などが起こると番組は2つの番組(プログラム)として記録されます。
●BSデジタルフリーセット予約を途中で中断する場合、チューナー(内蔵テレビ)の電源を押すなどしてチューナー(内蔵テレビ)側の予約も終了させてください。詳しくは、チューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください。
●i.LINK(EPG)予約を解除するには、チューナー(内蔵テレビ)からの予約解除の操作を行ってください。

リモコンの予約チャンネル表示を設定する

リモコン表示部の不要な予約チャンネルをとばすことができます。本機本体の「表示チャンネル」に合わせておくと、「フリーセット予約」の際に、より素早く「予約チャンネル」を合わせることができます。

●工場出荷時は、CATVチャンネルを除くすべてのチャンネルを表示するようになっています。CATV放送を受信される方は、必ず下記の操作を行って、予約チャンネルを表示させてください。

準備

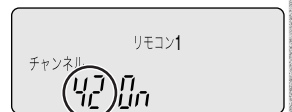
● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [設定(長押し)] を約2秒押し続けて「☎」マークを出し、さらにもう1回押す

リモコン1
チャンネル
1 On

2 [+チャンネル−] でとばしたい、または表示させたい予約チャンネルを選ぶ

●押し続けると、10ずつ変わります。
●CATV放送を受信される方は、表示させたい「予約チャンネル」を選んでください。

リモコン1
チャンネル
42 On

3 [+開始−] で「OFF」、「On」を選ぶ

「OFF」：とばしたいとき
「On」：表示させたいとき

4 [設定(長押し)] を2回押す

●予約設定表示になります。

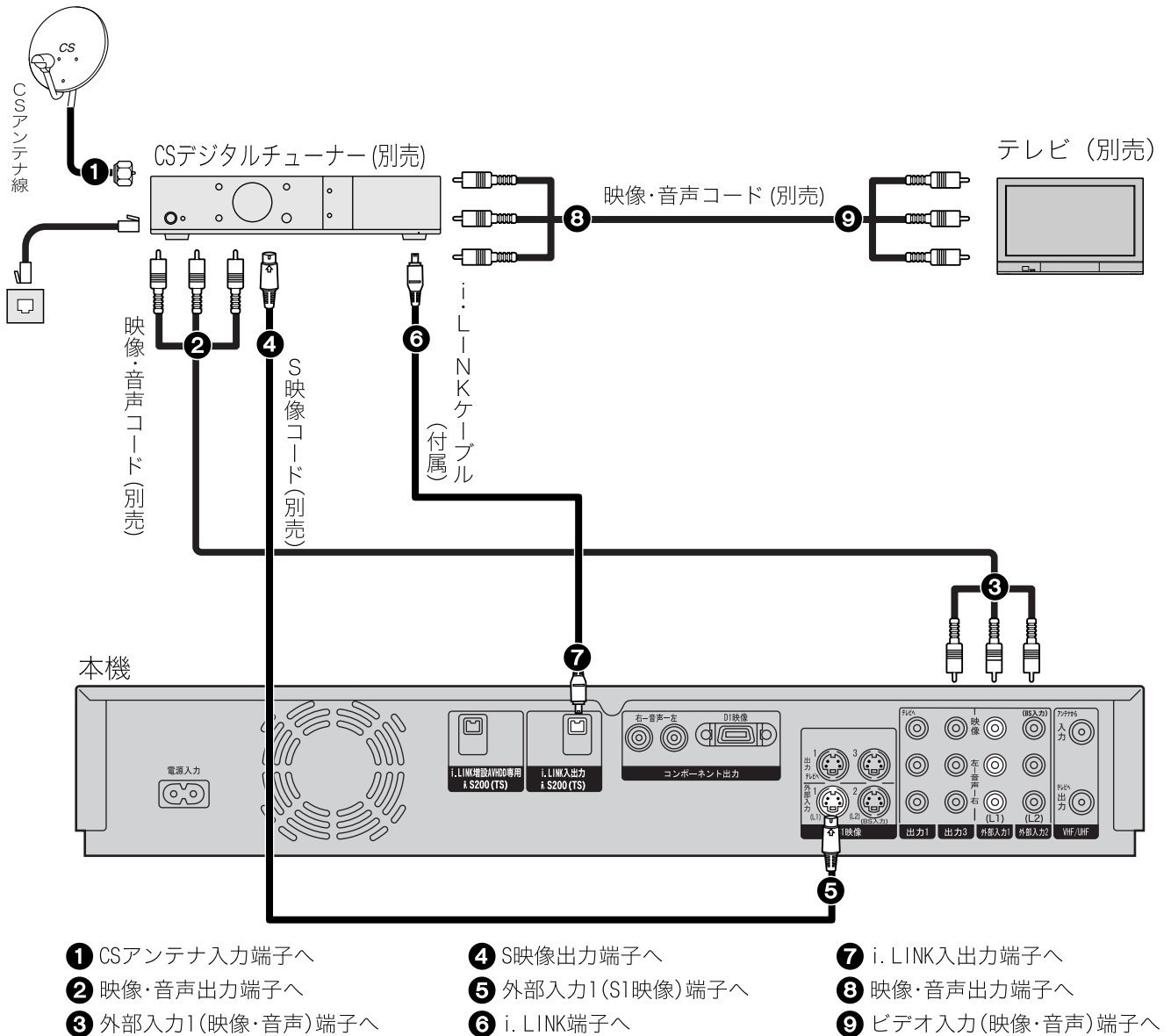
今日 チャンネル -- / リモコン1 開始 -:-- / 終了 -:--

お願い／ヒント

●2つ以上のチャンネルをとばしたい、または表示させたいときは、手順2と3を繰り返してください。
●とばされたチャンネルは「フリーセット予約」できません。

CSデジタル放送を録画する

●CSデジタル放送の視聴・録画には、専用のCSデジタルチューナー (別売) が必要です。さらに、使用する機器ごとにCSデジタル放送会社との受信契約が必要となります。(詳しくは、CSデジタル放送会社にご相談ください)
●CSアンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。
●CSデジタルチューナーの説明書もお読みください。
●接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

下図のように接続し、録画操作を行ってください。

お願い／ヒント

●CSデジタルチューナーとBSデジタルチューナー (内蔵テレビ) の両方をi.LINK接続してお使いの場合、タイマー予約録画が正しく実行されないことがあります。CSデジタルチューナーをご使用後は、CSデジタルチューナーの操作でリンク (P91) を解除してください。詳しくは、CSデジタルチューナーの説明書をお読みください。
●BSデジタルチューナー (内蔵テレビ) をご使用のあとは、[i.LINK] で、地上波放送のチャンネルを選んでおいてください。
●CSデジタルチューナーにi.LINK端子がないときは❻、❼の接続は不要です。

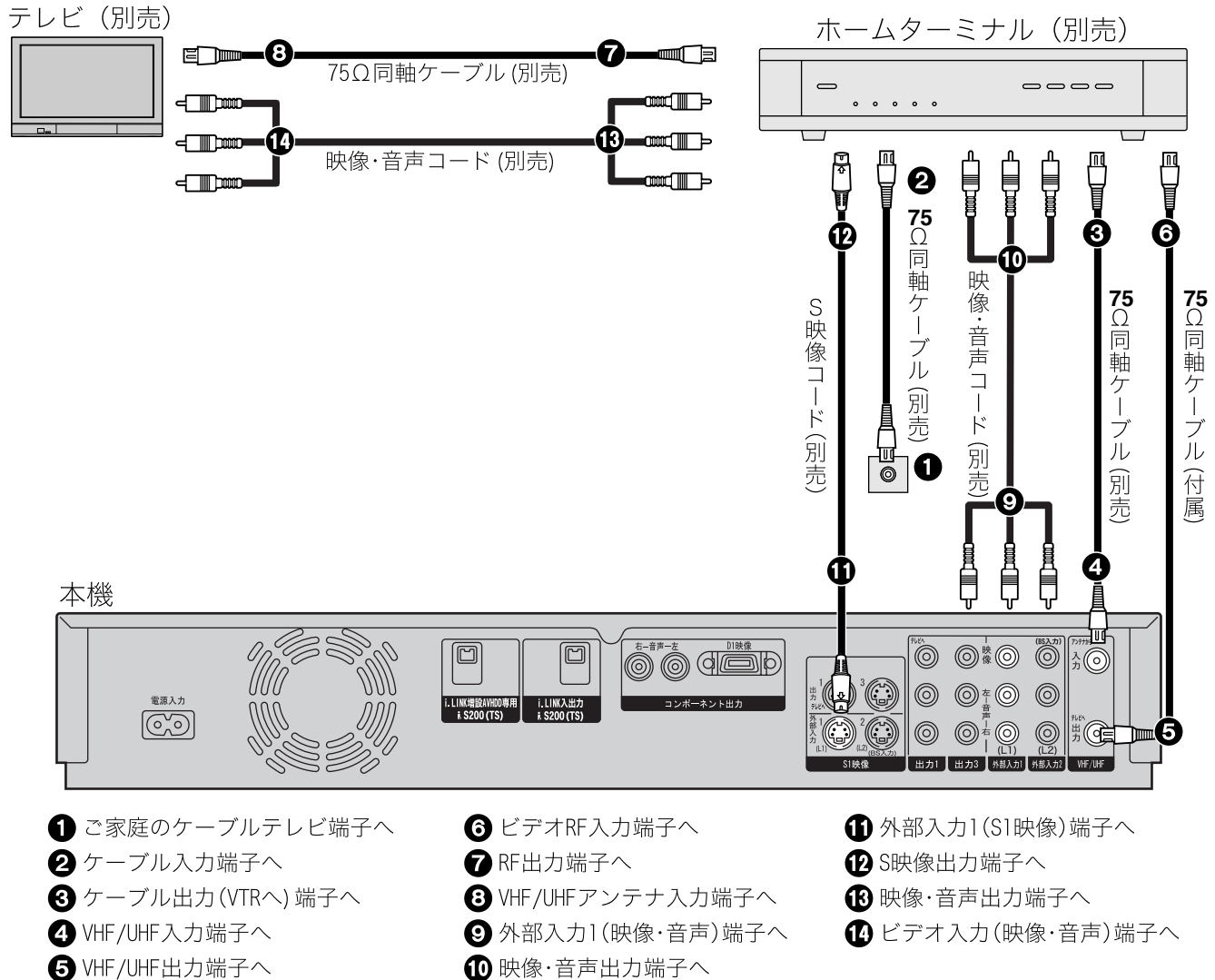
■別売品について

映像・音声コード：RP-CVP3G20 (2m)
S映像コード：RP-CVSOG20 (2m)

●CATV放送を視聴・録画には、CATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)(別売)が必要です。(詳しくは、CATV会社にご相談ください)
●CATV会社と新たに受信契約をされたときは、CATV会社が接続してくれます。
●CATV放送の受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
●ホームターミナルの説明書もお読みください。
●接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

下図のように接続し、録画操作を行ってください。

テレビ(別売)
ホームターミナル(別売)
75Ω同軸ケーブル(別売)
映像・音声コード(別売)
S映像コード(別売)
75Ω同軸ケーブル(別売)
映像・音声コード(別売)
75Ω同軸ケーブル(別売)
75Ω同軸ケーブル(付属)
本機

❶ ご家庭のケーブルテレビ端子へ
❷ ケーブル入力端子へ
❸ ケーブル出力(VTRへ)端子へ
❹ VHF/UHF入力端子へ
❺ VHF/UHF出力端子へ
❻ ビデオRF入力端子へ
❼ RF出力端子へ
❽ VHF/UHFアンテナ入力端子へ
❾ 外部入力1(映像・音声)端子へ
❿ 映像・音声出力端子へ
⓫ 外部入力1(S1映像)端子へ
⓬ S映像出力端子へ
⓭ 映像・音声出力端子へ
⓮ ビデオ入力(映像・音声)端子へ

お願い/ヒント

●**受信チャンネル設定を正しく行ってください。**
特に、各放送局のガイドチャンネルの設定を行っておかないと、Gコード予約ができませんのでお気を付けください。(「CATVチャンネルの登録」、P26)
●**リモコンの「予約チャンネル」を表示させてください。**
工場出荷時には、CATVチャンネルの予約チャンネル表示はすべてとばされています。このままではフリーセット予約ができません。(「リモコンの予約チャンネル表示を設定する」、P57)
●**有料放送を受信するときは、ビデオの入力を切り換えてください。**
有料放送を本機のチューナーで受信してもきれいに映りません。ホームターミナルを接続した外部入力チャンネル(上記の接続例の場合、外部入力チャンネル「L1」)に切り換えてください。(詳しくは、CATV会社にご相談ください)

■**別売品について**
映像・音声コード:RP-CVP3G20(2m)
S映像コード:RP-CVSOG20(2m)
75Ω同軸ケーブル:VUA7051

リストを利用して録画した番組をさがす(ビジュアルプログラムナビ)

見たい番組をさがす

本機で録画・タイマー予約すると、自動的に「ビジュアルプログラムナビ」リストにその録画内容が登録されます。このリストを利用して番組をさがし出すことができます。
●約10秒以上の録画が「ビジュアルプログラムナビ」リストに登録されます。
●登録可能な番組数は最大で120番組です。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [プログラムナビ] を押し、「ビジュアルプログラムナビ」画面を出す

●選ばれている番組が黄色で表示され、左側の子画面で再生が始まります。
●子画面での再生は番組の最後になると静止画になります。

2 [◁▷] で再生を選び、[△▽] で見たい番組を選んで [実行/決定] を押す

●プログラムナビ再生中の表示が画面に出ます。番組の最後にくると静止画になり、約５分後に自動的に停止します。

途中でやめるには

[停止] を押す

●プログラムナビ再生が解除され、現在受信中の番組の画面に戻ります。

タイトル記録について

当社製のチューナー(内蔵テレビ) と接続し、本機に番組を i.LINK入力で録画した場合は、タイトル情報をチューナーから取得してハードディスクに記録します。
また、記録後にそのタイトルをビジュアルプログラムナビ画面で表示させることができます。
●表示できる文字は10文字までです。
●ビジュアルプログラムナビ画面を表示しているときのみ表示されます。

次の場合にタイトルを取得することができます。
(1) 本機とチューナー(または内蔵テレビ) とをi.LINK接続して本機の操作で録画するとき
●通常録画開始時
●BSデジタルフリーセット予約で予約を開始したとき
(タイトル情報に変化があった場合は、取得されません)
(2) 本機とチューナー(または内蔵テレビ) をi.LINK接続してチューナー(または内蔵テレビ) 側からi.LINK(EPG) 予約録画するとき
●i.LINK(EPG) タイマー予約を開始したとき
●i.LINK(EPG) タイマー予約中にタイトル情報に変化があったとき

お願い／ヒント

●リピート再生することはできません。
●BSデジタル放送を再生した場合にはメッセージが出ます。(P89)
●正しく再生するために、録画は約40秒以上行ってください。
●録画中の番組情報は表示されません。
●i.LINK(EPG) 予約を行った場合、EPG側の録画開始時刻とビジュアルプログラムナビ画面に表示される時刻は、ずれる場合があります。
●i.LINK(EPG) 予約を行った場合、同一チャンネルでかつ連続番組を予約実行したときは、次の番組の先頭が数秒間切れて録画される場合があります。

■ビジュアルプログラムナビ画面のアイコンについて

×COPY： ダビングできない番組(プログラム) に表示されます。
🔗： 連続再生や自動ダビングなどで登録した番組に表示されます。

番組を並べ替える

録画した番組を「録画日」、「曜日」、「チャンネル」、「開始時刻」の順に並べかえることができます。

●電源を切った後は、新たに並べ替えの順序を選んでください。
(以前に選択された項目は解除されます)

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [プログラムナビ] を押し、「ビジュアルプログラムナビ」画面を出す

●選ばれている番組が黄色で表示されます。

2 [◁▷] で「並替え」を選び、[実行/決定] を押す

●並べ替えの順序を選ぶための画面が出ます。

3 [△▽] で並べ替えの順序を選び、[実行/決定] を押す

●選択した順序で、番組一覧表示内容が並べ替えられます。
●並べ替えの順序項目については下記を参照してください。

お願い／ヒント

【並べ替えの順序】

1:録画日
新しい録画日順に並べ替えます。同じ録画日の場合は開始時刻の新しい方が上になります。

2:曜日
日曜→月曜→・・・土曜の曜日順に並べ替えます。同じ曜日の場合は、録画日の新しい方が上になります。

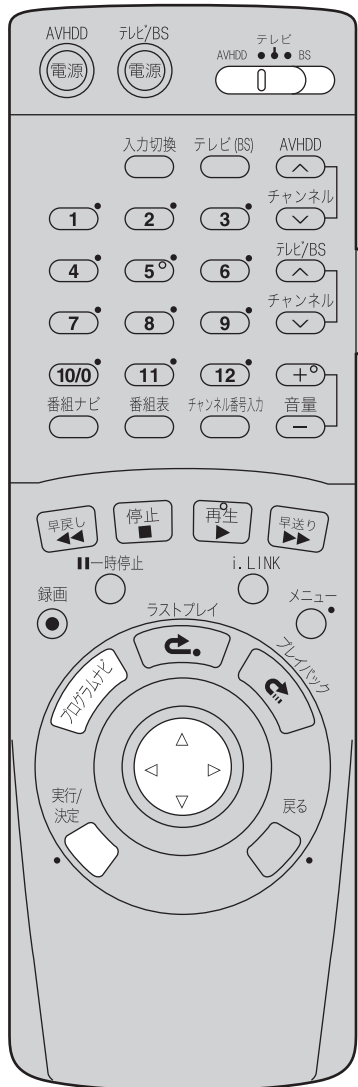
3:チャンネル
BSデジタル→従来のBS→VHF→UHF→CATV→i.LINK→ライン入力のチャンネル順に並べ替えます。同じチャンネルの場合は録画日の新しい方が上になります。

4:開始時刻
録画の開始時刻順に並べ替えます。同じ開始時刻の場合は録画日の新しい方が上になります。

【並べ替え実行中】

●「番組一覧」表示の上に、「番組を並替え中です」のメッセージが表示されます。

【並べ替え終了後】

●ハードディスク上の情報などの更新はされず、ナビ画面上の番組一覧表示の順序だけが変化します。

番組を削除する

一番組ずつまたは全番組を一度に削除することができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [プログラムナビ] を押し、「ビジュアルプログラムナビ」画面を出す

2 [◁▷] で「削除」を選び、[△▽] で削除したい番組を選んで [実行/決定] を押す

●選ばれている番組が黄色で表示されます。

●確認メッセージが出ます。

3 [△▽] で「はい」を選び、[実行/決定] を押す

●選択された番組の削除が実行されます。

●「はい」以外を選択すると以下のようになります。

「いいえ」:
番組を選択する状態に戻ります。

「すべて削除」:
もう一度「いいえ/はい」の確認画面を出し、「はい」を選んだ場合は全番組の削除が実行されます。

お願い／ヒント

●削除すると番組は消え、元に戻すことはできません。削除する前に必ず確認してください。

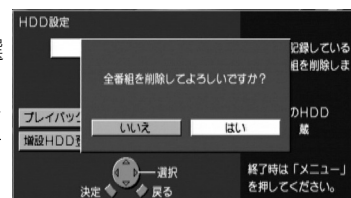
●番組削除中はボタン操作ができません。

●削除で「はい」を選び、[実行/決定] を押したあとは途中で中止することができません。

●録画中は番組の削除はできません。

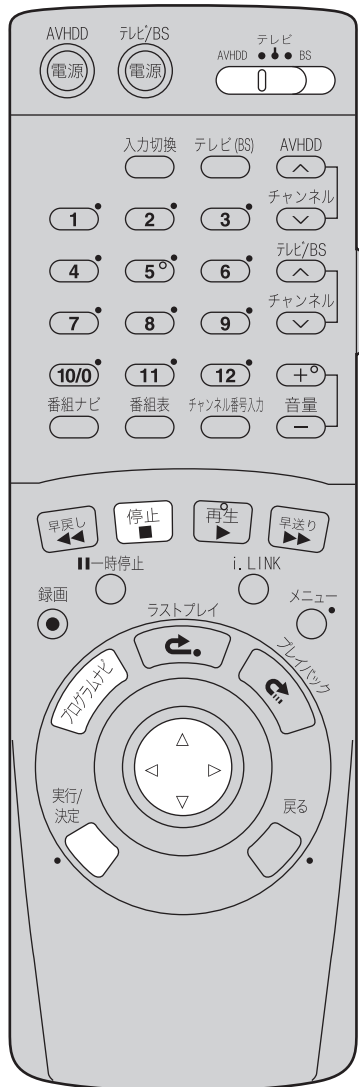
●「番組一覧」表示の上に、「番組を削除中です」のメッセージが表示されます。

●全番組を削除するには、手順3で「すべて削除」を選択する以外に以下の方法があります。

1. [メニュー] を押す
2. [△▽] で「HDD設定」を選び、[実行/決定] を押す
3. [△▽] で「全番組削除」を選び、[実行/決定] を押す
4. [△▽] で「はい」を選び、[実行/決定] を押す

複数の番組を連続して再生する(連続再生)

複数の番組を連続して再生することができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。

1 [プログラムナビ]を押し、「ビジュアルプログラムナビ」画面を出す

2 [◁▷]で「連続再生」を選び、[△▽]で再生したい番組を選んで[実行/決定]を押す

●選ばれている番組が黄色で表示されます。

3 [△▽]で「登録/解除」を選び、[実行/決定]を押す

●登録されると、番組の右端に「∞」が表示されます。

●複数の番組を選ぶ場合は、手順2、3を繰り返してください。

4 もう一度、[実行/決定]を押す

5 [△▽]で「再生開始」を選び、[実行/決定]を押す

●「ビジュアルプログラムナビ」画面が消え、選んだ番組が選んだ順序で再生されます。

途中でやめるには

[停止]を押す

●連続再生が解除され、現在受信中の番組の画面に戻ります。

お願い／ヒント

■連続再生時の項目について

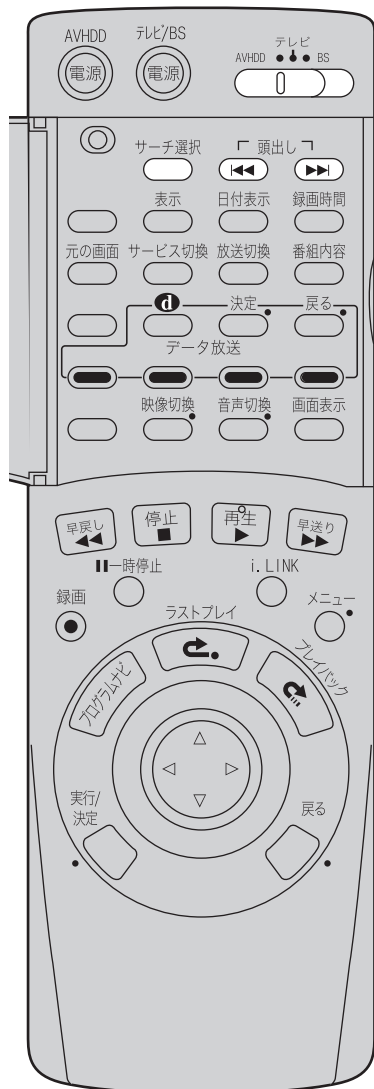
「登録/解除」： 番組を登録/解除します。
「再生開始」： 選んだ番組を選んだ順序で再生します。
「自動ダビング」： P69をお読みください。

●手順3で登録した後でも、「ビジュアルプログラムナビ」画面を終了すると、登録はすべて解除されます。

●部分的に解除をする場合は解除したい番組をもう一度選択し、手順3を行ってください。(「∞」が消えます)

●「連続再生」が開始されると、登録は解除されます。

●登録後に番組の削除(P62)を行った場合は、もう一度登録し直してください。

頭出しをして番組をさがす

サーチ選択

番組単位、番組内の時間単位でサーチすることができます。

■番組単位

録画済みまたは録画中に番組を番組単位でサーチし、選ばれた番組の先頭から再生します。

●早送り方向の場合は1つ先の番組の先頭へ、早戻し方向の場合は現在の番組の先頭へ移動して再生を始めます。

●続けてボタンを押すことで、さがす番組を変更できます。

●番組を見つけると、そこから自動的に再生を始めます。

■番組内(約15秒/約2分/約10分)単位

番組内で現在の再生位置から各時間単位ごとにとびこして再生します。

番組をこえて次(または前)に移動する場合は以下のようになります。

●早送り方向の場合：1つ先の番組の先頭へ

●早戻し方向の場合：現在の番組の先頭へ

(続けて押すと、前の番組の終わりから所定の時間分戻ります)

準備

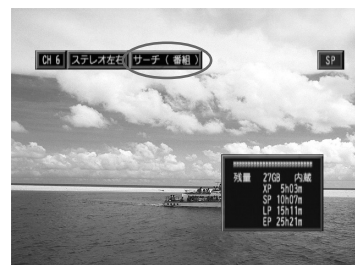
● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。

1

[サーチ選択]を数回押し、サーチ選択モードを選ぶ

● [サーチ選択]を押すごとに、サーチ選択モードが下記のように画面に表示されます。

15秒 →2分 →10分 →番組

●電源を入れた直後は、「サーチ(番組)」が選ばれています。

2

停止中または再生中に見たい番組がある方向の[頭出し]を押す

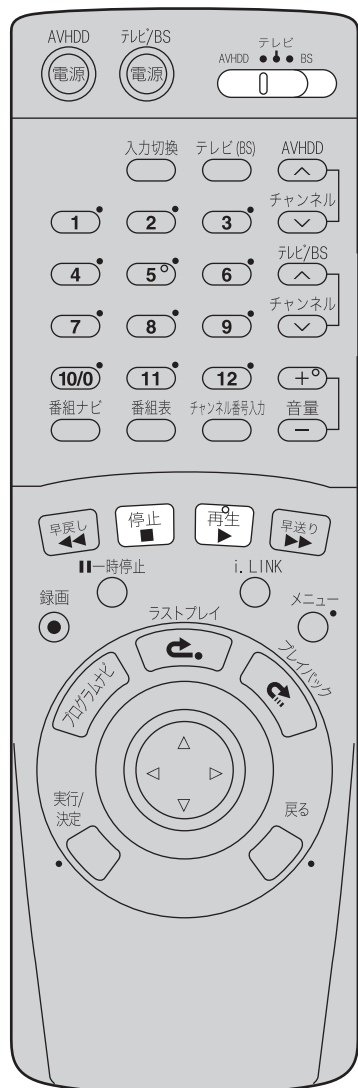
お願い／ヒント

●電源を切ると、「サーチ(番組)」が選ばれた状態に戻ります。

録画中に録画済みの番組を再生する(同時録画再生)

録画中に録画済みの番組を再生することができます。
●録画中の番組を見たい場合はP66をお読みください。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 録画中に [再生] を押し、再生を始める

●再生ランプが点灯します。
●「ビジュアルプログラムナビ」やサーチ選択を使って見たい番組をさがすことができます。

停止するには

[停止] を押す

●再生ランプが消えて本機が停止し、録画中の番組の画面に戻ります。
●もう一度 [停止] を押すと、録画が停止します。ただし、タイマー予約録画中は停止できません。

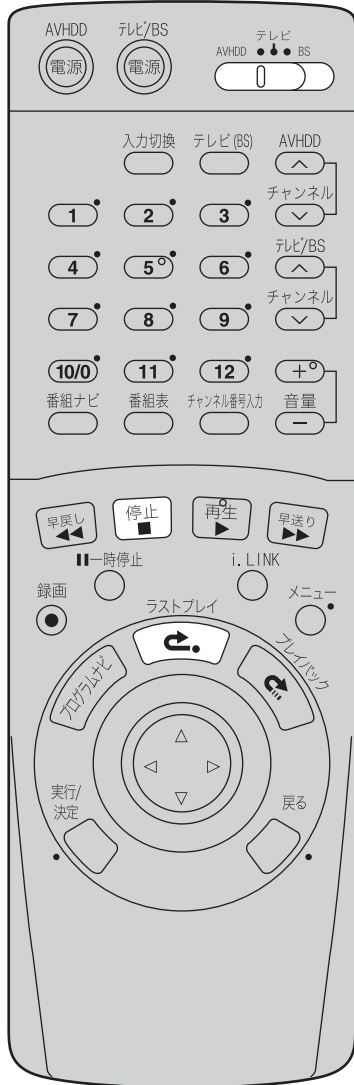
お願い／ヒント

● [再生] を押したあとに、[録画] を押しても、録画できません。(タイマー予約録画は実行されます)
● i.LINK録画中は、BSデジタル放送などi.LINK録画した映像を再生することはできません。
●録画済みの番組がないときは、現在録画中の番組が再生されます。(P66)

録画中の番組の先頭から再生させる(追っかけ再生)

現在録画中の番組を先頭から再生することができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする

録画中に、[ラストプレイ] を押す

●現在録画中の番組の先頭から再生が始まります。
●再生ランプが点灯します。
●テレビ画面に「↩再生▶」が表示されます。

停止するには

[停止] を押す

●再生ランプが消えて本機が停止し、録画中の番組の画面に戻ります。
●もう一度 [停止] を押すと、録画が停止します。ただし、タイマー予約録画中は停止できません。

お願い／ヒント

●現在録画中の番組の先頭を再生しますが、早戻しや頭出しの操作をすると、すでに録画済みの番組も再生することができます。
●リピート再生をすることはできません。
●追っかけ再生中に早送り再生などで現在録画中の場所に追いついても、現在録画中の位置から約1分間(EP)のずれが生じます。
●追っかけ再生実行中に再生が追いつくと、静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になる場合があります。
●追っかけ再生実行中に早送り再生などで追いつくと、自動的に通常再生になります。
●追っかけ再生実行中は、日付表示は出ません。
●録画開始後、約1分間(EP)は追っかけ再生はできません。

■停止中に [ラストプレイ] を押した場合

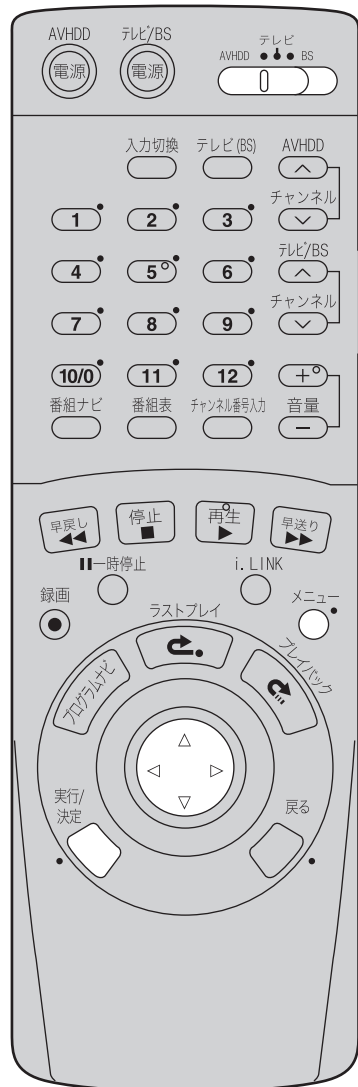
●以前に録画された中の一番新しい番組の先頭から再生が始まります。
●再生ランプが点灯します。
●テレビ画面に「↩再生▶」は表示されません。

約7秒前に戻って再生する
(プレイバック機能)

見逃したシーン(野球のホームランシーンなど)や情報などをリプレイしたいときなどにお使いいただけます。

プレイバック機能の「切/入」設定をする(準備)

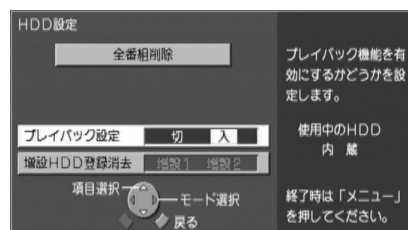
準備

● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。

1 [メニュー]を押す

2 [△▽]で「HDD設定」を選び、[実行/決定]を押す

●「HDD設定」画面が表示されます。

3 [△▽]で「プレイバック設定」を選び、[◁▷]で「入」を選ぶ

●工場出荷時は「入」になっています。

4 [メニュー]を押す

●メニュー画面を開いたままの状態ではプレイバック機能専用記録は開始されません。

便利な機能

お願い/ヒント

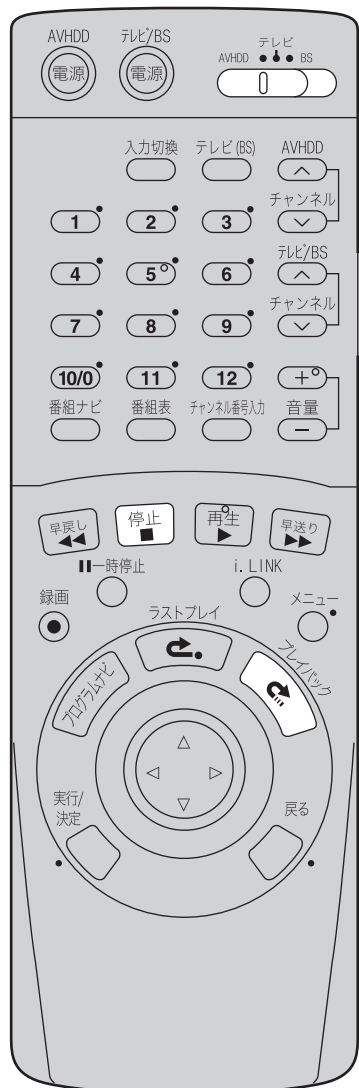
●プレイバック機能専用記録は上書き記録です。
●停止中のみプレイバック機能専用記録を行います。

約7秒前に戻って再生する
(プレイバック機能)
(つづき)

プレイバック機能を開始させる

●本機が停止状態のときにのみ働きます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

[プレイバック] を押す

●再生ランプが点灯します。
●テレビ画面に「再生 (プレイバック) 」が表示されます。
●約７秒前から再生が始まります。
●さらに戻りたいときは、[プレイバック] を続けて押してください。
●押すごとに再生中の位置から「約７秒前」に戻って再生します。
●リモコンで [プレイバック] は、最大8回(約1分前)まで操作を受け付けますが、 [早戻し] を使えば SPモードで約10分前まで戻ることができます。
(XP：約5分前、SP：約10分前、LP：約15分前、EP：約25分前)

途中でやめるには

[停止] を押す

●再生ランプが消えてプレイバック機能が中止し、停止状態になります。
●プレイバック機能専用記録を再開します。
●もう一度プレイバック機能を実行するには [プレイバック] を再度押してください。

プレイバック機能のしくみ

停止状態で現在受信中の番組を録画時間モードがSPの場合、約10分間プレイバック機能専用領域 (通常の録画とは別領域です) を使用して一時的に録画します。

お願い／ヒント

●プレイバック機能は、停止状態になってから約10秒間は働きません。
●プレイバック機能実行中にリピート再生することはできません。
●プレイバック機能実行中に一時停止状態を約5分間以上続けたときは、停止します。
●データ放送などでは正しく動作しない場合があります。
●プレイバック機能実行中は、日時表示は出ません。
●カウンター表示は出ません。
●コピーガードがかかっている場合は録画されません。
●プレイバック機能実行中に実行/停止やチャンネル・録画時間モードの切り換えを何回も繰り返すと、プレイバック機能の映像が静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になる場合があります。
●プレイバック機能実行中は [サーチ選択] や [頭出し] の操作はできません。
●プレイバック設定をしたときは、先頭からの上書きではなく最後に録画を中断したところからプレイバック機能専用記録が再開されます。このため、録画のつなぎ目を再生すると、正しい画面が出るまで静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になる場合があります。

自動ダビングする

本機に記録されている番組を選んだ順にi.LINK接続した当社製D-VHSビデオカセットレコーダーにダビングすることができます。下記は当社製D-VHSビデオカセットレコーダー(NV-DHE10)について記載しています。

準備

- [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。
- 接続しているD-VHSビデオカセットレコーダーを自動ダビング機器として設定しておく。(P78)

【D-VHSビデオカセットレコーダーの準備】

1 [i.LINK]で使用するi.LINK機器(本機)を選ぶ

2 テープ速度が「HS STD」(D-VHS自動)になっていることを確認する

3 停止状態にしておく

1 [プログラムナビ]を押し、「ビジュアルプログラムナビ」画面を出す

2 [◁▷]で「連続再生」を選び、[△▽]でダビングさせたい番組を選んで[実行/決定]を押す

- 選ばれている番組が黄色で表示されます。

3 [△▽]で「登録/解除」を選び、[実行/決定]を押す

- 選択された番組の右端に「 」が表示されます。
- 複数の番組を選ぶ場合は、手順2、3を繰り返してください。

4 もう一度、[実行/決定]を押す

5 [△▽]で「自動ダビング」を選び、[実行/決定]を押す

- D-VHSビデオカセットレコーダーへのダビングが始まります。
- テレビ画面に「自動ダビング」の表示が出ます。(オンスクリーン表示が「自動」になっているときは約5秒間表示されます)

途中でやめるには

- D-VHSビデオカセットレコーダーの[停止]を押す。
- 本機の[停止]を押す。

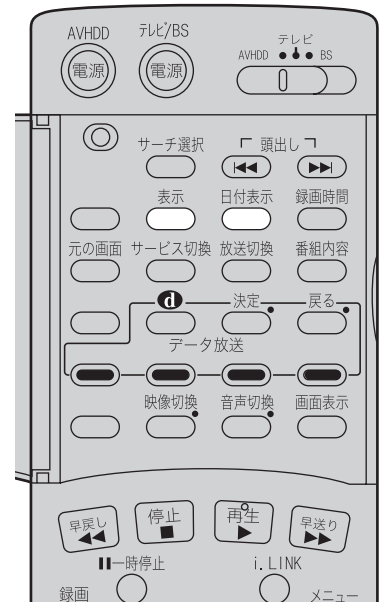
お願い/ヒント

- ダビングが終了すると、オンスクリーンの「自動ダビング」表示が消え、D-VHSビデオカセットレコーダーおよび本機は停止の状態になります。
- 手順5でダビング機器が選ばれているときは、選んだ番組を選んだ順序で再生し、録画機側は録画を始めます。「ビジュアルプログラムナビ」画面は解除され、通常画面に戻ります。
- 手順5でダビング機器が選ばれていないときは、「ダビング機器が選ばれていません」の警告表示が出ます。「ビジュアルプログラムナビ」画面は解除され、通常の再生画面に戻ります。
- 当社製以外のD-VHSビデオカセットレコーダーをご使用の場合は正常に働かない場合があります。
- 録画できない番組は、選択はできますがダビングすることはできません。
- 自動ダビングで作成したテープをD-VHSビデオカセットレコーダーで再生すると、番組の先頭や番組のつなぎ目などで静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面になる場合があります。
- 複数の番組を登録して自動ダビングした場合、D-VHSビデオカセットレコーダーには一つの番組として登録される場合があります。
- 番組編成や録画方法によっては、コピー制限のない番組でも録画禁止の×COPYアイコンが表示される場合があります。この場合は、コピー制限のない部分からマニュアルでダビングすることができます。
- 複数の番組を登録して自動ダビングした場合、番組と番組の間に記録されない部分が発生する場合があります。

画面表示 (オンスクリーン)

「モード設定」(P71) でテレビ画面に「オンスクリーン表示」を表示させるかどうかを選ぶことができます。

「入」：　継続して表示します。
「自動」：本機の状態に変化があったときに該当する項目が約5秒表示されます。
「切」：　オンスクリーンは表示されません。(ただし、下記の❸の「サーチモード表示」と❺の「録画時間モード表示」は表示されます。

※❶～❼は [表示]、❾は [日付表示] を押すと画面に表示されます。

❶入力チャンネル表示
現在受信中のチャンネルを表示。

❷音声モード表示
受信中のチャンネルの音声を表示します。
ステレオ放送を受信したときに「ステレオ」、
二重放送を受信したときに「二重」を表示。

❸サーチモード表示
選ばれているサーチモード (「15秒」、「2分」、「10分」、「番組」) を表示。

❹録画系モード表示
録画、録画の一時停止など、録画に関係する本機の動作状態を表示。

❺録画時間モード表示
選ばれている録画時間モード(「i.LINK」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」など)を表示。

❻再生系モード表示
再生、一時停止など、再生に関係する本機の動作状態や番組の経過時間を表示。

❼ハードディスク残量目安表示
ハードディスクの残量と録画可能時間を表示。
i.LINK入力選択時：　「HD」、「SD」
アナログ入力選択時：「XP」、「SP」、「LP」、「EP」

❽警告/お知らせ表示
警告やメッセージを表示します。

❾現在時刻/日時表示・チャンネル
現在の時刻/日時や「自動時刻合わせ」のマーク「▶」(停止時のみ)を表示。
●再生時は録画チャンネルや録画開始時の日時を表示します。

お願い／ヒント

●テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりする場合があります。 また、本機の動作が切り換わるときにも乱れる場合があります。

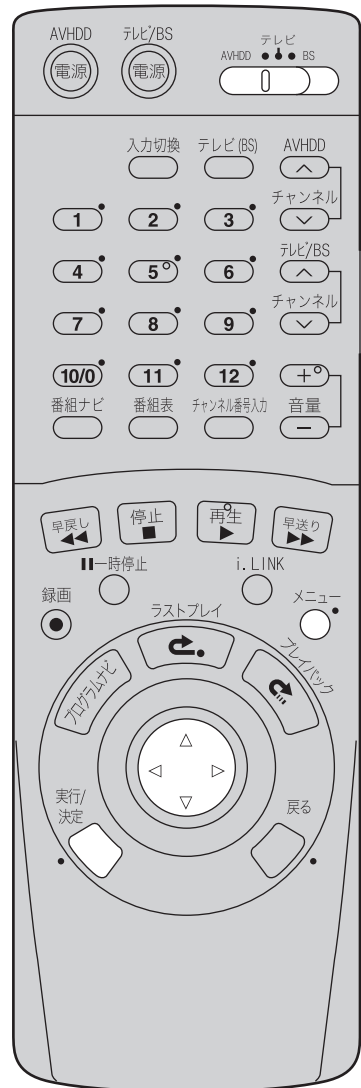
■次のようなときは「オンスクリーン」表示は出ません
●「モード設定」(P71) の「オンスクリーン」を「切」にしているとき。(❶、❷、❹、❻、❼ は出ません)
●チューナー (内蔵テレビ) など、接続したi.LINK機器側から映像をご覧になるとき。
●i.LINK出力で画面を見ているとき。

■ハードディスクの残量表示について
●ハードディスクの残り時間が表示されます。(目安です)
●残量の計算のため、表示されるまでに多少時間がかかる場合があります。
●「i.LINK」や可変ビットレート(P91)を使用している「LP」、「EP」は入力信号によってハードディスクの使用量にばらつきが生じるため、残量時間は記録可能なおおよその時間を表しています。
●本機は約30GBのハードディスクを使用していますが、何も記録していない状態でも、ハードディスクの残量表示は27GBになります。これは容量の一部をハードディスクのシステム管理領域などに使用しているためです。

モード設定

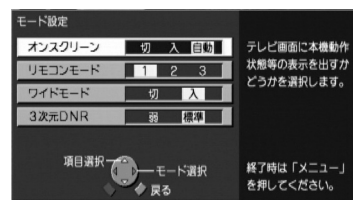
本機を使いこなすためのいろいろな設定を「モード設定」としてまとめています。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「モード設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「モード設定」画面が表示されます。

3 [△▽] で設定したい項目を選び、[◁▷] で設定する

4 [メニュー] を押す

モード設定の項目

項目	選択	出荷時設定	各項目の内容	参照ページ
オンスクリーン	切		テレビ画面に表示を出さないとき	70
	入		テレビ画面に表示を出すとき	
	自動	●	動作したときに 約5秒間表示を出すとき	
リモコンモード	1	●	通常はこの位置でご使用ください	82
	2		複数の当社製ビデオを使用するとき	
	3		複数の当社製ビデオを使用するとき	
ワイドモード	切		テレビのS映像入力端子がS1未対応のとき	－
	入	●	テレビのS映像入力端子がS1映像端子のときは、 ワイドフルモードの映像をテレビに送ると、 テレビの画面が自動的にフルモード画面に切り換えられます。	
3次元DNR	弱		画像の輪郭がぼやけるとき	－
	標準	●	より高画質で録画できます。(通常はこの位置)	

お願い／ヒント

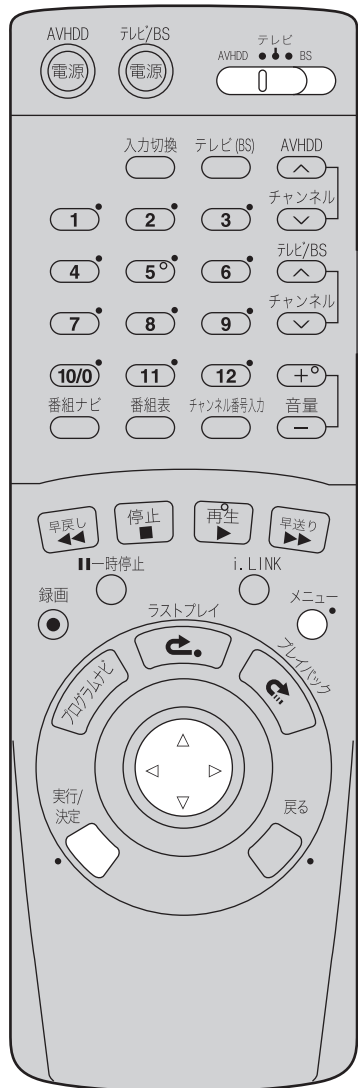
●録画中は「3次元DNR」の選択はできません。

便利な機能

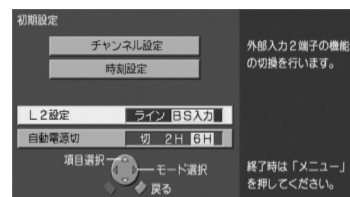
初期設定

本機を使いこなすためのいろいろな設定を「初期設定」としてまとめています。
●チャンネル設定、時刻設定についてはP25、P80をお読みください。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「初期設定」を選び、[実行/決定] を押す
●「初期設定」画面が表示されます。

3 [△▽] で設定したい項目を選び、[◁▷] で設定する

4 [メニュー] を押す

初期設定の項目

項目	選択	出荷時設定	各項目の内容	参照ページ
チャンネル設定	—		チャンネルを設定するとき。	25
時刻設定	—		時刻を設定するとき。	80
L2設定	ライン		後面の外部入力2端子をライン入力として使うとき。	21
	BS入力	●	後面の外部入力2端子にチューナー(内蔵テレビ)と接続してエンコード録画するとき。	
自動電源切	切		「自動電源 切」機能を働かせないとき。	–
	2H		約2時間以上何も操作しなかったときに、自動的に本機の電源を切るとき。	
	6H	●	約6時間以上何も操作しなかったときに、自動的に本機の電源を切るとき。	

お願い／ヒント

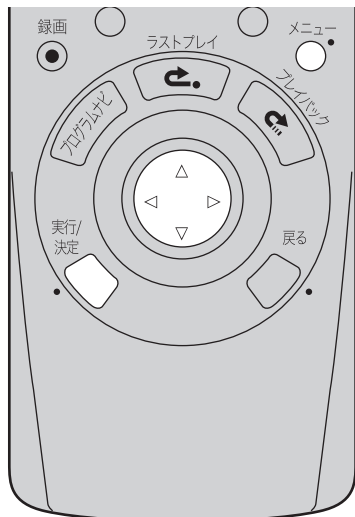
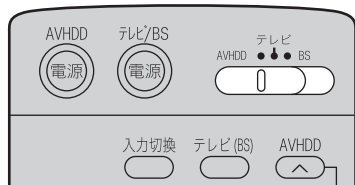
●タイマー予約モードでは、「自動電源切」機能は働きません。

i.LINK機器を設定する

本機はi.LINK入出力端子にチューナー(内蔵テレビ)やCSデジタルチューナーなどのi.LINK機器を接続することができます。接続した順にi.LINK機器No.が自動的に割り当てられますので、登録したい順に接続してください。

i.LINK機器一覧

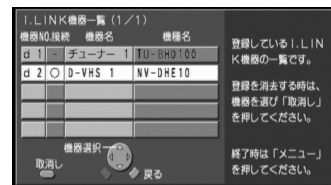
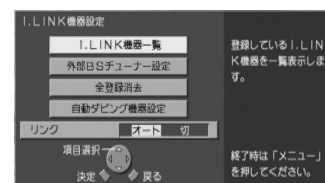
i.LINK機器が正しく接続できているか確認することができます。また、一度登録した設定機器を取り消すこともできます。

準備 ● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。

1 **[メニュー]を押す**

2 **[△▽]で「i.LINK機器設定」を選び、[実行/決定]を押す**

●「i.LINK機器設定」画面が表示されます。

3 **[△▽]で「i.LINK機器一覧」を選び、[実行/決定]を押す**

●「i.LINK機器一覧」画面が表示されます。

4 **[メニュー]を押す**

i.LINK機器を登録するには

本機では、i.LINK対応機器を15台まで登録できます。接続した順にi.LINK機器No.(d1〜d15)が自動的に割り当てられますので、登録したい順に接続してください。

i.LINK機器No.を再登録するには

再登録したい場合は、すべてのi.LINKケーブルを外し、一度「i.LINK機器全登録消去」(P76)を行って、再度登録したい順にi.LINK機器を接続してください。(必ず、i.LINK入出力端子に接続してください)

●全登録消去する場合は、必ずi.LINK機器の接続を外しておいてください。接続されている状態で、「i.LINK機器全登録消去」を行っても再登録されてしまいます。

i.LINK機器の登録を取り消すには

手順3で表示される「i.LINK機器一覧」画面から取り消したい機器を[△▽]で選び、[取消し]を押す

●選んだ機器の登録が取り消されます。

●取り消すときは、本機のチューナーを地上波チャンネルまたはライン入力を選択したあと、取り消してください。

●BSデジタルフリーセット予約やi.LINK(EPG)予約があるときは取り消しできません。

●取り消したi.LINK機器が接続されたままの状態にあると、他に接続されているi.LINK機器の電源コードの抜き差しや、i.LINKケーブルの抜き差しで、再度接続されているi.LINK機器として登録されます。

■**登録されているすべての機器を取り消したいとき：**

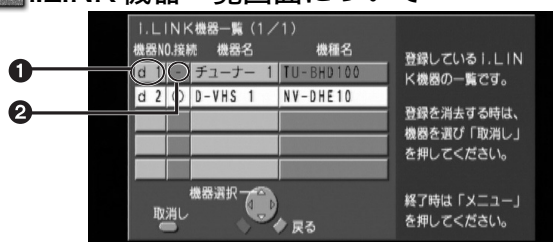
「i.LINK機器全登録消去」を行って取り消してください。

●i.LINK機器全登録消去を行うと、BSデジタルフリーセット予約やi.LINK(EPG)予約が消えてしまいます。

i.LINK機器を設定する(つづき)

i.LINK機器の表示について

[i.LINK]でi.LINK機器を選ぶと、以下のようにメニュー画面に表示されます。

i.LINK 機器一覧画面について

❶：テレビ画面に表示されるi.LINK機器No.です。
❷：i.LINK機器の接続状態を表します。
　－：接続されていない、または主電源が切れている状態
　○：接続されている状態

■i.LINK機器No.
接続された順に機器No.が付けられ、本機に登録されます。本機では最大15台の機器を登録できます。BS入力(P21)を設定して録画する場合は、メニュー画面の表示は機器No.のままですが、実際は外部入力2(L2)(BS入力)端子から映像・音声を入力しています。

d1～d15：	本機に登録されている機器を選んでいます。
d16：	本機に登録されていない機器からリンク(P91)されています。
d－－：	選んでいる機器はありません。

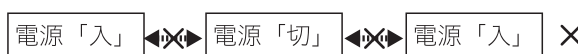
■i.LINK機器名
選んでいる機器の種類を表示します。

D-VHS	：D-VHSビデオカセットレコーダーなど
チューナー	：BSデジタルチューナー、CSデジタルチューナーなど
テレビ	：BSデジタルチューナー内蔵テレビなど
HDR	：当社製のハードディスクビデオレコーダー
その他	：その他の機器(DV機器など)

■i.LINK機種名
選んでいる機器のモデル名を表示します。機器によっては表示されない場合があります。

i.LINKでの接続について

i.LINK対応機器は、デイジー・チェーン(下図A)、またはノード分岐(下図B)で接続してください。
●接続がループ(下図C)にならないようにしてください。

●チューナーや一部の機器では、電源が切れているとデータを中継しない場合があります。(下図)
接続するi.LINK機器の説明書もお読みください。

i.LINK機器を交換されるときは

●i.LINK機器は、それぞれに固有のID番号を持っています。このため、同一機種名の機器でも、別の機器として登録されます。交換を行うと、登録機器の状態が変わり、「BSデジタルフリーセット予約」(P53)の取り消しなどができなくなる場合があります。
●まず、本機とチューナー(内蔵テレビ)に登録されているi.LINK機器をすべて消去してください。本機については、「i.LINK機器全登録消去」(P76)をお読みください。そのあと、もう一度登録し直してください。
※チューナー(内蔵テレビ)側の消去のしかたについては、チューナー(内蔵テレビ)の取扱説明書をお読みください。

お願い／ヒント

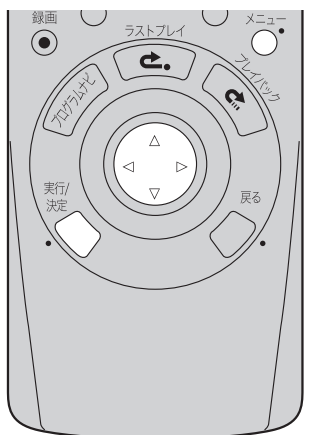
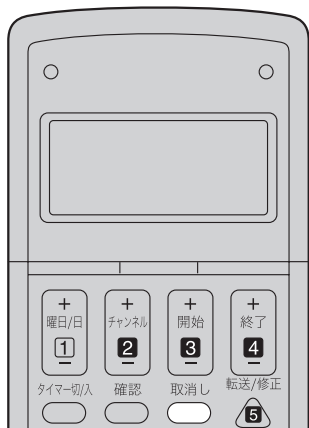
●機種名表示は10文字までです。10文字をこえている部分は、「･･･」表示になります。
●本機の電源を切っても、登録番号などは記憶されています。
●一度接続された機器は、接続解除しても登録されたままなので、必要なくなればi.LINKケーブルを外し、取り消してください。
●機器が正しく登録されないときは、接続を確認して、もう一度登録をし直してください。
●当社製以外のi.LINK機器は、正しく動作しない場合があります。
●本機のi.LINK入出力端子の最大データ転送速度は200Mbpsです。最大データ転送速度は、転送速度の異なる機器を接続していると、転送速度が遅くなる場合があります。
●本機は最大転送速度が200Mbpsのため、S200以上の4ピンi.LINKケーブルをお使いください。
●DV機器は、フォーマットが異なるため、接続してもデータのやりとりなどはできません。
●DV機器に付属のDVケーブルや、DV用のケーブル、また当社製のDVケーブルVW-CD1は、S100対応ケーブルのため使用しないでください。
●i.LINK機器を使用中にi.LINK機器の電源を切ったり、i.LINKケーブルを抜き差しすると、映像や音声がとぎれたり、録画や再生動作が停止することがあります。使用していない機器でも、録画・再生中やタイマー予約中には、電源を切ったり、i.LINKケーブルを抜き差ししないでください。
●チューナー(内蔵テレビ)など、接続したi.LINK機器側から映像をご覧になる場合は、本機のオンスクリーン表示は出ません。
●i.LINKメッセージについては、P89をお読みください。

i.LINK機器を設定する(つづき)

外部BSチューナー設定

本機のリモコンでBSデジタルフリーセット予約(P53)を行うときや、BS入力(P21)でBSデジタル放送を録画するときに、どの機器を外部BSチューナーとして使用するのか選ぶことができます。

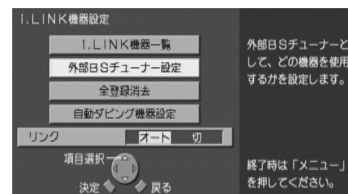
準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。
●外部BSチューナーとして登録したいi.LINK機器を接続し、電源を入れる。

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「i.LINK機器設定」を選び、[実行/決定] を押す

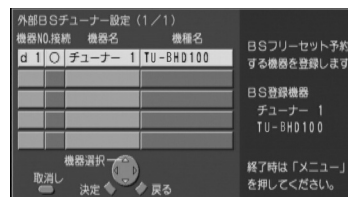
●「i.LINK機器設定」画面が表示されます。

3 [△▽] で「外部BSチューナー設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「外部BSチューナー設定」画面が表示されます。
●「i.LINK機器一覧画面」に登録されている機器の中から、チューナーを内蔵している機器の一覧が表示されます。

外部BSチューナー設定画面について

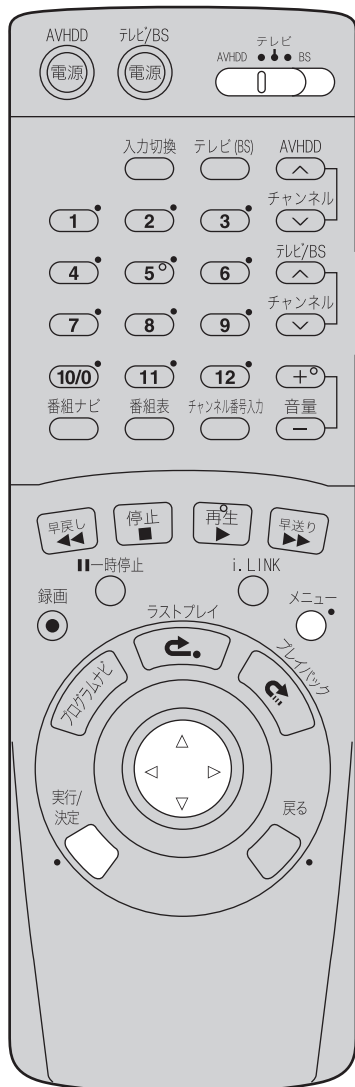
❶：外部BSチューナーとして登録されている機器の情報を表示します。
●ここで登録されている機器を使って、BSデジタルフリーセット予約(P53)や、BS入力(P21)からのBSデジタル放送のエンコード録画を行います。

❷：外部BSチューナーの接続状態を表します。
－： 接続されていない、または主電源が切れている状態
○： 接続されている状態

4 [△▽] で設定したい機器を選び、[実行/決定] を押す

[実行/決定]：外部BSチューナー機器を登録する
[取消し]：　外部BSチューナー機器の登録を解除する
●「外部BSチューナー設定」画面の上に「外部BSチューナー設定登録完了画面」が出ます。
●登録された機器でBSデジタルフリーセット予約(P53)とBS入力(P21)を使った録画ができるようになります。

5 [メニュー] を押す

お願い／ヒント

●当社製のチューナー(内蔵テレビ)をお使いの場合は、自動で外部BSチューナーに設定されます。
●当社製以外のチューナー(内蔵テレビ)でもチューナー(内蔵テレビ)と判別できたときには、その機器が外部BSチューナーとして自動的に登録されます。
●BSデジタルフリーセット予約やi.LINK(EPG)予約がある場合、外部BSチューナーの登録を解除できません。
●地上波チャンネル、またはライン入力を選択してから行ってください。

i.LINK機器全登録消去

i.LINK登録機器設定で登録されている機器をすべて消去することができます。i.LINK機器No.の順番を変更したいときなどにお使いください。

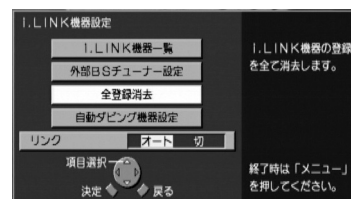
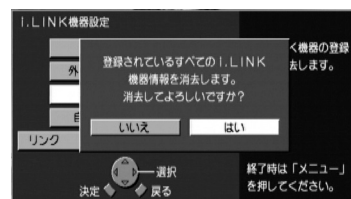
準備

● [AVHDD/テレビ/BS]を「AVHDD」にする。

1 [メニュー]を押す

2 [△▽]で「i.LINK機器設定」を選び、[実行/決定]を押す

●「i.LINK機器設定」画面が表示されます。

3 [△▽]で「全登録消去」を選び、[実行/決定]を押す

4 [▷]で「はい」を選び、[実行/決定]を押す

●「i.LINKの登録をすべて消去中です。しばらくお待ちください。」というメッセージが表示されたあと、通常画面に戻ります。

お願い/ヒント

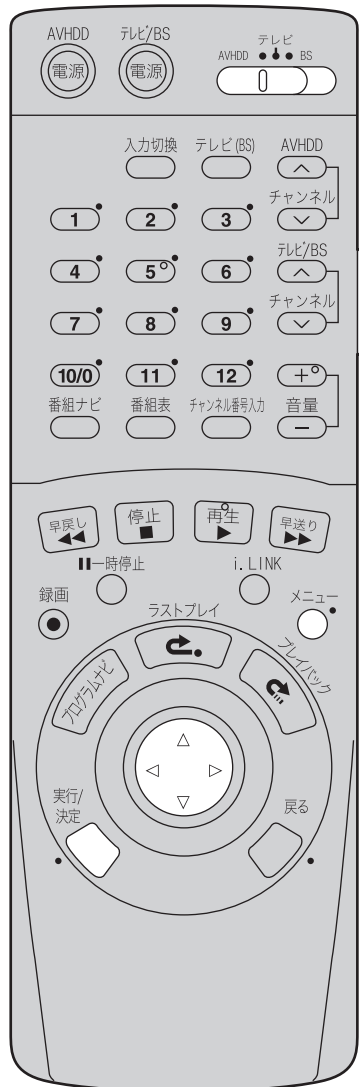
●地上波チャンネル、またはライン入力を選択してから行ってください。
●i.LINK機器全登録消去を行うと、BSデジタルフリーセット予約やi.LINK(EPG)予約が消えてしまいます。
●全登録消去する場合は、必ずi.LINK機器の接続を外しておいてください。接続されている状態で、「i.LINK機器全登録消去」を行っても再登録されてしまいます。

i.LINK機器を設定する(つづき)

i.LINK機器のリンク設定

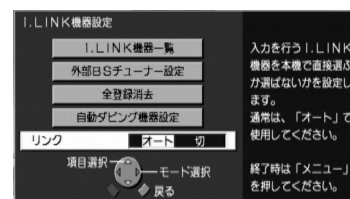
i.LINK接続されている機器を直接選ぶか選ばないかの設定を行うことができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「i.LINK機器設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「i.LINK機器設定」画面が表示されます。

3 [△▽] で「リンク」を選び、[◁▷] で設定する

オート： 入力を行うi.LINK機器を本機で直接選ぶことができます。通常はこの位置にしておいてください。

切： 入力を行うi.LINK機器を本機で直接選びません。ただし、他の機器から本機を選んだ場合は入力できます。

4 [メニュー] を押す

お願い／ヒント

●「オート」に設定している場合は、本機が選んでいるi.LINK機器No. が表示されます (d1〜d16) 。

●「切」に設定している場合は、出力されている信号があれば、その信号を入力します。このときi.LINK機器No. が表示されます (d1〜d16) 。出力されている信号がない場合は入力を行いません。このとき、テレビ画面には「dーー」と表示されます。

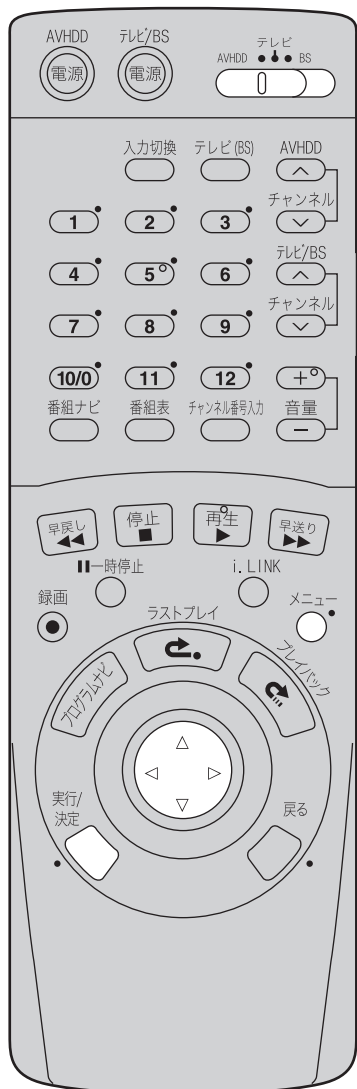
● i.LINK入出力端子から入力を行っているときは、リンク設定の変更はできません。地上波またはライン入力を選んでいるときに行ってください。

i.LINK機器を設定する(つづき)

自動ダビング機器設定

自動ダビングをする際の自動ダビング機器を設定することができます。

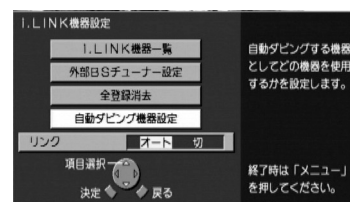
準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。
●自動ダビング機器として登録したいi.LINK機器を接続し、電源を入れる。

1 [メニュー] を押す

2 [△▽] で「i.LINK機器設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「i.LINK機器設定」画面が表示されます。

3 [△▽] で「自動ダビング機器設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「自動ダビング機器設定」画面が表示されます。

4 [△▽] で自動ダビング機器として使用する機器を選び、[実行/決定] を押す

●1つの機器のみ選択可能です。
●「自動ダビング機器設定」画面の上に「自動ダビング機器設定登録完了」画面が出ます。

[実行/決定]： 機器を選び、決定する。(選ばれた状態)
[取消し]： 機器の選択を解除する。(選ばれていない状態)

5 [メニュー] を押す

お願い／ヒント

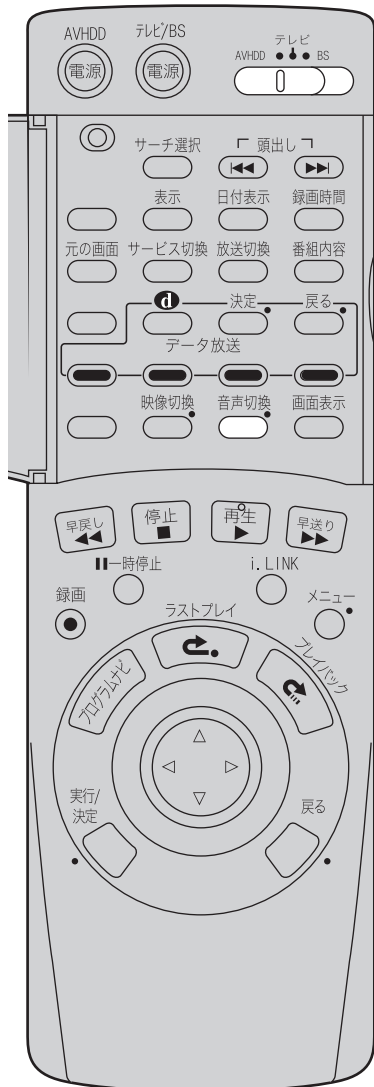
●地上波チャンネル、またはライン入力を選択してから行ってください。

本機で受信、または再生中の音声は、下記の操作で切り換えることができます。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

[音声切換] を押して、聞きたい音声を選ぶ

●押すごとに下表のように切り換わります。
●電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。

受信時

本機のチューナーで地上波放送を受信している場合、「ステレオ」音声の受信中は「ステレオ」音声が、「二重」音声の受信中は「主音声」が自動的に選ばれます。

本機のチューナーで受信中の音声	テレビ画面の表示	選ばれた音声
ステレオ	ステレオ　左 右	ステレオ音声
	ステレオ　左	左音声
	ステレオ　右	右音声
二重 (2カ国語放送など)	二　重　左 右	主音声＋副音声
	二　重　左	主音声
	二　重　右	副音声
モノラル	音　声　左 右	モノラル音声
	音　声　左	モノラル音声
	音　声　右	モノラル音声
外部入力 チャンネル	音　声　左 右	左音声＋右音声
	音　声　左	左音声
	音　声　右	右音声
i.LINK	音　声　左 右	左音声＋右音声
	音　声　左	左音声
	音　声　右	右音声

再生時

再生時は手動で音声を切り換えてください。

再生中の音声	テレビ画面の表示	選ばれた音声
ステレオ	音　声　左 右	ステレオ音声
	音　声　左	左音声
	音　声　右	右音声
二重 (2カ国語放送など)	音　声　左 右	主音声＋副音声
	音　声　左	主音声
	音　声　右	副音声
モノラル	音　声　左 右	モノラル音声
	音　声　左	モノラル音声
	音　声　右	モノラル音声
外部入力 チャンネル	音　声　左 右	左音声＋右音声
	音　声　左	左音声
	音　声　右	右音声
i.LINK	音　声　左 右	左音声＋右音声
	音　声　左	左音声
	音　声　右	右音声

お願い／ヒント

●選んだ音声だけを録音することはできません。
また、録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。

時刻を合わせ直すとき

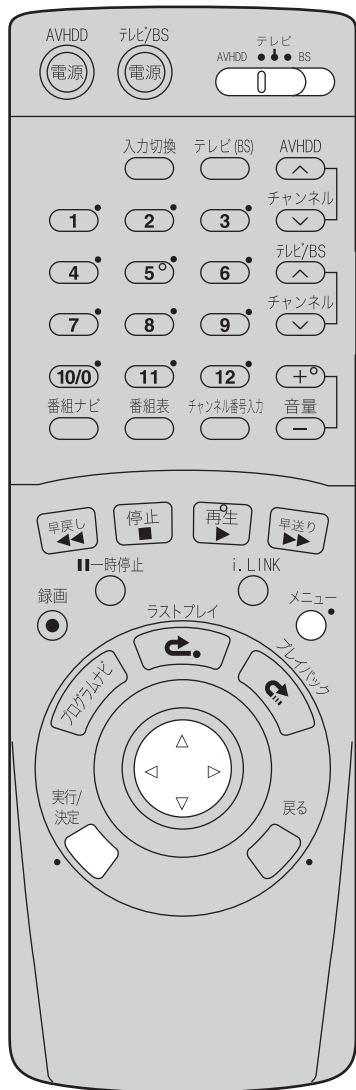
時刻の誤差がある場合は、下記の手順で合わせ直してください。

準備

● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

1

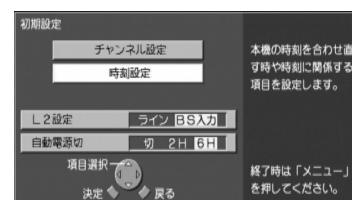
[メニュー] を押す

2

[△▽] で「初期設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「初期設定」画面が表示されます。

3

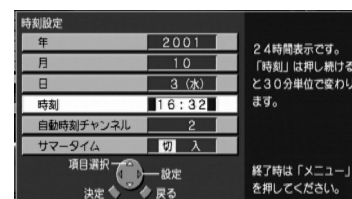
[△▽] で「時刻設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「時刻設定」画面が表示されます。

4

[△▽] で「年」・「月」・「日」・「時刻」をそれぞれ選び、[◁▷] で合わせる

●「時刻」を選んだときのみ [◁▷] を押し続けると、30分単位で変わります。

●時刻は24時間表示です。

●時計の運針は値を一つでも変更した時点で停止します。

お願い／ヒント

●時刻を合わせ直したり、サマータイムの「切/入」をすると、タイマー予約の内容が消去される場合があります。

時刻を合わせ直すとき(つづき)

5 [△▽]で「自動時刻チャンネル」を選び、[◁▷]でNHK教育テレビに合わせる

6 [メニュー]を押す

「自動時刻合わせ」機能について

「自動時刻チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくと、毎日7、12、19時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて時刻の誤差を自動修正します。

●「自動時刻合わせ」表示「▶」が画面に出ます。
●2分以内の誤差が修正されます。

■次のようなときは働きません

●「自動時刻チャンネル」を「ーー」にしているとき。
(「自動時刻合わせ」機能が解除されます)
●時報が放送される時刻に本機の電源が入っているとき。
●時報のバックに音楽が流れているとき。
●「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。

■「自動時刻チャンネル」を「自動」にすると、本機が自動的にNHK教育テレビをさがし出します

(地域により、探し出すまでに数週間かかる場合もありますので、あらかじめご自分でNHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします)

●電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、「自動時刻合わせ」機能が働いていない状態になります。

「サマータイム」機能について

将来サマータイム制が実施されたときにお使いいただけます。(2001年2月現在)
「入」にすると時刻を1時間すすめます。「切」にすると元に戻ります。

●工場出荷時は「切」になっています。
現在は「切」にしておいてください。

複数の当社製機器を使用するために

リモコンモードを変えておくと、複数の当社製機器を同じ場所で別々に操作できます。当社製機器は、ほとんどが同じ方式のリモコンを使用しているため、同じ場所で操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しく操作できません。このときは、下記の操作でリモコンモードを変更してください。

●通常は、工場出荷時のままリモコンモード「1」でご使用ください。

準備

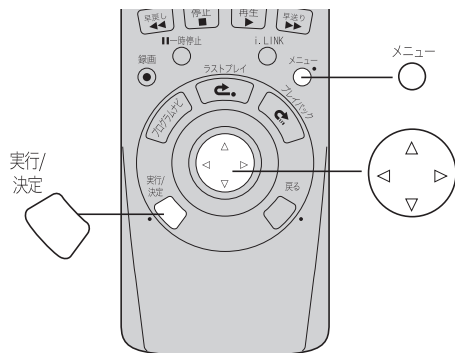
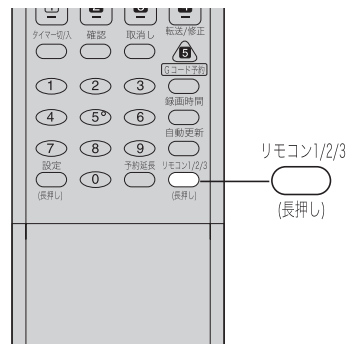
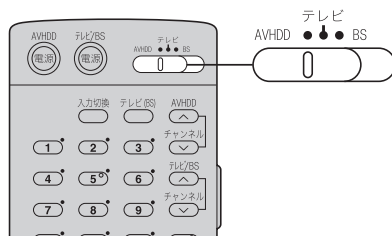
● [AVHDD/テレビ/BS] を「AVHDD」にする。

本体のリモコンモードを変更するとき

1 [メニュー] を押す

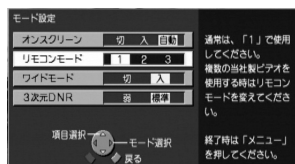
2 [△▽] で「モード設定」を選び、[実行/決定] を押す

●「モード設定」画面が表示されます。

3 [△▽] で「リモコンモード」を選び、[◁▷] で「1」、「2」または「3」を選ぶ

4 [メニュー] を押す

リモコンのリモコンモードを変更するとき

1 [リモコン1/2/3(長押し)] を約2秒以上押し続け、リモコンモードを選ぶ

リモコン 2

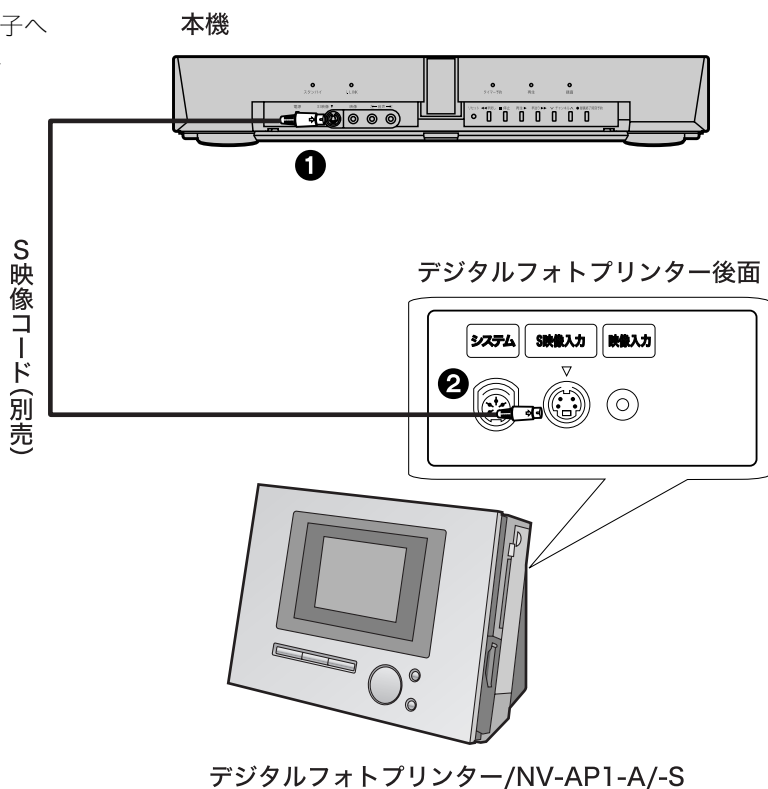
リモコンモードの変わりかた

押すごとに
リモコン2 → リモコン3 → リモコン1
と変わります。

お願い／ヒント

■操作できずに、テレビ画面に「リモコン1/2/3」表示が出るとき
本体とリモコンのリモコンモードが異なっていますので、リモコン側のリモコンモードを本体に合わせてください。

●この表示は約5秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。(予約内容や録画などには影響ありません)

ビデオプリンターで静止画像をプリントする

前面の出力2 (S1映像) 端子にデジタルフォトプリンター (別売) を接続すると、お気に入りの場面を手軽にプリントすることができます。(デジタルフォトプリンターの説明書もお読みください)

下記はビデオプリンターを使ってプリントされた画像の一例です。

12か月カレンダー

2か月カレンダー

便利な機能

お願い／ヒント

- BSデジタル放送をi. LINK録画したものをプリントするときは、チューナー(内蔵テレビ)の出力をプリンターに接続してお使いください。
- あなたが制作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

■別売品について

S映像コード：RP-CVSOG20 (2m)

お願い/ヒント集

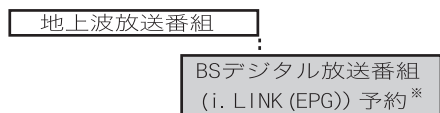
タイマー予約について

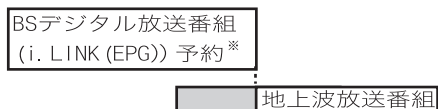
予約が重複したとき

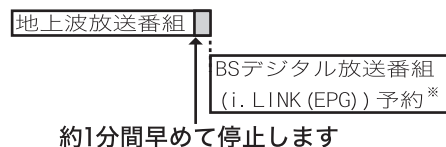
以下の説明におけるi.LINK(EPG)予約は当社製チューナー(内蔵テレビ)をご使用になった場合です。

■地上波どうしの予約が重なったとき
先に始まる予約が優先され、録画終了後、次の予約を録画します。

■i.LINK(EPG)予約からのBSデジタル放送番組と地上波番組の予約が重なったとき
本機で優先順位を付け、どの予約を実行するか決定します。予約の優先順位の低い予約は正しく予約実行されません。
予約実行の優先順位は以下のとおりです。
❶開始時刻が早い予約

地上波放送番組の開始時刻が早い場合

※BSデジタルフリーセット予約の場合は、
　地上波放送の録画終了後録画開始されます。

i.LINK(EPG)予約からのBSデジタル放送番組の開始時刻が早い場合

❷同一開始時刻の場合は予約実行チャンネルで決定
① i.LINK機器からの予約(BSデジタル機器)
② 地上波
③ CATV
④ 外部入力チャンネル
同一放送種別の場合
　チャンネル番号が小さい順

■地上波番組の終了時刻とi.LINK(EPG)予約からのBSデジタル放送番組の開始時刻が同じとき
BSデジタル放送番組を予約実行させるために、先に始まる予約を約1分間早めて停止します。

※BSデジタルフリーセット予約の場合は、予約したとおり録画されます。(地上波放送番組を約1分早めて停止しません)

■i.LINK(EPG)予約どうしが重なったとき
ご使用のBSデジタルチューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください。

予約が実行されたか確認したいとき

予約登録は、タイマー予約録画が実行されてもされなくても、予約終了時刻をすぎると予約一覧画面から消去されます。タイマー予約録画が実行されたか確かめたい場合は、ビジュアルプログラム ナビ(P60)をお使いください。

- i.LINK(EPG)予約の録画開始時刻とビジュアルプログラムナビ画面に表示される時刻がずれる場合があります。(本機で設定されている時刻に従って実行されるためです)

予約時に録画時間モードを指定しなかったとき

予約時に録画時間モードを指定しないでBSデジタルフリーセット予約した場合は、「i.LINK」で予約されます。地上波放送などをフリーセット予約したときは、本機で設定された録画時間モードになります。

その他のタイマー予約機能について

●当社製チューナー(内蔵テレビ)のIrシステムで連動予約機能を使うと、番組の先頭の数十秒が録画されない場合があります。
●当社製以外のチューナー(内蔵テレビ)を使ったタイマー予約の場合も、番組の先頭の数十秒が録画されない場合があります。

お願い/ヒント集
(つづき)

BSデジタルフリーセット予約について

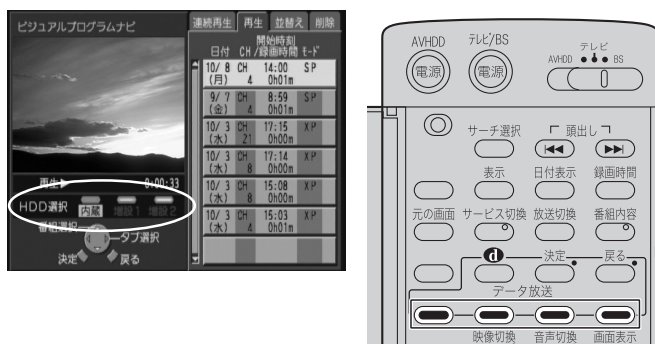
BSデジタルフリーセット予約録画のしくみ

予約開始時刻になると、本機がi.LINKケーブルを通してチューナー(内蔵テレビ)の電源を入れ、BSデジタルチャンネルの選局を行い、録画を開始します。予約録画の終了時刻になると、チューナー(内蔵テレビ)の電源を切り、録画を終了します。

BSデジタルフリーセット予約録画について

●BSデジタルフリーセット予約をすると、有料番組(ペイ・パー・ビュー)や視聴制限のかかった番組、録画禁止の番組も予約できますが、正しく録画することはできません。
●BSデジタルフリーセット予約をした番組は、放送開始時刻が遅れたり、番組が延長されたときでも、予約した開始/終了時刻に合わせて実行しますので、番組の時間変更に追従して予約録画できません。
●本機とチューナー(内蔵テレビ)の時刻が合っていないと、正しく予約実行することができません。必ず、時刻を合わせておいてください。(P80)
●当社製のチューナー(内蔵テレビ)をお使いの場合、BSデジタルフリーセット予約をすると、本機はi.LINKケーブルを通じてチューナー(内蔵テレビ)にも予約を登録し、予約登録されたチューナー(内蔵テレビ)は、予約実行時間になると自動的に電源が入ります。BSデジタルフリーセット予約で登録した予約は、チューナー(内蔵テレビ)側の予約一覧画面でも予約情報を確認できます。これらの予約は、チューナー(内蔵テレビ)側で修正/取り消しはできませんので、本機から行ってください。

増設専用ハードディスク機器を将来お使いになるとき

●i.LINK増設AVHDD専用i.S200(TS)端子をお使いください。
●以下の画面やリモコンのボタンは、将来増設専用ハードディスク機器をお使いになるときに使用します。

故障かな？

修理を依頼される前に、症状を確かめてください。
これらの処置をしても直らない場合や、下記以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(P94) にお問い合わせください。

電源

電源が入らない
☞ 電源プラグがコンセントから外れている。

[電源] 以外何も操作できない
☞ i. LINK増設AVHDD専用S200 (TS) 端子に増設機器以外のi. LINK機器を接続している。
→ その接続を外す。

何も操作できない
☞ 本機の状態が不安定になっている。
→ リモコンモードを確認する(P82)。
それでも直らないときは
→ [リセット] を押す。
→ 電源を切り、電源プラグをコンセントから外し、約5分後、再びコンセントに差し込んでから電源を入れる。

電源は入っているのに、本機が操作できない
☞ タイマー予約モードになっている。
→ [タイマー切/入] を押し、タイマー予約ランプを消す。
☞ 各種安全装置が働いている場合があります。
→ 電源を切り、電源プラグをコンセントから外し、約5分後、再びコンセントに差し込んでから電源を入れる。

電源が自動的に切れた
☞「自動電源切」機能が働いている。
(不要な電力の消費をおさえます)
→ [電源] を押し、電源を入れる。

テレビ画面

テレビに本機の画面が出ない
☞ テレビの入力を本機を接続している入力にしていない。
→ 本機を接続している入力に切り換える。

本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった
☞ テレビと本機に電波を分けたため。
→ ブースター (市販品) などを使用すると改善されます。(効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください)

再生

BSデジタル放送が再生できない
☞チューナー (内蔵テレビ) と接続されていない。
→BSデジタル放送を録画したものを再生するには、チューナー (内蔵テレビ) と接続する必要があります。

BSデジタル放送のマルチビュー放送、データ放送、マルチ音声などが再生できない
☞BS入力からエンコード録画した場合は再生することができません。
☞当社製チューナー (内蔵テレビ) の場合は、「マルチビュー録画オン・オフ」設定が「オフ」になっている場合があります。詳しくは、チューナー (内蔵テレビ) の説明書をお読みください。

再生していると、とつぜん静止画になったり、再生画面にノイズが出る
☞ 録画のつなぎ目部分や番組と番組のつなぎ目部分などを再生すると、正しい画面が出るまで静止画になったり、ノイズ画面や黒い画面が出る場合があります。また、正しい画面が出るまでに時間がかかる場合があります。

本機の再生一時停止状態でチューナー(内蔵テレビ)から映像が出ない
☞ 本機とチューナー (内蔵テレビ) をi. LINK接続して、再生映像を見ているときに、本機を一時停止にしてチューナー (内蔵テレビ) 側の入力を切り換え、再度本機からのi. LINK入力を選んだ場合は、黒い画面になります
→ 本機を再生状態にする。

録画

BS入力 (エンコード録画) できない
☞ BS入力を設定していない。
→ BS入力を設定する。 (P21)
☞ 録画時間モードで「i. LINK」を選んでいる。
→「i. LINK」以外を選ぶ。

i. LINK録画できない
☞録画時間モードで「i. LINK」以外を選んでいる。
→「i. LINK」を選ぶ。
☞録画禁止の番組を選んでいる。
→ このような番組は録画できません。

番組が録画できない
☞録画禁止の番組を選んでいる。
→ このような番組は録画できません。
☞録画時間が短い
→ 約10秒以上の録画が必要です。
☞すでに120番組が録画されている。
→不要な番組を削除してから録画してください。
☞ハードディスクの残量がない。
→ 不要な番組を削除してから録画してください。

ダビング

映像に黒い帯状のノイズが録画された
☞再生側の機器がテレビに近いために、テレビからの妨害を受けている。
→ 再生側の機器をテレビから離す。

ダビングできない
☞正しく接続していない。
☞録画機で、再生機を接続した外部入力チャンネルまたはi. LINK機器を選んでいない。
→ 再生機を接続した外部入力チャンネルまたはi. LINK機器を選ぶ。
☞i. LINK接続をしたDV機器からダビングしようとしている。
→ DV機器はi. LINK接続してもダビングできません。
☞コピーガードやコピー制限のかかっているものはダビングすることはできません。

自動ダビングができない。
☞自動ダビング機器設定を行っていない。
→ 自動ダビング機器設定 (P78) を行う。
☞録画禁止の番組(×COPY アイコンが表示されている番組)を選択している。

故障かな？
(つづき)

タイマー予約

予約ができない

☞本機が録画/再生状態になっている。
→ 本機が停止状態のときに行ってください。

タイマー予約が正しくできない

☞予約内容 (予約チャンネルや開始、終了時刻など) が間違っている。
→ 手順どおり正しく予約し直し、予約内容を確認する。

☞タイマー予約モードになっていない。(タイマー予約ランプが点灯していない)
→ [タイマー切/入] を押し、タイマー予約ランプを点灯させる。

☞タイマー予約の時間帯が重複している。
→ 予約時間の重複している(重 アイコンの付いている) 予約は、実行されません。

☞時刻が合っていない。
→ 時刻を合わせ直す。

☞録画禁止の番組を予約している。
→ 録画禁止番組の録画はできません。

☞タイマー予約録画中にハードディスク残量がなくなった。
→ ハードディスク残量が予約する番組よりも多いことを確認してから予約してください。

BSデジタル放送のタイマー予約が正しくできない

☞正しくi.LINK接続していない。
→ 正しく接続する。

☞予約実行時にチューナー (内蔵テレビ) の主電源が切れているか「スタンバイ」になっている。
→ 予約実行時はチューナー (内蔵テレビ) の電源を入れるか、機能待機状態にしておく。

☞当社製以外のチューナー (内蔵テレビ) を使っている。
→ 当社製以外のチューナー (内蔵テレビ) をお使いになると、操作方法が異なり正しくタイマー予約録画できない場合があります。

BSデジタルフリーセット予約できない

☞外部BSチューナーが設定されていない。
→ 「外部BSチューナー設定」でBSデジタルチューナーを設定する。
〔当社製以外のチューナー (内蔵テレビ) をお使いの場合は、設定後、正しく動作するか確認してください〕

Gコード予約ができない

☞ガイドチャンネルが正しく設定されていない。
→ ガイドチャンネルを正しく設定する。

☞複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。
→ ガイドチャンネルを正しく設定する。また、不要なチャンネルは削除する。

☞時刻が合っていない。
→ 時刻を合わせ直す。

i.LINK予約を正しくしたのに、予約が実行されない

☞時刻が合っていない。
→ 時刻を秒まで正確に合わせるには、「自動時刻合わせ」機能を働かせる。(「自動時刻チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします)

☞チューナー (内蔵テレビ) とCSデジタルチューナーの両方をi.LINK接続してお使いの場合、タイマー予約が正しく実行されない場合があります。CSデジタルチューナーをお使いにならないときは、CSデジタルチューナー側でリンクを解除してください。詳しくは、CSデジタルチューナーの説明書をお読みください。

予約の修正・取り消しができない

☞予約一覧画面に i アイコンが表示されている予約は、本機から修正・取り消しできません。予約した機器側で行ってください。(P55)

タイマー予約録画が終わっても、予約内容が消えない

☞毎日/毎週予約の場合は消えません。

[停止] を押しても、タイマー予約録画が終わらない

☞[タイマー切/入] を押し、タイマー予約ランプを消す。
(録画が終わり、電源を入れたときの状態になります)

表示

メニュー画面やオンスクリーン表示が出ない

☞i.LINK出力でテレビ画面を見ているときは、本機のオンスクリーン表示は出ません。
→テレビの入力切換を、本機を接続している入力に切り換えてください。

日付表示が「1月1日(土)0:00」のまま動かない

☞時刻が合っていない。
→時刻を合わせ直す。

i.LINK

i.LINK機器からの映像が出ない

☞正しくi.LINK接続していない。
→ 正しく接続する。

☞正しく登録できていない。
→ すべてのi.LINKケーブルを外し、「i.LINK機器設定」の「全登録消去」を行った後、登録したい順番にi.LINKケーブルを接続し直す。

☞DV機器を接続している。
→ DV機器は接続しても映像が出ません。

i.LINK機器登録したはずの機器が表示されない

☞正しく登録できていない。
→ すべてのi.LINKケーブルを外し、「i.LINK機器設定」の「全登録消去」を行った後、登録したい順番にi.LINKケーブルを接続し直す。

i.LINK機器が選べない

☞接続している機器側から本機がリンクされている。
→ 他の機器を選びたい場合は、選んでいる機器側で本機のリンクを解除する。

☞リンク設定が「切」になっている。

故障かな？
(つづき)

音声

聞きたい音声が聞こえない

☞聞きたい音声を選んでいない。
　→ [音声切換] を押し、聞きたい音声を選ぶ。
☞BSデジタル放送をエンコード録画している。
　→ 複数音声の番組をエンコード録画しても、録画(録音)時に選んでいた音声しか再生できません。

リモコン

本機が操作できない

☞ [AVHDD/テレビ/BS] が「AVHDD」になっていない。
☞本体とリモコンモードが合っていない。
　→ リモコンモードを合わせ直す。(P82)
☞電池が消耗している。
　→ 新しい電池と交換する。
　(リモコン表示部は点灯していても、操作できない場合があります)
☞本体のリモコン受信部に向けて操作していない。
☞リモコンと本体の間に障害物などがある。

テレビが操作できない

☞ [AVHDD/テレビ/BS] が「テレビ」になっていない。
☞テレビメーカー番号が合っていない。
　→ 正しい番号に合わせる。(P17)
　→ メーカーや機種により、正しく操作できない場合があります。

BSデジタルチューナー内蔵テレビが操作できない

☞ [AVHDD/テレビ/BS] が「テレビ」になっていない。
☞リモコンのテレビメーカー設定表示部に「A」表示が出ている。
　→「d」表示を出してください。(P17)
☞当社製以外のBSデジタルチューナー内蔵テレビを操作しようとしている。
　→ 本機で操作できるのは、当社製のBSデジタルチューナー内蔵テレビだけです。

BSデジタルチューナーが操作できない

☞ [AVHDD/テレビ/BS] が「BS」になっていない。
☞チューナーメーカー番号が合っていない。
　→ 正しい番号に合わせる。(P17)
　→ 機種により、正しく操作できない場合があります。
☞当社製以外のBSデジタルチューナーを操作しようとしている。
　→ 本機で操作できるのは、当社製のBSデジタルチューナーだけです。

フォーマット

再生の動作がおかしい、または番組の削除ができない。

☞不具合が生じています。
　→ハードディスク内の録画をすべて消去し、新たに録画した後、もう一度動作を確認する。
　それでも直らないときは、
　→ [リセット] を押す。
　それでも直らないときは、
　→電源を切り、電源プラグをコンセントから外し、約5分後、もう一度コンセントに差し込んでから電源を入れる。
　それでも直らないときは
　→「フォーマット」を行う。(右記)

フォーマットをするには

フォーマットを実行するとハードディスク内に録画されたすべての番組は消去されてしまいます。大切な映像は、テープなどにも録画して保存しておいてください。

準備

●「自動電源切」設定を「切」にしておく。(P72)
●タイマー予約モード時は、タイマー予約モードを解除しておく。(P57)

本体の [停止] と [チャンネル∨] を同時に約3秒以上押す

●リモコンのボタンでは操作できません。
●フォーマット画面が表示されます。
●画面の指示に従ってください。
●フォーマットが完了するのに約60分かかります。(それ以上かかる場合もあります)

●フォーマット実行中は [リセット] を押したり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。
●フォーマットを行っても、直らない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(P94) にお問い合わせください。

自己診断表示機能

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。

本機の設置中や使用中に異常を検出すると、テレビ画面にサービス番号を数秒表示し、電源が切れます。
●サービス番号は、例えば「H01」のように、英文字と2けたの数字で表示されます。

H□□: 異常と思われます。(H01やH19など)
　→「故障かな?」(P86～88) の項目に従って点検してください。それでもサービス番号が消えないときは、お買い上げの販売店、またはお近くの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01」などとお知らせください。

デモモード

ビジュアルプログラムナビが繰り返し紹介されます。

●停止状態から行ってください。
●タイマー予約モードでは行わないでください。

本体の [停止] と [再生] を同時に押しながら、[電源] を約1秒押す

●デモモードが始まります。

解除するには

[停止] を押す

メッセージ表示一覧

テレビ画面にメッセージが表示されたときは、下記を参考にしてください。

再生

記録されていません

☞ハードディスクには何も記録されていません。

録画/再生できない信号です

☞記録方式が異なりますので録画/再生できません。

BSデジタル信号です
テレビ・チューナーの設定を変えてください

☞本機で録画・再生できる信号方式は、BSデジタル放送の信号方式と異なるため、そのままでは映りません。チューナー(内蔵テレビ)とi.LINK接続する必要があります。

音声のみの番組です

☞音声のみの番組です。

録画/タイマー予約

ハードディスクの残量がありません

☞不要な番組を削除してください。

記録済み番組の数が最大です

☞すでに120番組が録画されています。不要な番組を削除してください。

入力信号にコピーガードがかかっています

☞録画しようとしている番組にコピーガードがかかっています。コピーガードがかかっているものは正しく記録できません。

予約内容に間違いがあります。Gコードを確認してください

☞転送したGコードの予約内容が正しくありません。もう一度最初から予約し直してください。

予約がいっぱいです

☞すでに24番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。

他の機器からリンクされています。リンクを解除してください

☞BSデジタルフリーセット予約を行ったとき、他のi.LINK機器からリンクされている場合に表示されます。

予約が重複しています

☞予約一覧画面に 重 アイコンが表示されます。このアイコンの付いた予約は、このままでは正しくタイマー予約が実行されません。重複している不要な予約を取り消してください。

L2設定をBS入力に変更してください

☞「初期設定」の「L2設定」で「ライン」を選択しているときに、BSデジタルフリーセット予約の録画時間モードを「i.LINK」以外で行ったときに表示されます。

予約開始10分前

☞タイマー予約を設定している状態で電源「入」のときに、タイマー予約開始約10分前になったときに約5秒間表示されます。

予約実行待機中

☞タイマー予約を設定している状態で、タイマー予約録画開始前からタイマー予約録画実行まで表示されます。

- i.LINK予約(当社製チューナー(内蔵テレビ)を使って予約した場合)は開始時刻の約7分前から表示されます。
- i.LINK予約以外は開始時刻の約2分前から表示されます
- 「オンスクリーン」が「切」または「自動」のときは約5秒間表示されます。

予約できません。i.LINK機器の接続/設定を確認してください

☞チューナー(内蔵テレビ)の電源が入っていないか、接続が正しくされていません。電源を入れるか、正しく接続されているか確認してください。

番組情報　読み込み中

☞本機が電源「切」の状態で、すぐにタイマー予約録画を始めたときなどに表示されます。

コピーガードのため録画できない番組がありました

☞録画禁止の番組によってタイマー予約が正しく行われなかった場合に、本機の電源を「入」にしたときに表示されます。

i.LINK

i.LINK使用中

☞接続されている機器から本機がリンクされています。他の機器を選びたい場合は、選んでいる機器でリンクを解除してください。

i.LINK機器の接続/設定を確認してください

☞i.LINK機器が正しく接続または設定されていません。正しく接続または設定してください。

☞選んでいる機器が存在しません。i.LINKケーブルが接続されているか確認してください。

☞選んでいる機器が登録されていません。もう一度i.LINKケーブルを正しく接続し直してください。

☞i.LINKの接続状態に異常があるか、選んでいる機器が異常です。接続がループになっていないか、選んでいる機器が本機に対応しているかお確かめください。

☞i.LINKを使用している機器が多すぎます(i.LINKのデータ容量オーバー)。使用しない機器の電源を切ってください。

i.LINK機器確認中

☞接続されている機器の情報を取得しています。しばらくお待ちください。

増設用端子の接続を確認してください

☞増設用端子に増設機器以外のi.LINK機器が接続されています。増設用端子には増設機器以外のi.LINK機器を接続しないでください。

登録/消去はできません。BS予約が存在します

☞BSデジタルフリーセット予約が設定されているときは「i.LINK機器設定」での登録/消去はできません。

その他

リモコン1、リモコン2、リモコン3

☞現在の本体のリモコンモードを表示します。本体のリモコンモードとリモコンのリモコンモードが異なります。正しく合わせてください。

これ以上番組がありません

☞再生や早送り再生中に、記録部分の終端にくると約5秒間表示されます。

BSチューナーが登録されていません

☞外部BSチューナー設定を行ってください。

コピーガードのかかった番組を選んでいます

☞自動ダビング(P69)の際、コピーガードのかかっている番組をダビングしようとしたときに表示されます。

本機の操作で疑問に思われることがあれば、下記を参考にしてください。

電源

転居先で使用できるか?
☞日本国内でのみ使用できます。
→受信チャンネルを正しく設定し直してください。

接続

モノラルテレビと接続するときの映像・音声コードは?
☞映像・音声コードRP-CVP2G20 (別売) で接続してください。(ステレオ音声をモノラル音声に変換するタイプのコードです)

映像・音声コードのプラグや接続端子が色分けされているのは?
☞プラグと端子の色を合わせて接続するようになっています。
(黄=映像、白=左音声、赤=右音声、黒または白=モノラル音声)

本機だけでBSデジタル放送は受信できるか?
☞できません。チューナー (内蔵テレビ) との接続が必要です。

パソコンと接続して録画・再生できるか？
☞できません。

録画

音声多重放送を録画中に音声を切り換えて聞くことはできるか?
☞できます。
→ [音声切換] で聞きたい音声を選んでください。

タイマー予約録画

タイマー予約録画は予約した順番に実行されるのか?
☞予約内容の日付・時刻順に実行されます。

チューナー (内蔵テレビ) の電源は入れなくてもいいのか？
☞BSデジタル放送を録画する場合は、「入」にするか、機能待機状態にしてください。

BSデジタル放送をGコード予約したい
☞できません。i.LINK(EPG)予約かBSデジタルフリーセット予約をしてください。

デジタルビデオカメラとi.LINK接続してダビングできるか?
☞できません。デジタルビデオカメラは本機とはフォーマットが異なるため、再生画像を映すことができません。アナログ接続でダビングしてください。

BSデジタル放送
デジタル信号の圧縮技術によって従来のBS放送より多くの情報を送ることができるようになり、デジタルハイビジョンや多チャンネル放送、データ放送、マルチビュー放送、マルチステレオ放送、降雨対応放送などが楽しめます。
また、電子番組表(EPG)を使ってお好きなジャンルの番組を検索したりすることもできます。

EPG(Electronic Program Guide)
電子番組表のことです。BSデジタル放送では、画面上に番組表を表示させ、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報も表示させることができます。

i.LINK(アイリンク)
i.LINKとは、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェースIEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会(IEEE)によって標準化された国際標準規格です。現在、100Mbps/200Mbps/400Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されています。本機では最大200Mbpsの転送が可能なため、S200と表示されています。また、直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせずに機器を接続していくことができます。ケーブル1本で簡単に接続でき、高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになると考えられています。

MPEG2
Moving Picture Experts Group(メディア統合計動画像圧縮の国際基準)Phase2の略で、動画映像と音声のデジタル圧縮方式の代表的なものです。従来の圧縮方法と違い、高画質を維持したまま高圧縮する技術で、むだなデータを省くために1コマ1コマの画像がそれほど変化しないことを前提に、動きの予測をしながら圧縮していきます。

MPEG2-TS(Transport Stream)フォーマット
MPEG2システムに規定される、主に放送などの伝送に使われるフォーマットのことをいいます。

エンコードする
地上波放送等のアナログ信号をMPEG2-TS形式に変換することです。

エンコード録画
地上波放送等のアナログ信号をMPEG2-TS形式に変換して録画することです。

可変ビットレート
MPEGのエンコード(符号化)方式の一つで、平均レートを基準に、動きの激しい映像に対してはビットレートを上げることにより画像の劣化をおさえ、動きの少ない映像に対してはビットレートを下げてエンコードすることで、全体のビットレートを平均化するエンコード方式です。

データ放送
お客様が見たい情報を選んでテレビ画面に表示させることができます。例えば、お客様の住んでいる地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させたりすることができます。
その他に、テレビ放送や音声放送に連動したデータ放送もあります。
将来的には、電話回線を利用した視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどが予定されています。

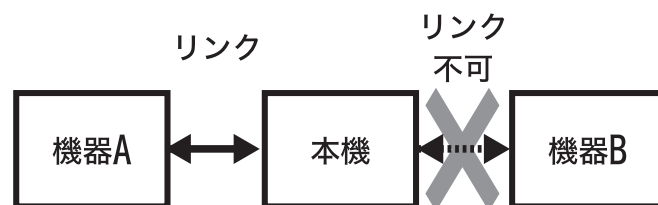
ハードディスク
記録媒体の1つです。磁気を帯びた金属またはガラスの円盤が入っており、その円盤の上に情報を書き込みます。

フォーマット
本書では、主にハードディスクの初期化のことを指します。初期化をすると、ハードディスク上のすべての情報が消えます。

マルチビュー放送
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。
例えば野球中継の場合、主番組は通常の野球中継、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球中継が行われる予定です。

リンク(LINC=Logical Interface Connection)
i.LINK 対応機器の中には、デジタル映像やデジタル音声などのデータをやりとりしたり、他機器をコントロールする際に、i.LINK ケーブルで接続された機器の中から「相手機器を1台選ぶ」という操作が必要な機器があります。
リンク(LINC)とは、この「相手機器を1台選ぶ」ということを意味し、その相手機器とのみデータのやりとりができるようになります。
下図の例は、本機が機器Aからリンクされている場合で、この場合、本機と機器Bはリンクすることができません。

その他

仕様

電源	AC 100 V ± 10 %、50/60 Hz ± 0.5 %
消費電力	37 W 待機時消費電力：約4 W

録画方式	映像：MPEG2-TS(最大28Mbpsまで対応)　音声：MPEG1レイヤー2	
録画時間モード	HD(i.LINK)：約2.5時間 SD(i.LINK)：約5時間 XP：　約5時間 SP：　約10時間 LP：　約15時間 EP：　約25時間	
記録メディア	ハードディスク(ハードディスク容量　約30 GB)	
テレビジョン方式	NTSC方式　525本、60フィールド	
映像		
● **入力**	ライン(ピンジャック)	1 Vp-p、75 Ω
	S映像端子	Y：1 Vp-p、75 Ω Cバースト：0.286 Vp-p、75 Ω
● **出力**	ライン(ピンジャック)	1 Vp-p、75 Ω
	S映像端子	Y：1 Vp-p、75 Ω Cバースト：0.286 Vp-p、75 Ω
	D1映像出力端子	Y：1 Vp-p、75 Ω CB/CR：0.7Vp-p、75 Ω
● **アンテナ受信入力**	VHF：　1〜12チャンネル、75 Ω UHF：　13〜62チャンネル、75 Ω CATV：C13〜C63チャンネル、75 Ω	
音声		
● **入力**	ライン(ピンジャック)	309 mV、入力インピーダンス47 kΩ
● **出力**	ライン(ピンジャック)	309 mV、出力インピーダンス1 kΩ (負荷インピーダンス10 kΩ)
i.LINK入出力	IEEE1394デジタルインターフェース準拠、 4pin type、S200対応、MPEG2-TS信号(i.LINK入出力用) 4pin type、S200対応、MPEG2-TS信号(増設AVHDD専用)	
許容温度	5 ℃〜40 ℃	
許容湿度	35 %〜80 %	
時計部	クォーツ制御、24時間デジタル表示(オンスクリーン表示)	
外形寸法	約幅430×高さ73×奥行277 mm	
本体質量	約4.5 kg	

索引

その他

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなど
のご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
●その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

P86～88の内容に従ってご確認のあと、直らないときは、テレビ画面に「サービス番号」(P88) が表示されている場合はその番号を確認し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、ハードディスクビデオレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-087-087

• お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
• 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
• 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

お取り扱い・お手入れなどのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 0120-878-365 (パナは 365日)
FAX フリーダイヤル 0120-878-236
365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

•お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
　呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
•携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

窓口	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話番号
青森	青森市大字ハッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

窓口	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

窓口	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

窓口	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

窓口	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四国地区

窓口	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

窓口	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。　0101

Panasonic ハードディスクビデオレコーダー NV-HDR1000 取扱説明書

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
AVHDD、DIGITANKは松下電器産業株式会社の商標です。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This HARD DISK VIDEO RECORDER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検 長年ご使用のハードディスクビデオレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか	● 再生しても映像や音声が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物が入った ● 時刻表示などに異常がある ● その他の異常や故障がある	▶	このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番	NV-HDR1000
	販売店名	☎（　　）　-	お客様ご相談窓口 ☎（　　）　-	

松下電器産業株式会社

ビデオ事業部
〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

放送システム事業部
〒571－8503　大阪府門真市松葉町2番15号

VQT9122-2
F0201Zs2031 (1000 Ⓓ)